

The background of the slide features a close-up photograph of hands placing a single red puzzle piece into a larger assembly of white puzzle pieces. The puzzle pieces are interlocking and arranged in a grid-like pattern. The hands are visible at the top and bottom edges of the frame, with fingers carefully positioning the red piece.

H3C サーバー管理プラットフォーム概要



01 サーバー関連日本語ドキュメントの紹介

サーバー管理プラットフォーム関連

02 サーバー管理プラットフォーム概要(U-Center)

03 保証及びテクニカルサポート

04 HDM

05 iFIST / RAIDファームウェアのアップグレード

06 Unisystem(旧FIST)

UIS

07 UIS概要 / インストール

CAS

08 CAS概要 / インストール

サーバー関連日本語ドキュメント

□ ハードウェア

[H3C サーバー製品 クイックガイドv1](#)

[H3Cサーバーオペレーティングシステムインストールガイド](#)

[H3C サーバー ストレージコントローラ ユーザーガイド](#)

[H3C サーバー ファームウェアアップグレードガイド](#)

[H3C サーバートラブルシューティングガイド](#)

□ HDM

[H3C HDM テクニカルホワイトペーパー](#)

[H3C HDM ユーザーガイドV1.0](#)

[H3C HDM syslogメッセージ](#)

[H3C HDM2 テクノロジーホワイトペーパー](#)

注意：サーバー関連のドキュメントは更新が速いので、バージョンアップなどされる場合には最新の英語版を参照してください。

□ iFIST(有償)

[H3C サーバー iFISTクイックスタートガイド](#)

[H3C サーバー iFISTユーザーガイド](#)

□ UniSystem(無償:旧FIST)

[H3C サーバー UniSystemユーザーガイド](#)

サーバー関連日本語ドキュメント

□ U-Center

[H3C U-Center 2.0](#)

□ UIS

[H3C CloudOS 5.0 導入ガイド](#)

[H3C UIS HCI クイックスタートガイド](#)

[H3C UIS HCI マネージャーインストールレーションガイド](#)

□ CAS

[H3C CAS CVM クイックスタートガイド](#)

[H3C CAS CVM インストールレーションガイド](#)

[H3C CAS CVM ユーザーガイド\(オペレーションセンター編\)](#)

[H3C CAS CVM ユーザーガイド\(クラウドサービスの管理編\)](#)

[H3C CAS CVM ユーザーガイド\(コンテナエンジンサービス編\)](#)

[H3C CAS CVM ユーザーガイド\(システムの運用と保守編\)](#)

[H3C CAS CVM ユーザーガイド\(システム管理編\)](#)

[H3C CAS CVM ユーザーガイド\(リソース編\)](#)

サーバー関連日本語ドキュメント

□ CAS

[H3C CAS CVM ステートフルコンフィギュレーションガイド](#)

[H3C CAS CVM システムバックアップおよびリストア設定ガイド](#)

[H3C CAS CVM リソーススケールイン スケールアウト設定ガイド](#)

[H3C CAS CVM VM構成チューニングガイド](#)

[H3C CAS CVM VM バックアップおよびリストア設定ガイド](#)

[H3C CAS 外部VMからの移行とバックアップ](#)



01 サーバー関連日本語ドキュメントの紹介

サーバー管理プラットフォーム関連

02 サーバー管理プラットフォーム概要(U-Center)

03 保証及びテクニカルサポート

04 HDM

05 iFIST / RAIDファームウェアのアップグレード

06 Unisystem(旧FIST)

UIS

07 UIS概要 / インストール

CAS

08 CAS概要 / インストール

サーバーハードウェア

※ UniServer 製品情報ページ

※ G7 Server : 25Q2 リリース予定
P: Processor, U: Unit

青字(Intel)



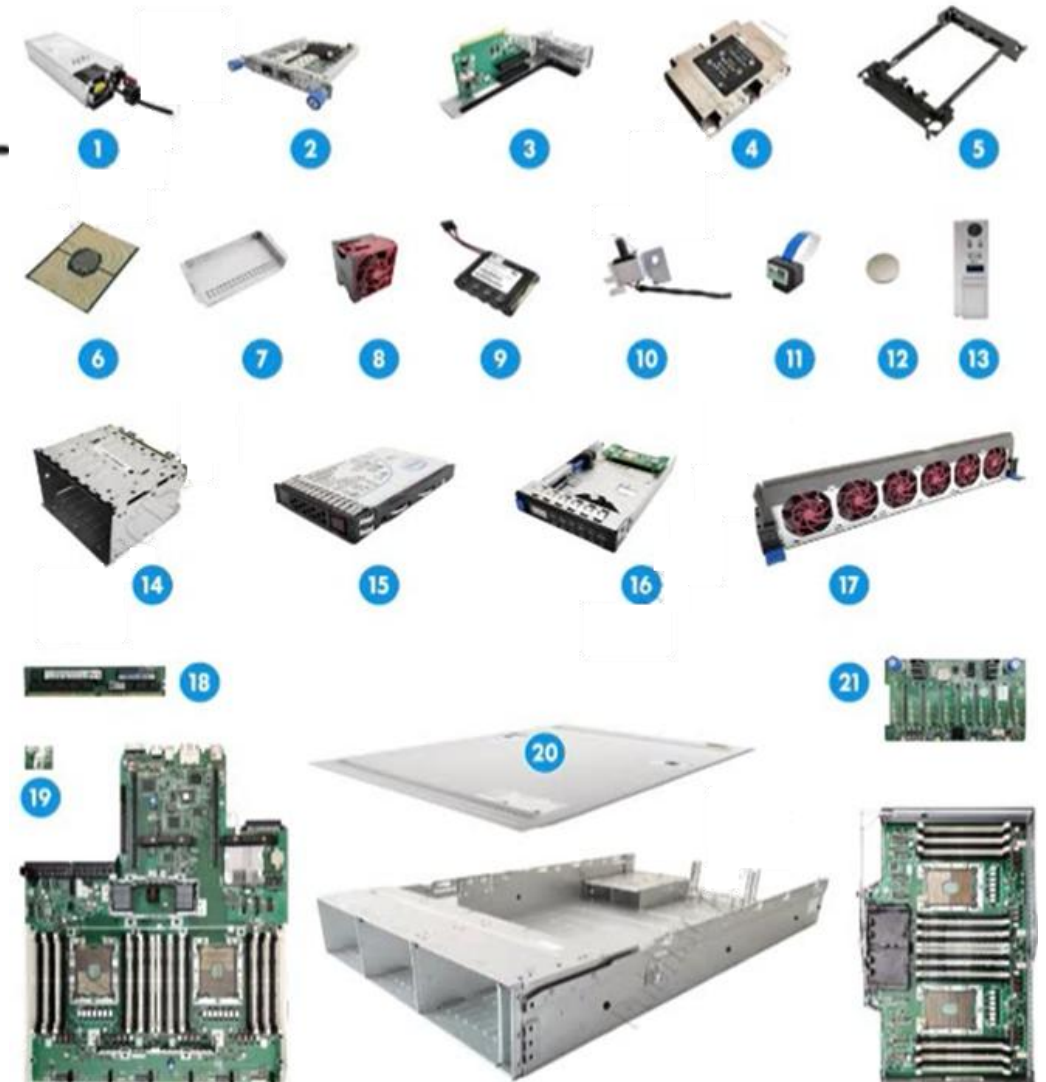
黒字(AMD)



H3C
The Leader in Digital Solutions

	1U	2U	4U	ブレードサーバ
1P		 R3950 G6/G7(2U1P)		
2P	 R4700 G6/G7(1U2P)	 R4900 G6/G7(2U2P) R4900 G6 Ultra(2U2P)	 R4300 G6(4U2P)  R4500 G6(4U2P)	 B16000 BladeSystem(12U)
4P		 R6700 G6(2U4P)	 R6900 G6/G7(4U4P)	 B5700 G6(1U2P Half Width)

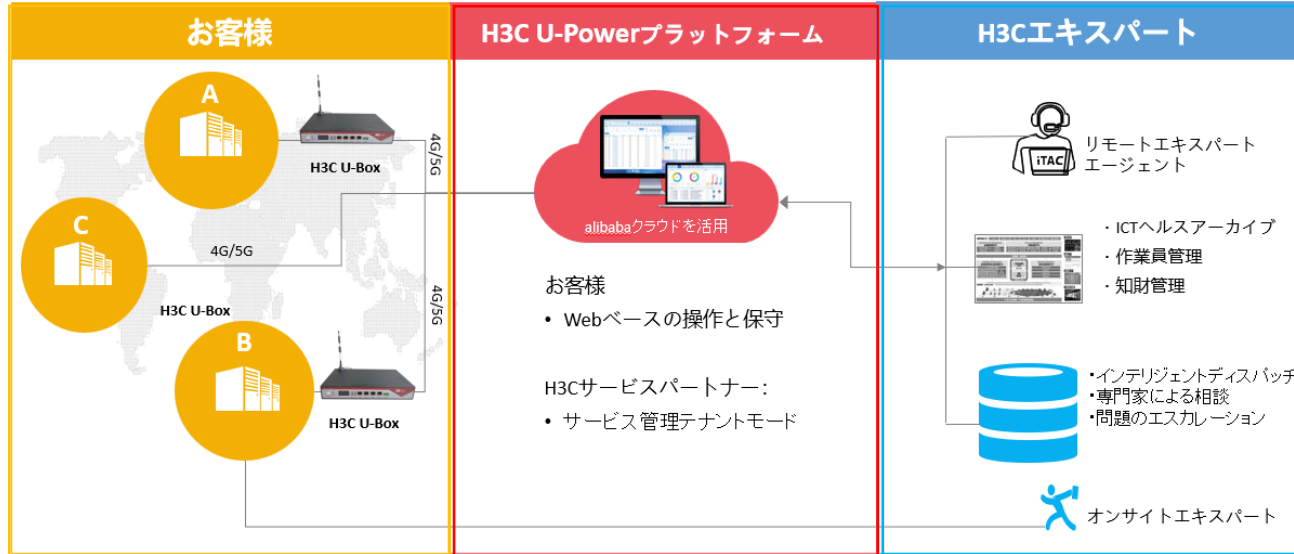
サーバーハードウェア



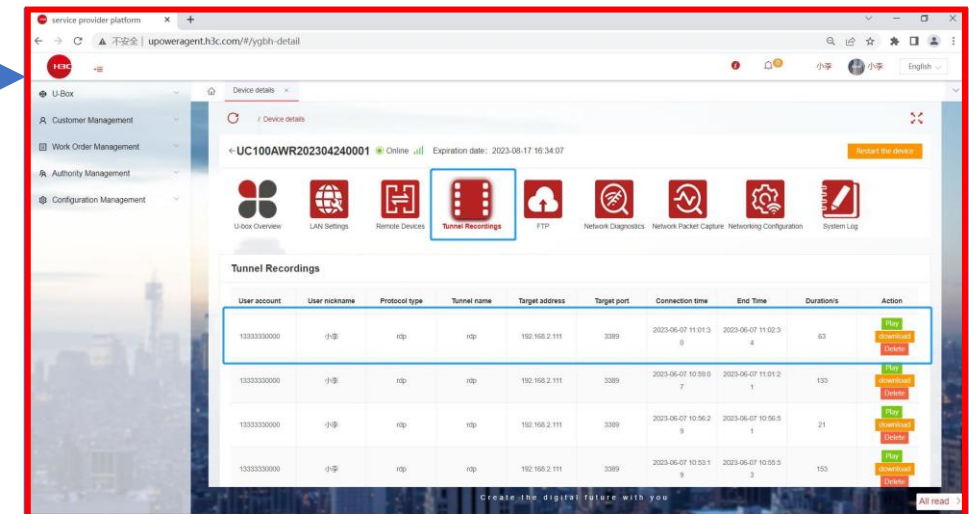
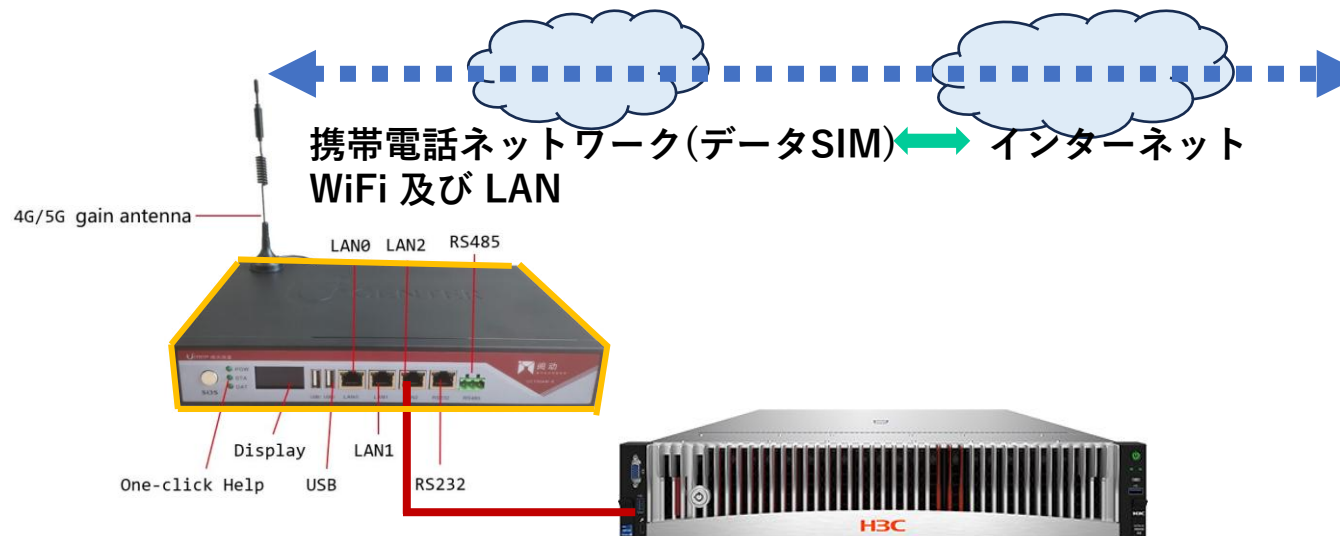
サーバーハードウェア管理ツール

管理ツール	 Hewlett Packard Enterprise	 Dell Technologies	
単体サーバーの ライフサイクル管理	iLO	iDRAC	HDM (Hardware Device Management)
サーバークラスターの ライフサイクル全体の管理	Oneview	OpenManage	UniSystem (旧FIST)
全製品インテリジェントな 運用および保守 プラットフォーム	-	-	U-Center(有償)

U-Centerはサーバーを含めたネットワーク機器の監視、運用、保守



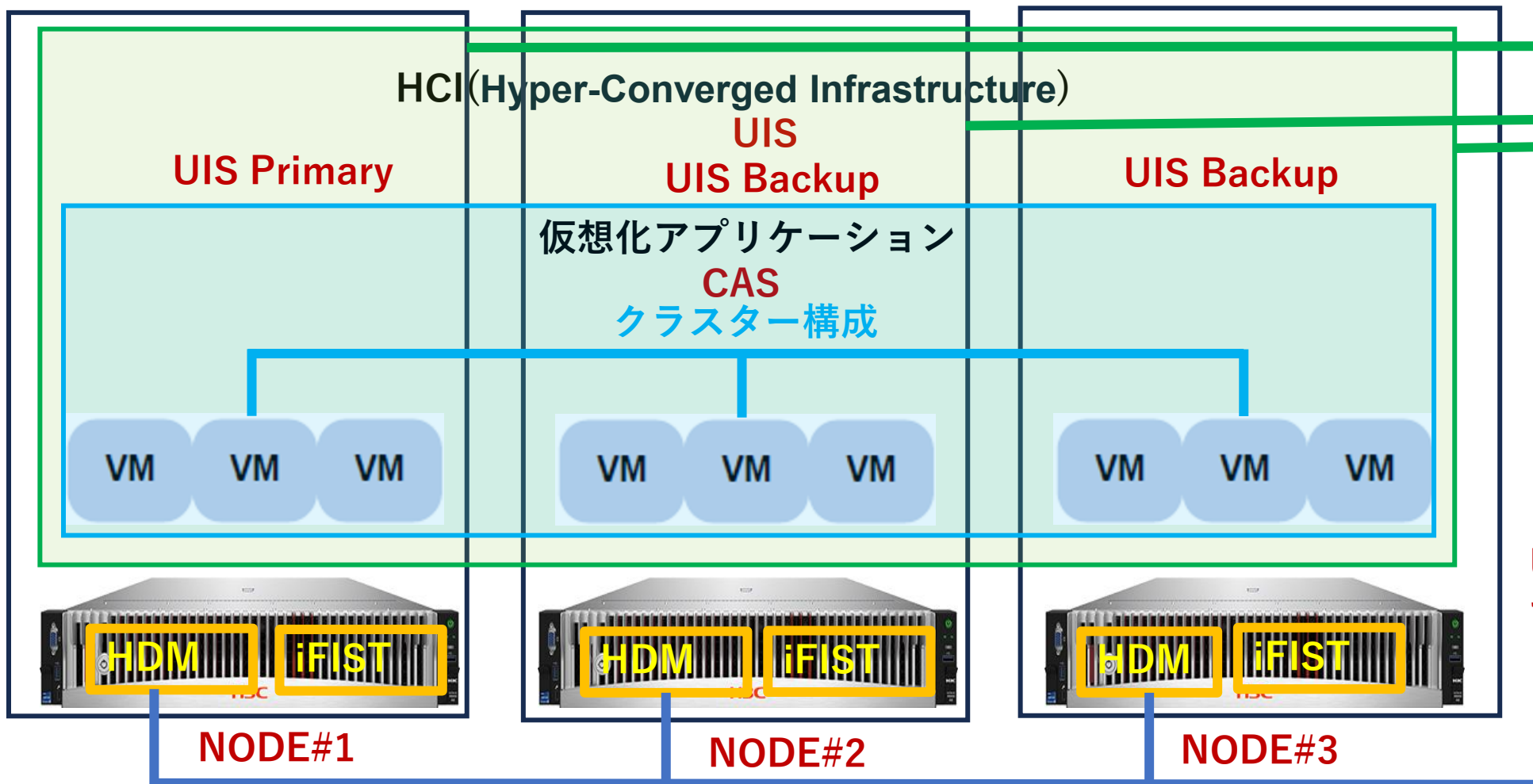
U-Centerプラットフォーム
テクニカルサポートにて監視、保守



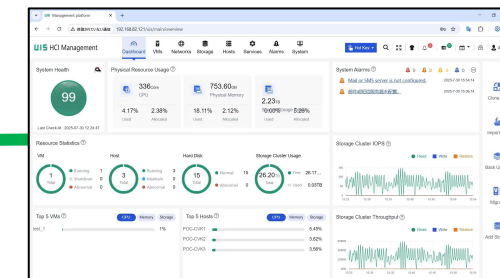
U-Centerはサーバーを含めたネットワーク機器の監視、運用、保守

	アイテム	説明
 U-box Overview	U-boxの概要	U-box の全体的な動作を確認し、静的ルーターのリストを表示/設定するために使用されます。
 LAN Settings	LAN 設定	使用済みに 構成、設定 の LAN ポート IP の の Uボックス（自動的 得られた または手動で入力します）。
 Remote Devices	リモート デバイス	ターゲット デバイスにログインするためのリモート O&Mトンネルを作成するために使用されます (SSH、TELNET、HTTP/HTTPS、RDP、VNC、RS232、および暗号化された送信がサポートされています)。
 Tunnel Recordings	トンネル録画	その後の検査と後戻りを容易にするために、トンネル内の試運転プロセス全体がビデオに記録され、保存されます。
 FTP	FTP	U-box は FTP サーバー機能をサポートしているため、ファイル転送とバックアップのためのローカルデバイスとターゲットデバイス間のファイル転送ステーションとして使用できます。
 Network Diagnostics	ネットワーク診断	ネットワークの到達可能性を確認するために、基本的なネットワーク診断が提供されます。
 Network Data Capture	ネットワークデータ キャプチャ	tcpdump を使用してネットワーク データのパケットをキャプチャする
 Network Configuration	ネットワーク構成	4G (デフォルト) や WIFI 経由など、U-box をネットワークに接続する方法を構成します。
 System Log	システム ログ	ユーザーのU-box上での操作を記録します。

H3Cサーバーの統合管理ポートフォリオ



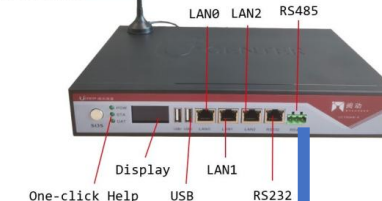
H3C
The Leader in Digital Solutions
UIS Manager



リモート監視、保守

U-Box

4G/5G gain antenna



**Unisystem
サーバー**



HDMは**H**ardware **D**evice **M**anagementの略でハードウェア+ファームウェア
iFISTは**i**ntegrated **F**ast **I**ntelligent **S**calable **T**oolkitの略でハードウェア+ファームウェア

HDM、iFIST、Unisystemの役割分担

ハードウェアの管理

サーバーのハードウェアを管理できます。

ハードウェア障害の監視と診断

サーバーのハードウェアの状態を監視し、障害が発生した場合の診断を支援します。

各種インターフェース

Web GUI、テキストコンソールなど、様々なインターフェースを通じてサーバーの状態を把握できます。

セキュリティ機能

ハードウェアの暗号化や、仮想マシンの暗号化など、セキュリティ機能を強化します。

HDM

iFIST

システムのインストール インテリジェントな診断

- Server Diagnostics
- Memory Smart-Test

コンフィギュレーション管理

- Import configuration
- Export configuration
- ACS configuration

ログのダウンロード

ファームウェアの更新

安全なデータ消去

Unisystem

UniSystemはHDMを利用して、サーバーの状態監視やリモート管理を行い、さらに

「LastestREPO」機能を活用して、HDMやBIOSのファームウェアを最新のバージョンに更新することが可能です。また、サーバーの設定をテンプレート化し、複数のサーバーに一括適用することもできます。

サーバーの統合管理ポータル

UnisystemとHDMの関係

H3C UniSystemは、H3Cのサーバー管理プラットフォームであり、HDM（Hardware Device Management）と密接に関連しています。**UniSystemは、HDMを通じてサーバーのハードウェア管理を行い、BIOSやファームウェアの更新を自動化する機能を提供します。**

具体的には、UniSystemはHDMを利用して、サーバーの状態監視やリモート管理を行い、さらに「LastestREPO」機能を活用して、HDMやBIOSのファームウェアを最新のバージョンに更新することが可能です。また、サーバーの設定をテンプレート化し、複数のサーバーに一括適用することもできます。

HDM (Hardware Device Management)

概要: サーバ、ストレージなどの物理リソースを管理するためのツール。

特長:

直感的なGUIでデバイスのリアルタイムな管理が容易。

設定やモニタリングの集中管理が可能。

ネットワーク性能の最適化とトラブルシューティングを支援。

ハードウェアのファームウェアアップデートやデバイス構成を自動化。

リモートKVM（Keyboard, Video, Mouse）をサポートし、デバイスのリモート操作が可能。

連携の強み

UniSystemとHDMは連携して、サーバーの管理を効率化し、運用の負担を軽減する役割を果たしています。

H3Cサーバーファームウェアの名前と機能

CPLDは**C**omplex **P**rogrammable **L**ogic **D**eviceの略

ファームウェア名	説明説明
CPLD	サーバーのシステムボードのプライマリCPLDファームウェア。
- PFRCPLD - STBCPLD - AUXCPLD	サーバーのシステムボード用のセカンダリCPLDファームウェア。異なるタイプのCPLDファームウェアのサポートは、サーバーモデルによって異なります。
DBCPLD	プロセッサメザニンボード用のCPLDファームウェア。
PDBCPLD	PDBのプライマリCPLDファームウェア。
PDBSCPLD	PDB用のセカンダリCPLDファームウェア。
NDCPLD	コンピュータモジュールのCPLDファームウェア。
OCPCPLD	OCFネットワークアダプタ用のCLPDファームウェア。

H3Cサーバーファームウェアのバージョンアップ

Updateメソッド	アプリケーションシナリオ	適用可能なファームウェア	備考
HDM2	1台のサーバーでのファームウェア更新	HDM、BIOS、CPLD、BPCPLD、SCPLD、PFRCPD、BMCCPLD、SWCPLD、DBCPLD、PSU、ストレージコントローラーファームウェア、ネットワークアダプターファームウェア、およびドライブファームウェア	強制的な構成の復元、工場出荷時のデフォルトの復元、またはユーザー構成の設定の保持によるHDMおよびBIOSの更新をサポート
HDM	1台のサーバーでのファームウェア更新	HDM、BIOS、CPLD、BPCPLD、DBCPLD、STBCPLD、PDBCPLD、PDBSCPLD、NDCPLD、AUXCPLD、PFRCPD、OCPCPLD、GPUCPLD、PSWCPLD、PSU、LCD、GPUFGA、FANMCU、PMem 200、ストレージコントローラーファームウェア、ネットワークアダプターファームウェア、およびドライブファームウェア	強制的な構成の復元、工場出荷時のデフォルトの復元、またはユーザー構成の設定の保持による更新をサポート
Unisystem	1台のサーバーまたは複数のサーバーでのファームウェアの一括更新	HDM、BIOS、CPLD、DBCPLD、STBCPLD、PDBCPLD、NDCPLD、AUXCPLD、PFRCPD、ストレージコントローラーファームウェア、ネットワークアダプターファームウェア、およびドライブファームウェア	ユーザーが構成した設定を保持する更新のみをサポート
iFIST	1台のサーバーでのファームウェア更新	HDM、BIOS、CPLD、DBCPLD、STBCPLD、PDBCPLD、NDCPLD、AUXCPLD、PFRCPD、ストレージコントローラーファームウェア、ネットワークアダプターファームウェア、およびドライブファームウェア	ユーザーが構成した設定が保持されている更新のみをサポートします。

G3サーバーの場合、UniSystemまたはiFISTを使用してBIOSを更新しないでください。BIOSを現在のバージョンとは異なるシリーズのバージョンに更新するには、注意が必要ですからテクニカルサポートにお問い合わせください。

GartnerレポートでのUIS (HCI)のランク

Table 1-4
Top Vendors by HCIS (Appliance) Revenue, Worldwide, 2Q22 (Millions of U.S. Dollars)

[\(Top\)](#)

[\(Front Page\)](#)

Ranking	Vendor	2Q22	Share	1Q22	Share	1Q22-2Q22 Growth	2Q21	Share	2Q21-2Q22 Growth
1	Dell EMC	660.7	43.4%	639.4	47.9%	3.3%	474.5	44.7%	39.2%
2	H3C	166.3	10.9%	83.2	6.2%	100.0%	99.7	9.4%	66.8%
3	Huawei	110.9	7.3%	110.9	8.3%	0.0%	112.5	10.6%	-1.4%
4	HPE*	106.2	7.0%	110.3	8.3%	-3.7%	92.0	8.7%	15.5%
5	Lenovo	101.4	6.7%	72.8	5.5%	39.3%	101.9	9.6%	-0.5%
6	Cisco	95.5	6.3%	95.0	7.1%	0.5%	80.1	7.5%	19.2%
7	Sangfor Technologies	96.0	6.3%	37.4	2.8%	156.8%	-	0.0%	#DIV/0!
8	Inspur Electronics	69.8	4.6%	58.6	4.4%	19.0%	-	0.0%	#DIV/0!
9	Hitachi	17.6	1.2%	20.5	1.5%	-13.9%	16.0	1.5%	10.0%
10	Fujitsu	12.0	0.8%	18.0	1.3%	-33.3%	21.0	2.0%	-42.9%
	Others**	85.9	5.6%	88.4	6.6%	-2.8%	63.7	6.0%	34.9%
	Total	1,522.5	100.0%	1,334.5	100.0%	14.1%	1,061.5	100.0%	43.4%

*HPE refers to Simplivity & Nutanix portfolio only.

**Others include Hitachi, Pivot 3 and smaller Chinese vendors

Source: Gartner (October 2022)



01 サーバー関連日本語ドキュメントの紹介

サーバー管理プラットフォーム関連

02 サーバー管理プラットフォーム概要(U-Center)

03 保証及びテクニカルサポート

04 HDM

05 iFIST / RAIDファームウェアのアップグレード

06 Unisystem(旧FIST)

UIS

07 UIS概要 / インストール

CAS

08 CAS概要 / インストール

エンタープライズ製品基本保証(Enterprise product Limited Warranties)



エンタープライズ製品基本保証

製品カテゴリー	詳細	保証タイプ	保証期間
ネットワーク製品	SOHO スイッチ (S1200/1850/S5000V3)	9×5×翌営業日発送 (スペアパーツ発送)	5 年
	ルーター		1 年
	スイッチ		
	無線コントローラ		
セキュリティ製品	ファイアウォール	ソフトウェアメディア 交換のみ	90 日
ソフトウェア	ネットワーク製品 IMC/Director/ Controller/SMP Cloud製品 Cloud(CloudOS/CAS/ONESTor/UIS)		

補足説明:

- ・基本保証は別途購入する必要はありません。
- ・詳細なサービス内容および他のH3Careサービスについては弊社HP「**エンタープライズ製品基本保証**」を参照してください。
- ・9×5(9時間: 9:00 – 18:00
5日:月曜から金曜日)

製品カテゴリー	詳細	保証タイプ	保証期間
エンタープライズサーバー	ラックサーバー	9×5×翌営業日発送 お客様自身での交換/ 返却	3 年
UIS Cell	UIS Cell 3000 G3/G5		

エンタープライズ製品基本保証(Enterprise product Limited Warranties)

付録: エンタープライズ製品CRU(顧客交換可能部品)ガイド

- CRU(Customer Replaceable Units)
部品の交換: 部品交換の必要がある場合、基本的には「**エンタープライズ製品顧客交換可能部品ガイド**」を参考し、H3Cテクニカルサポートセンターの指示に基づいて、**交換可能な部品をお客様独自にインストールまたは交換します、オンサイトサービスは提供しません。**
- CRU部品の詳細は右表に記載。
- H3Careに関する詳細は「**H3Care 保証サービスV2.1(H3Care Foundation Service)**」に準拠します。
- ✓ CRU部品の増減は「**エンタープライズ製品保証ポリシー V3.0**」に準拠します。
- ✓ Server&UIS Cell 製品に対するサービスレベルは5X9から7X24に変更。
- 「**エンタープライズ製品保証ポリシー V3.0**」は、2022年12月1日から有効になります。

製品カテゴリー	製品モデル	顧客交換可能部品 (CRUs)	関連資料
ラックサーバー	R4300 G3	ディスクドライブ; 電源	https://download.h3c.com/download.do?id=6438972
	R6700 G3	ディスクドライブ; 電源	https://download.h3c.com/download.do?id=6439009
	R4900 G3/G5	ディスクドライブ; 電源	https://download.h3c.com/download.do?id=6439008
	R4700 G3/G5	ディスクドライブ; 電源	https://download.h3c.com/download.do?id=6438999
	R6900 G5	ディスクドライブ; 電源	https://download.h3c.com/download.do?id=6439010
UIS Cell	UIS-Cell3000	ディスクドライブ; 電源	https://download.h3c.com/download.do?id=6439008

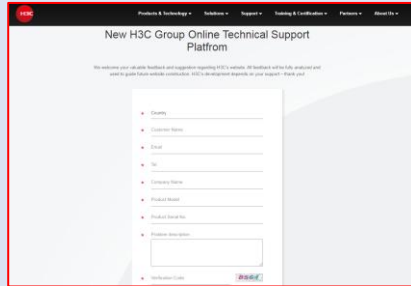
プロフェッショナルサービス – ICTインストール & 導入サービス

- 標準： 設置 & 導入サービス
- カスタマイズ: エンジニアリングオンサイトサポートサービス

カテゴリー	製品BOM	製品名	サービスの説明	サポート説明
設置 & 導入サービス	8814A0KV	SV-BC-EOS-OS	H3C Server 標準ハードウェアのインストールおよびスタートアップサービス - インターナショナル	- 導入準備 - キャビネットの設置 (有機的なキャビネット構成に適用) - オペレーティング システムのインストールと構成 - 製品ハードウェアの統合とラックへの設置・基本的な製品トレーニング
	8814A0R1	SV-BC-EOS-OS	高度なソフトウェア導入サービス	12500、16000機器の場合 - ソフトウェア導入技術ソリューションの構成 - ソフトウェアのデバッグと展開 - オンサイトトレーニング

テクニカル サポート チャンネル概要

リモートテクニカルサポート



Web to Case(推奨)

- オンラインで問題特定
- 全製品に対応
- 7*24h サポート

サービスホットライン-H3C

- フリーダイヤル
- 日本語対応(営業時間内)
- 全製品に対応
- 7*24H サポート

Public Mailbox

- h3cts@h3c.com
CC:&TS-INTL-
JPN@h3c.com
- より詳細なフィードバックする際
- 7*24H サポート

セルフサポート



サポート-H3C

- 製品情報
- 保証のお問い合わせ
- ライセンス関連
- マニュアル関連
- ソフトウェア関連

オンサイトサポート



オンサイトサポート(オプション)

- スペアパーツの交換
- デモンストレーション、実装、メンテナンス、トレーニングなど。

H3C サーバートラブルシューティングガイド

H3C製品 障害情報収集クイックガイド(GUIを利用)



01 サーバー関連日本語ドキュメントの紹介

サーバー管理プラットフォーム関連

02 サーバー管理プラットフォーム概要(U-Center)

03 保証及びテクニカルサポート

04 HDM

05 iFIST / RAIDファームウェアのアップグレード

06 Unisystem(旧FIST)

UIS

07 UIS概要 / インストール

CAS

08 CAS概要 / インストール

H3C HDM概要

H3CのHDM（ハードウェアデバイス管理）は、H3Cサーバーのハードウェアを管理・監視するためのシステムです。

キーボード、マウス、ビデオのリダイレクト、テキストコンソールのリダイレクト、リモートバーチャルメディア、ハードウェア監視など、様々な機能を提供します。

HDMは、H3Cサーバーのライフサイクル全体にわたって、ハードウェアの監視、管理、セキュリティ制御を行うことができます。また、IPMI、SNMP、Redfishなどの業界標準にも準拠しています

H3C HDMの主な機能と特徴

ハードウェアの管理:

サーバーのハードウェアを管理できます。

ハードウェア障害の監視と診断:

サーバーのハードウェアの状態を監視し、障害が発生した場合の診断を支援します。

各種インターフェース:

Web GUI、テキストコンソールなど、様々なインターフェースを通じてサーバーの状態を把握できます。

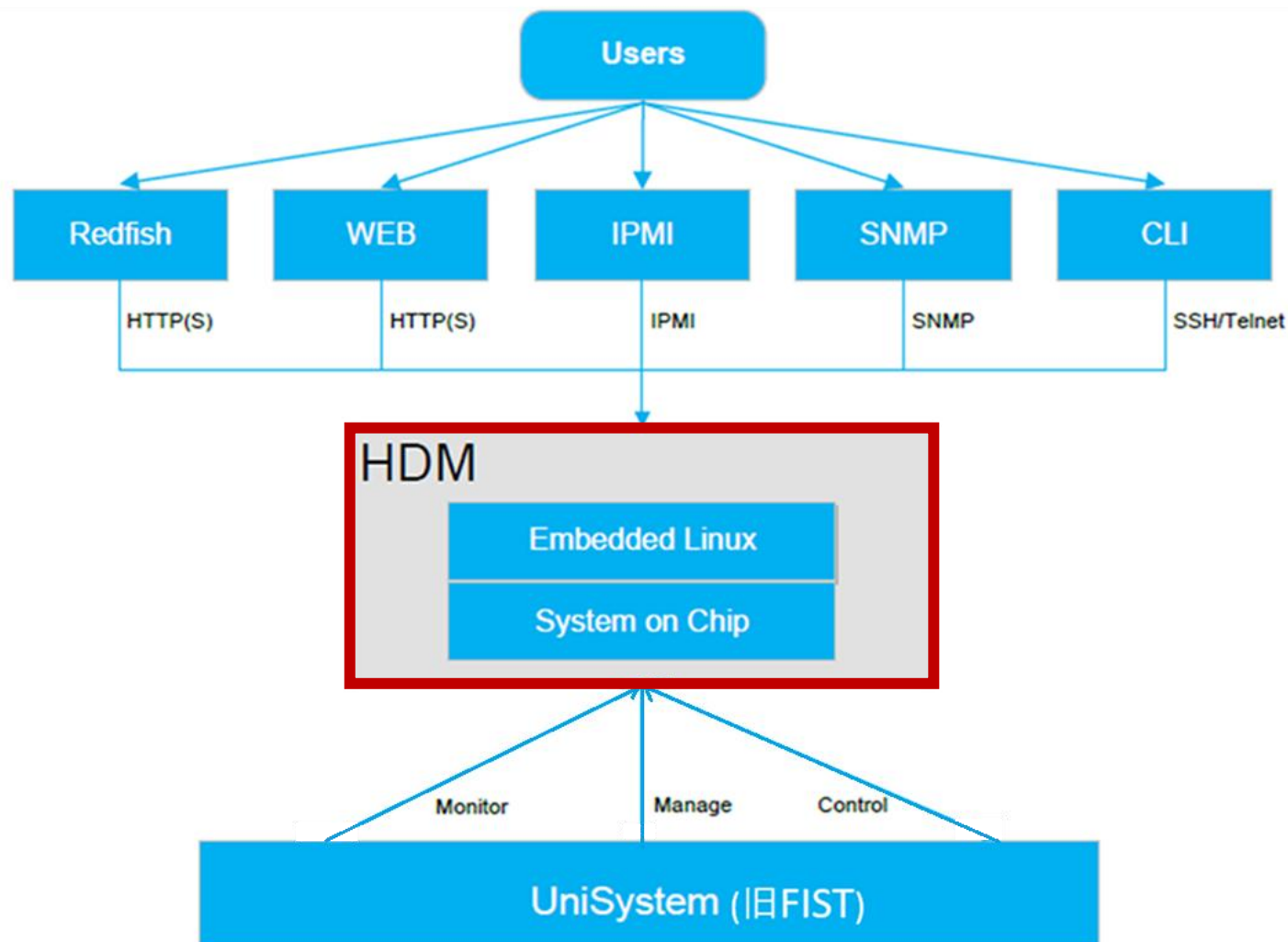
セキュリティ機能:

ハードウェアの暗号化や、仮想マシンの暗号化など、セキュリティ機能を強化します

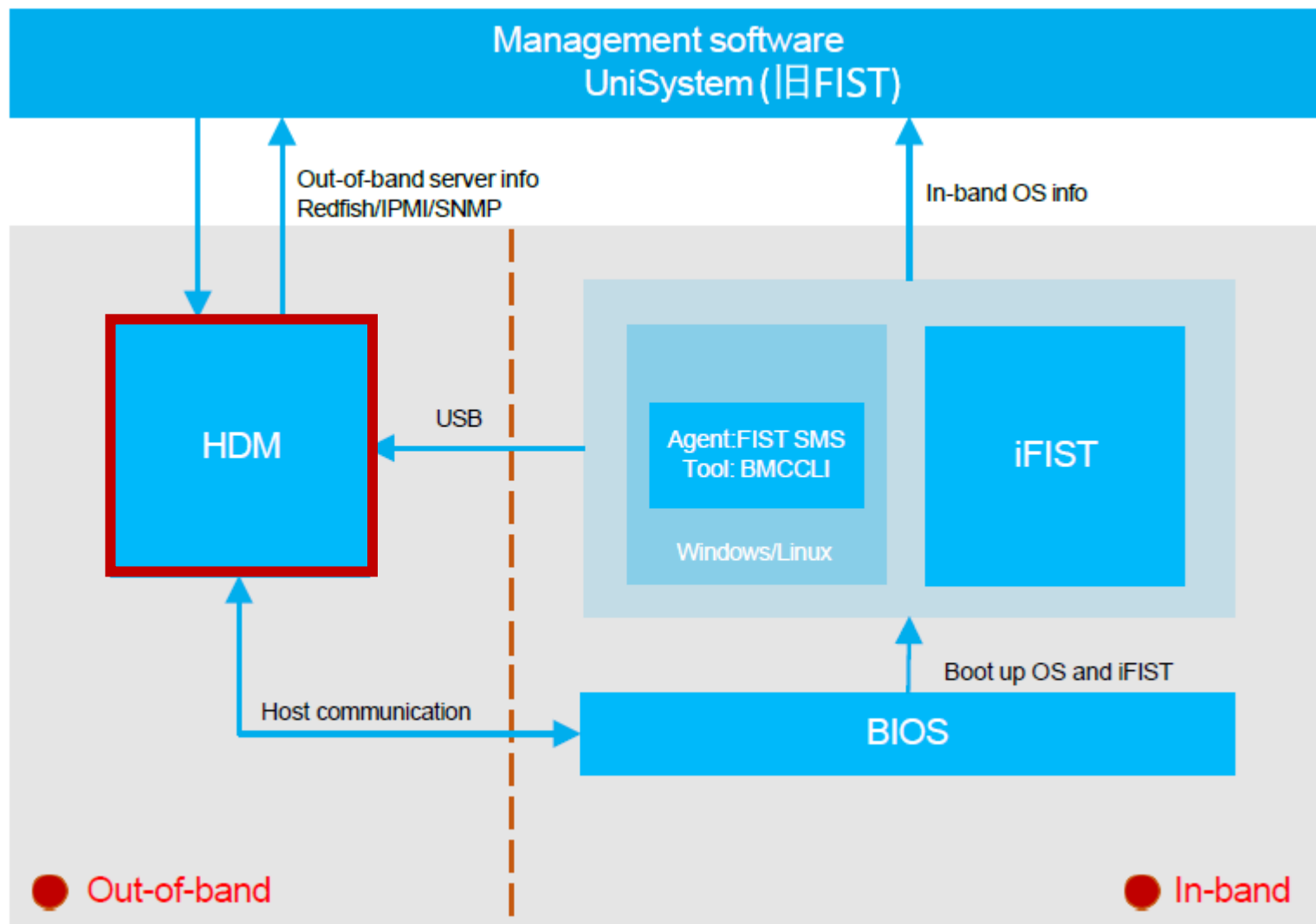
関連ドキュメントはドキュメントセンターを参照

[H3C HDM2 テクノロジーホワイトペーパー](#)

HDMのアーキテクチャー

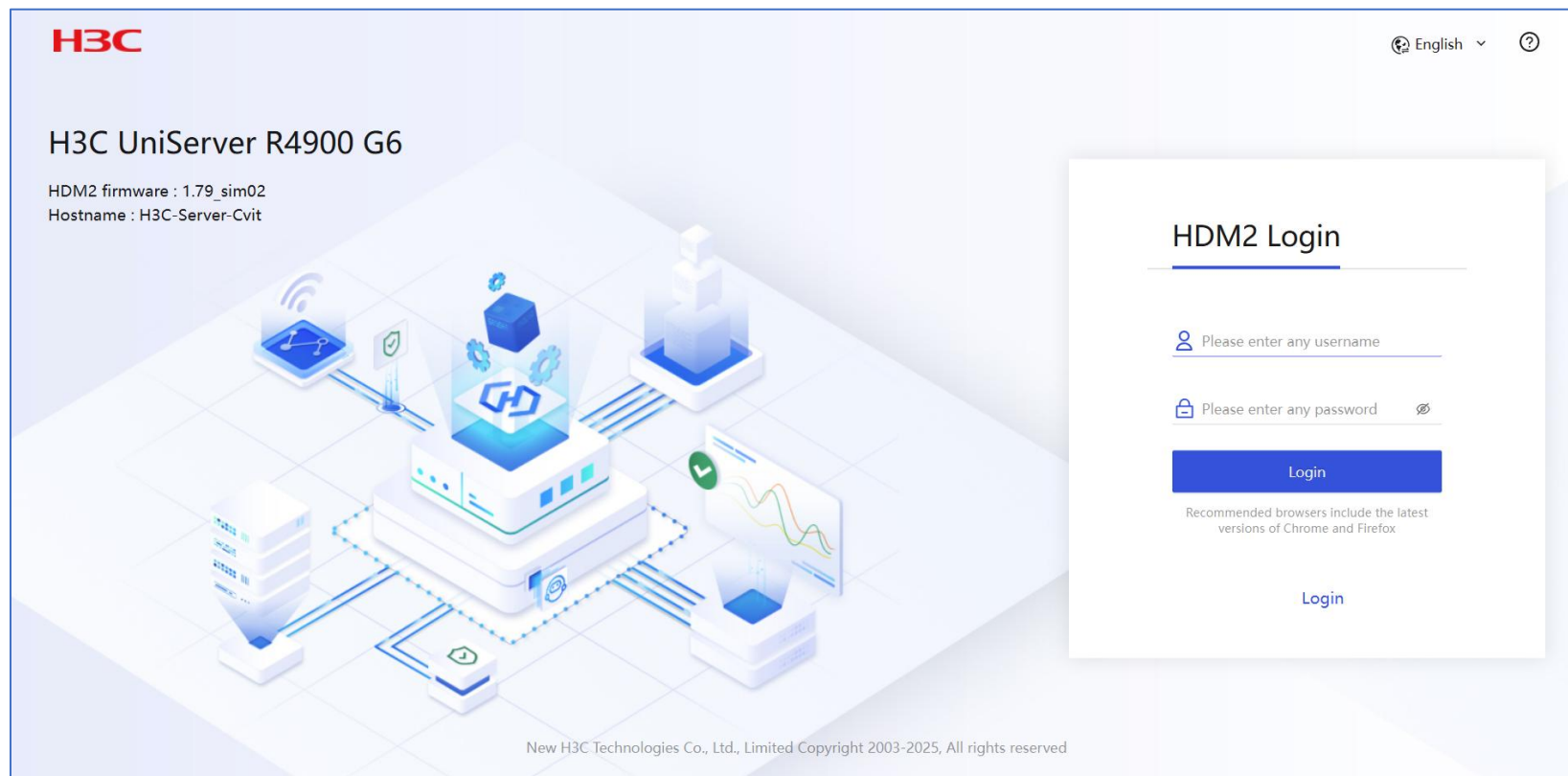


HDMのアーキテクチャー



HDMへのログイン

HDMシュミレーター: <https://simulatorhdm2.h3c.com/user/login>



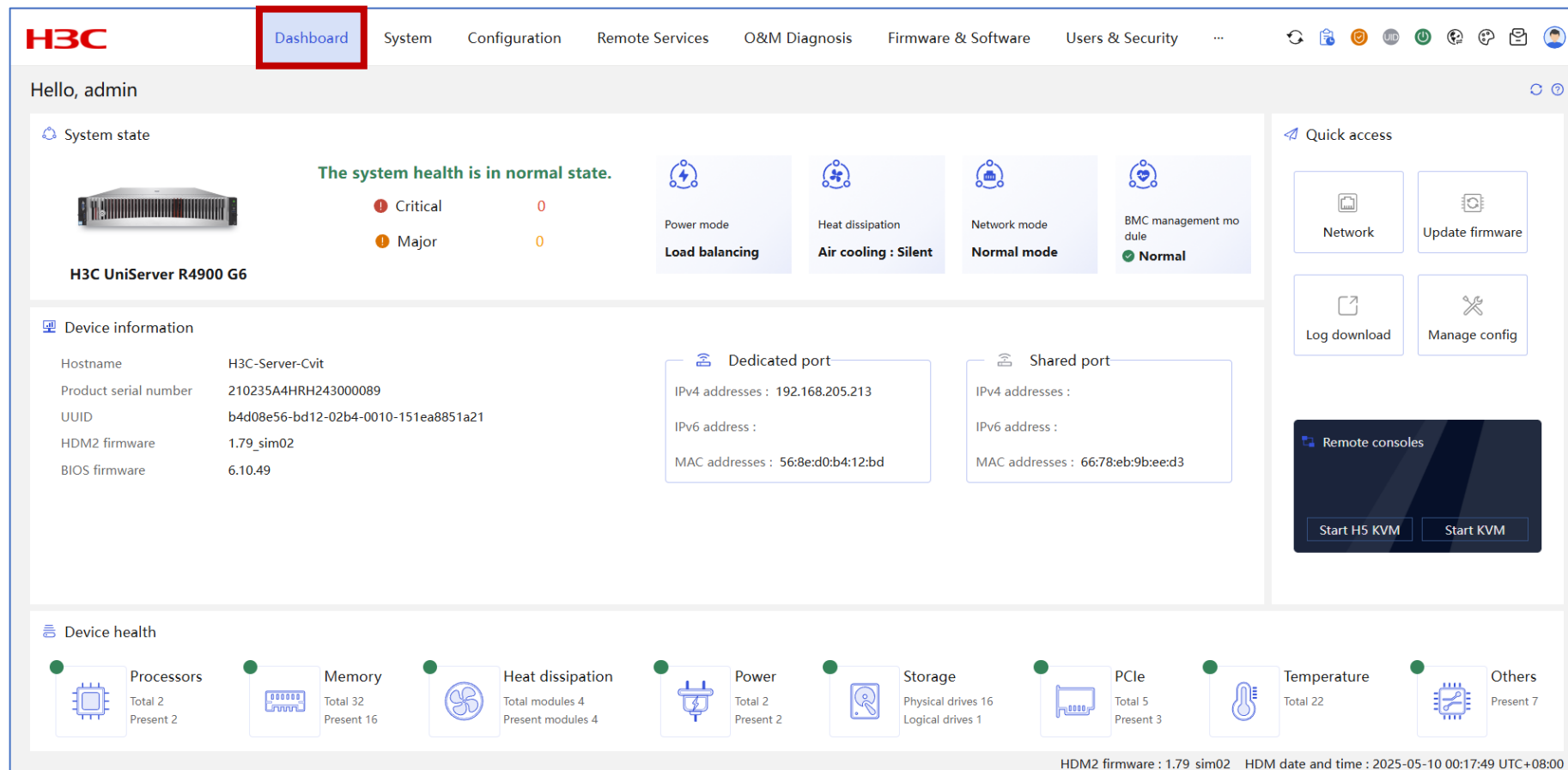
デフォルトのアカウント
User: admin
Password: Password@_

HDM: ダッシュボード(Language Switch/English)

Dashboard

Dashboardページでは、サーバーの全体的なヘルステータスとサマリーアラーム情報を表示できます。

サーバーの全体的なヘルステータスは、**プロセッサ、メモリー、ファン、パワーサプライ、ストレージ、PCIeモジュール、温度センサー、システムボード、バックプレーン、アダプターカード**など、関連するコンポーネントのヘルステータスによって異なります。



HDM: ダッシュボード (言語切り替え/日本語)



言語切り替え

ダッシュボード

ダッシュボードページでは、サーバーの全体的なヘルスステータスとサマリーアラーム情報を表示できます。

サーバーの全体的なヘルスステータスは、プロセッサ、メモリー、ファン、パワーサプライ、ストレージ、PCIeモジュール、温度センサー、システムボード、バックプレーン、アダプターカードなど、関連するコンポーネントのヘルスステータスによって異なります。

The screenshot displays the H3C HDM (Health Diagnostic Manager) dashboard for an H3C UniServer R4900 G6. The interface is in Japanese. At the top, there's a navigation bar with 'ダッシュボード' (Dashboard) highlighted. Below the navigation bar, the user is logged in as 'admin'. The main content area shows the system status as '正常です' (Normal). It includes a summary of system components and their health status, a table of device information (host name, serial number, UUID, etc.), and a detailed view of the system's health status for various components like processor, memory, fan, power supply, storage, PCIe, and temperature. The language switch menu is open in the top right corner, showing '日本語' (Japanese) selected.

System Status: システムの状態は正常です。

Device Information:

項目	値
ホスト名	H3C-Server-Cvit
製品シリアル番号	210235A4HRH243000089
UUID	b4d08e56-bd12-02b4-0010-151ea8851a21
HDM2ファームウェア	1.79_sim02
BIOSファームウェア	6.10.49

System Health Status:

コンポーネント	合計	プレゼント
プロセッサ	2	2
メモリー	32	16
放熱	4	4
パワー	2	2
ストレージ	16	1
PCIe	5	3
温度	22	-
その他	7	7

Language Switch Menu:

- 简体中文
- English
- 日本語 (Selected)

HDM: System

System System Overview

製品情報

- **デバイス名**: サーバー モデル。
- **サーバータイプ**: サーバータイプ。
- **部品番号**: サーバーのモデルに対応する部品番号。システムがサーバーの部品番号を取得できない場合、このフィールドには「N/A」と表示されます。
- **製品シリアル番号**: サーバーのシリアル番号。
- **製造元**: サーバーのメーカー。
- **資産タグ**: サーバの資産タグ。このフィールドはオプションです。資産タグは1~48文字の文字列で、文字、数字、スペース、および以下の特殊文字のみを含めることができます: `~!@#\$%^&\*()\_+-=[ ]{|};':¥",./<>?`

ファームウェア情報

- **プライマリHDMバージョン**: プライマリHDMイメージのファームウェアバージョン。アイコンにマウスオーバーすると、現在のHDMバージョンがプライマリバージョンであることを示すメッセージが表示されます。アイコンをクリックすると、「インストールパッケージ管理」ページにアクセスできます。詳細情報はここに表示されます。
- **プライマリHDMのコンパイル時刻**: プライマリHDMイメージの最新の更新時刻。

The screenshot displays the H3C HDM System Overview web interface. The top navigation bar includes 'Dashboard', 'System' (highlighted), 'Configuration', 'Remote Services', 'O&M Diagnosis', and a menu icon. The left sidebar lists system components: 'System Overview' (highlighted), 'Storage', 'Power Management', 'Thermal Management', 'BIOS Settings', and 'Boot Option Configuration'. The main content area is titled 'System Overview' and features a tabbed interface with 'Product Information' (highlighted), 'Processors', 'Memory', 'PCIe Modules', 'Others', and 'Sensors'. The 'Product Information' tab displays the following data:

Product information		
Product name: H3C UniServer R4900 G6	Server type: Rack Mount Chassis	Product part number: A09
Product serial number: 210235A4HRH243000089	Manufacturer: H3C	Asset tag: H3C

Firmware information		
Primary HDM version: 1.79_sim02	Primary HDM updated at: 2025-04-22 10:16:06	HDM Golden Image version:
HDM Golden Image updated at:	BIOS version: 6.10.49	BIOS updated at: 2024-01-17 11:24:38
ME version: 6.0.4.70	CPLD1 version: V006	

At the bottom right of the interface, the status bar shows: 'HDM2 firmware: 1.79_sim02' and 'HDM date and time: 2025-05-10 00:12:43 UTC+08:00'.

HDM: System

System Storage

ストレージコントローラ

- **デバイス名**: ストレージ コントローラのモデル。
- **ファームウェア バージョン**: ストレージ コントローラのファームウェア バージョン。
- **ベンダー**: ストレージ コントローラの製造元。
- **フラッシュ**: 電源障害保護モジュールのフラッシュ カードのステータス。
- **LSI ストレージ コントローラの場合**, ステータス オプションには次のものが含まれます。
- **正常**-フラッシュ カードは正常に動作しています。
- **異常**-フラッシュ カードが正常に動作していません。
- **不在**-フラッシュ カードがスーパーキャパシタに接続されていないか、しっかりと取り付けられていないか、まったく取り付けられていません。
- **PMC ストレージ コントローラの場合**, ステータス オプションには次のものが含まれます。
- **正常**-フラッシュ カードは正常に動作しています。
- **不在**- 電源障害モジュールのフラッシュ カードが確実にインストールされていないか、まったくインストールされていません。
- **初期化中**-フラッシュ カードを初期化しています。
- **異常なステータスコード**-フラッシュカードが正常に動作していません。ステータスコードを確認することで、フラッシュカードが異常状態になる原因となる例外を特定できます。
- **警告** ステータスコード-フラッシュカードに警告が発生しています。ステータスコードを確認することで、フラッシュカードが警告状態になる原因となる例外を特定できます。

The screenshot displays the H3C HDM System Storage configuration interface. The top navigation bar includes links for Dashboard, System (highlighted), Configuration, Remote Services, O&M Diagnosis, Firmware & Software, and Users & Security. The left sidebar lists various system management options, with 'Storage' being the active selection. The main content area is titled 'Storage' and provides a 'Summary' of the system's storage configuration. It shows 1 storage controller, 1 logical drive, and 16 physical drives. A detailed view of the RAID configuration is shown, including the RAID summary (RAID-LSI-9560-LP-8i-4GB, Normal) and a list of physical drives (Front Physical drive 0 to 4, all in 'Unconfigured Good' or 'Online' states). The RAID controller attributes section shows 'Copying back: Enabled' and 'Mode: RAID'. The RAID controller clearing section is also visible. The bottom status bar indicates the HDM2 firmware version (1.79_sim02) and the date and time (2025-05-10 00:18:46 UTC+08:00).

HDM: System

System

Power Management

HDMは、UniSystemとの連携を通じて、データセンターサーバーのインテリジェント消費電力上限と非常用消費電力上限をサポートします。インテリジェント消費電力上限を使用すると、サービス特性に基づいてサーバーの消費電力上限値をインテリジェントに調整できるため、顧客サービスの導入を最適化するのに役立ちます。

The screenshot displays the H3C HDM System web interface. The top navigation bar includes 'Dashboard', 'System' (highlighted with a red box), 'Configuration', 'Remote Services', 'O&M Diagnosis', 'Firmware & Software', and 'Users & Security'. The left sidebar lists 'System Overview', 'Storage', 'Power Management' (highlighted with a red box), 'Thermal Management', 'BIOS Settings', and 'Boot Option Configuration'. The main content area is titled 'Power Management' and contains sub-tabs: 'Power Status', 'Power Supply Info' (highlighted with a red box), 'Power Consumption', and 'Processor Power States'. Under 'Power Supply Info', there is a 'Summary' section showing a power supply icon, a 'Total' of 2, a 'Present' of 2, a 'Total power input' of 480W, and a 'Power supply operating mode' of 'Load balancing'. Below this is a 'Power supply details' section with two columns for 'Power1' and 'Power2'. Each column shows 'Power input 240W' and a list of details: Current status (Normal), Slot number (slot1/slot2), Vendor (DELTA), Model (DPS-2400EB B), Serial number (210231ABWEH19A), Firmware version (1a.1b.00), Rated power (W) (2400), Input voltage (232V), Output voltage (12.2V), and Output power (217W). A 'Power settings' button is located in the top right corner of the main content area. The footer of the interface shows 'HDM2 firmware : 1.79_sim02' and 'HDM date and time : 2025-05-10 00:19:42 UTC+08:00'.

Power1	Power2
Power input 240W	Power input 240W
Current status: ✔ Normal	Current status: ✔ Normal
Slot number: slot1	Slot number: slot2
Vendor: DELTA	Vendor: DELTA
Model: DPS-2400EB B	Model: DPS-2400EB B
Serial number: 210231ABWEH19A000155	Serial number: 210231ABWEH19A000256
Firmware version: 1a.1b.00	Firmware version: 1a.1b.00
Rated power (W): 2400	Rated power (W): 2400
Input voltage: 232V	Input voltage: 232V
Output voltage: 12.2V	Output voltage: 12.2V
Output power: 217W	Output power: 217W

HDM: System

System Thermal Management

HDMでは、過去24時間、過去7日間または過去30日間のセンサーの測定値(温度、電流、電圧、ファン速度または電力)を折れ線グラフで表示できます。グラフの線の上にマウスを置くと、統計収集期間中の最大、平均および最小の測定値を表示できます。

・**ステータス**:コンポーネントの温度ステータス:

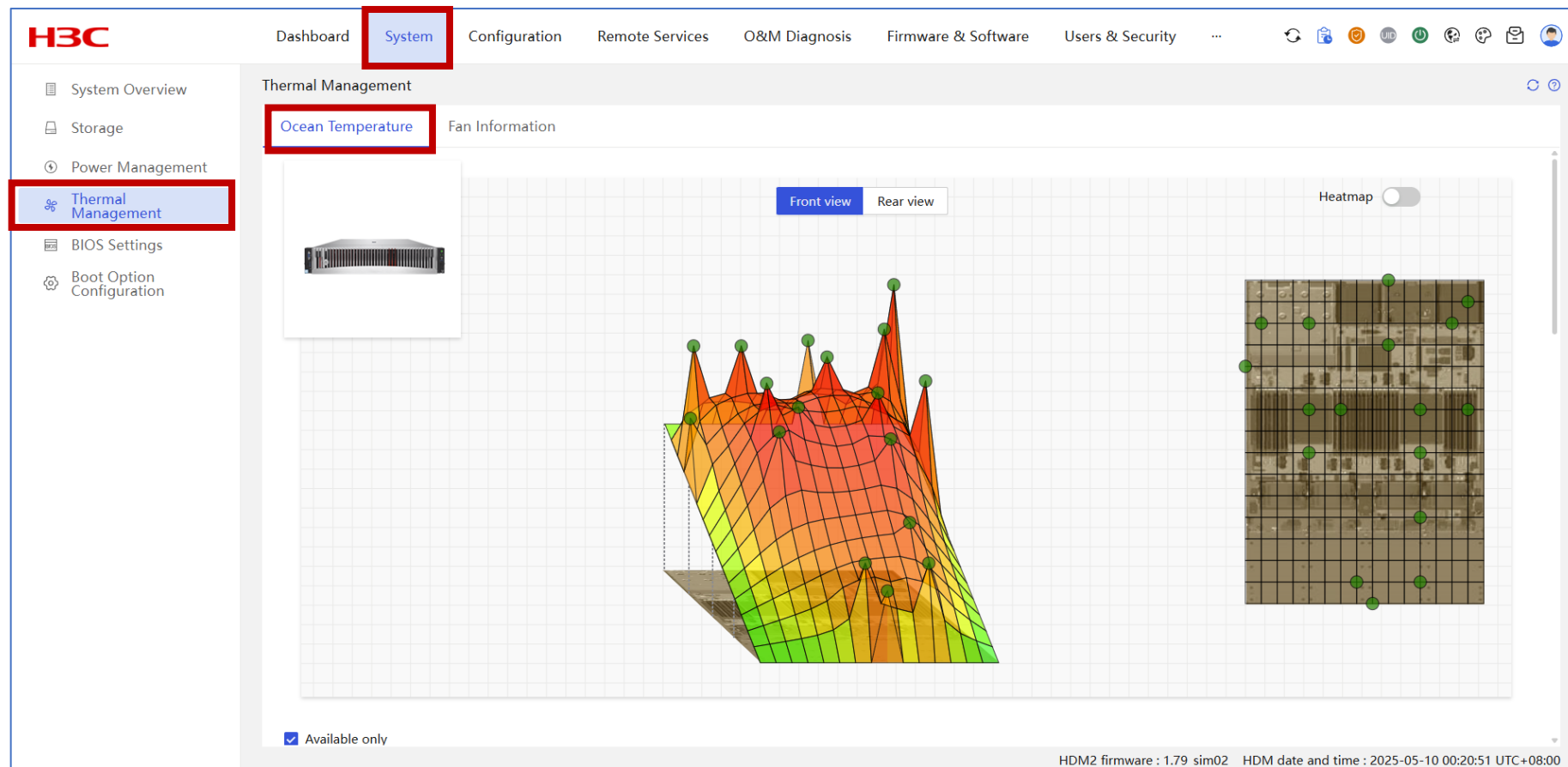
・**正常**— 温度は正常で、下限マイナーしきい値と上限マイナーしきい値の間です(下限と上限は含みません)。操作は必要ありません。

・**マイナー**— 温度がメジャー下限値(下限値を含まない)とマイナー下限値(下限値を含む)の間、またはマイナー上限値(上限値を含む)とメジャー上限値(上限値を含まない)の間です。管理者による対応が必要です。

・**メジャー**— 温度が、下限危険しきい値(含まない)と下限メジャーしきい値(含む)の間、または上限メジャーしきい値(含む)と上限危険しきい値(含まない)の間にあります。直ちに処置が必要です。

・**クリティカル**— 温度が下限クリティカルしきい値以下、または上限クリティカルしきい値以上です。直ちに処置が必要です。

・**N/A**—監視 対象コンポーネントがインストールされていないか、温度センサーを読み取ることができません。



HDM: Configuration

Configuration Network

- **Normal mode:** ユーザーは、共有ネットワークポートまたは専用ネットワークポートを介してHDMIにアクセスできます。2つのポートのIPアドレスは、異なるサブネットに属している必要があります。

- **Port active/standby mode:** HDMは通信ポートとして専用ポートを優先し、共有ポートと専用ポートはアクティブ/スタンバイ状態になります。一度にHDMIにアクセスするために使用できるポートのタイプは1つだけで、専用ポートの方が優先順位が高くなります。

- **Automatic shared port selection:** ネットワークアダプターポートの接続ステータスに基づいて、共有ポートを自動的に選択します。この機能には、次の利点があります:少なくとも1つのネットワークアダプターポートが接続されていれば、共有ポートを介してHDM管理を実行できます。

The screenshot displays the H3C HDM Configuration Network General Configuration page. The page is divided into a left sidebar and a main content area. The sidebar contains the H3C logo and a list of navigation items: Network, LLDP, Wi-Fi Management, NTP, and License Management. The main content area is titled 'Network' and contains a sub-section 'General Configuration'. The 'General Configuration' section has two tabs: 'General Configuration' (selected) and 'Dedicated Port'. The 'General Configuration' tab contains the following settings:

- Set hostname:** Method to set hostname (Manual selected, Auto unselected). Hostname field contains 'H3C-Server-Cvit'. A 'Save' button is present.
- Connection config:** Select mode (Normal mode selected, Active/standby mode unselected).
- Enable shared network port:** A toggle switch is turned on. Below it, the text 'Automatic network adapter selection is disabled.' is displayed.
- Automatic shared port selection:** A toggle switch is turned off.
- Select a port:** Three columns are shown for OCP1 Nic, OCP2 Nic, and OCP3/PCIe Nic. Each column has radio buttons for Port1 and Port2. OCP1 Nic Port1 is selected.

At the bottom right of the page, the following information is displayed: HDM2 firmware : 1.79_sim02 HDM date and time : 2025-05-10 00:13:58 UTC+08:00

HDM: Configuration

Configuration

License Management

ライセンスベースの機能を使用するには、サーバーメーカーからライセンスを購入し、インストールする必要があります。HDMのライセンスベースの機能の詳細については、HDMのライセンスマトリックスをご覧ください。ライセンスの取得方法の詳細については、ライセンスユーザーガイドをご覧ください。

アクティベーション ファイルを取得したら、この機能を使用して **アクティベーション ファイルをインストールし、ライセンスベースの機能を使用できます。**

The screenshot displays the H3C HDM Configuration web interface. The top navigation bar includes 'Dashboard', 'System', 'Configuration' (highlighted with a red box), 'Remote Services', 'O&M Diagnosis', 'Firmware & Software', and 'Users & Security'. The left sidebar lists 'Network', 'LLDP', 'Wi-Fi Management', 'NTP', and 'License Management' (highlighted with a red box). The main content area is titled 'License Management' and shows the following details:

- DID Code: BY#m-wGUT-DGxw-G#VB-r>\$Z-#QJ4-zNA8-rQD5
- License SN: 213130A66X0000000001
- License Type: Formal
- Licensing State: In Use
- License validity: Permanently Valid

At the bottom right of the interface, the status 'HDM2 firmware : 1.79_sim02' and 'HDM date and time : 2025-05-10 00:21:49 UTC+08:00' are displayed.

HDMでライセンスが必要な主な機能一覧（有償）

機能	内容
KVM over IP（リモートコンソール）	ブラウザ経由でのOSインストール・BIOS操作など。
Virtual Media（仮想メディア）	クライアントPCのISOイメージをマウントしてリモートから使用可能。
詳細なハードウェア監視	詳細なセンサー情報やアラート機能が有効になる場合あり（モデルに依存）。
リモート電源制御の拡張機能	より詳細な電源管理（スケジュール機能など）が含まれる場合あり。
ユーザーロールの高度な設定	LDAP、AD連携やロールベースアクセス管理などの高度な管理者機能。
ファームウェアアップグレード（リモート）	GUI上からのリモートアップグレード機能（CLIでは可能な場合もあり）。

HDM: Remote Services

Remote Services

Services

KVMと比較すると、H5 KVMはプラグインを必要としません。HTTPS経由でH5 KVMリモートコンソールにアクセスして、サーバーをリモートで管理できます。H5 KVMは、デュアルCDイメージのマウントをサポートしています。

Name	Status	Secure service port	Insecure service port	Idle timeout	Maximum sess...	Actions
ASD(Remote_XDP)	Disabled	-	6868	-	1	View Edit
CD-Media	Secure service port	5124	5120	-	2	View Edit
FD-Media	Secure service port	5126	5122	-	1	View Edit
HD-Media	Secure service port	5127	5123	-	2	View Edit
HTTP	Insecure service port	-	80	30	20	View Edit
HTTPS	Secure service port	443	-	30	20	View Edit
IPMI	Secure service port	623	623	-	-	View Edit
KVM	Secure service port	7582	7578	30	4	View Edit
SNMP	Insecure service port	-	161	-	-	View Edit
SSDP	Insecure service port	-	1900	-	-	View Edit
SSH	Disabled	22	-	10	3	View Edit
VNC	Disabled	-	5900	10	2	View Edit

HDM2 firmware : 1.79_sim02 HDM date and time : 2025-05-10 00:15:12 UTC+08:00

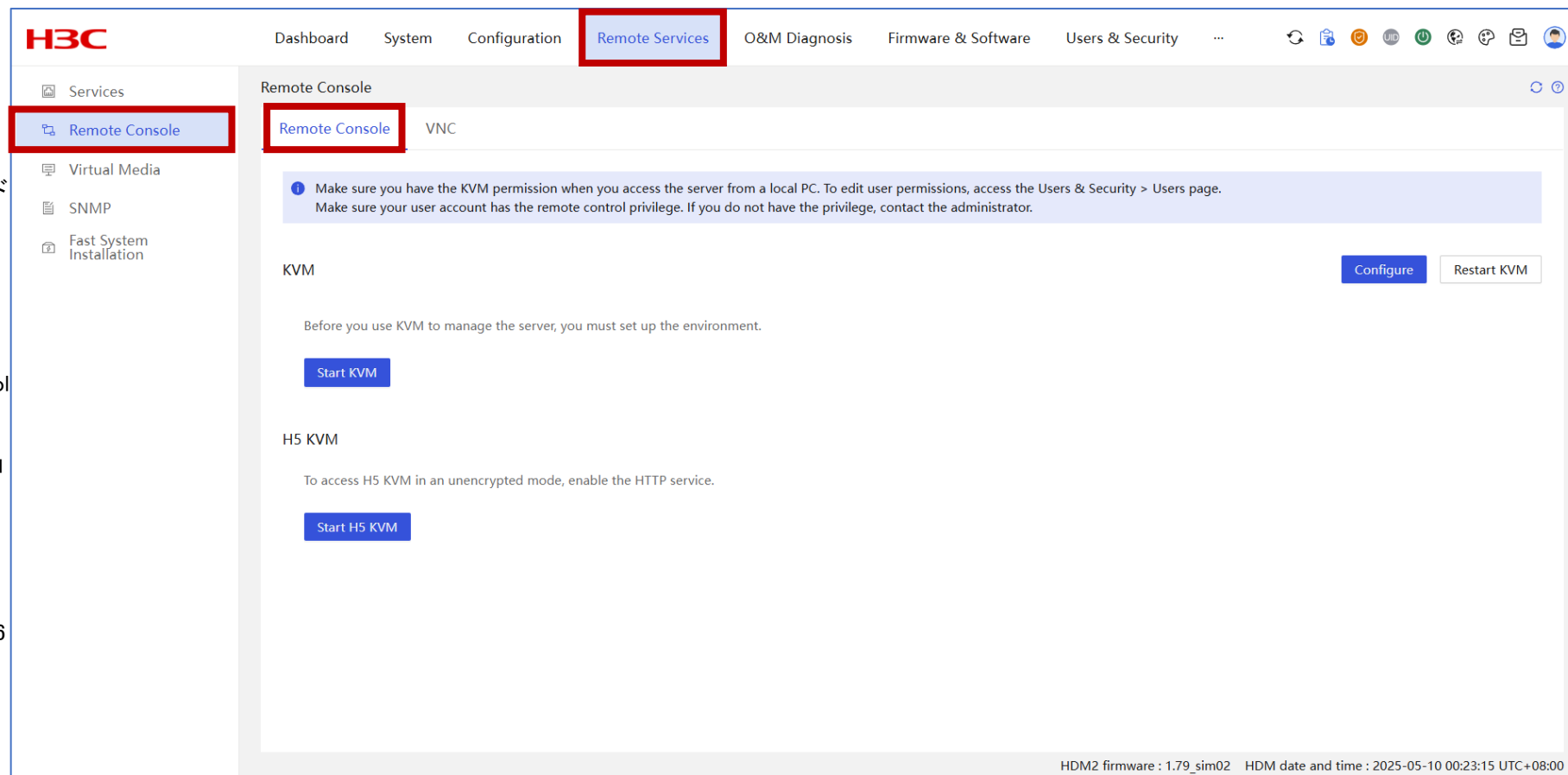
HDM: Remote Services

Remote Services

Remote Console

HDM は次のサービスを提供します。

- **CD** -メディア-仮想 CD および DVD にアクセスします。
- **FD** -メディア-仮想フロッピー ディスクドライブへのアクセス。
- **HD** -メディア-仮想ディスクドライブと USB へのアクセス。
- **HTTP** -ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) を使用して HDM に接続します。
- **HTTPS** -Hyper Text Transfer Protocol over SecureSocket Layer (HTTPS) を使用して HDM に接続します。
- **IPMI** -HDM へのリモート管理制御プロトコル (RMCP) または RMCP+ 接続。
- **KVM** -リモート コンソールからサーバーにアクセスします。
- **ASD (Remote_XDP)** -XDPを介したリモートデバッグと診断。このサービスは、R4700 G6、R4900 G6、およびB5700 G6サーバーでのみ利用できます。
- **SNMP** -HDM への SNMP アクセス。
- **SSDP** -HDM への SSDP アクセス。
- **SSH** -HDM への SSH アクセス。
- **Telnet** -HDM への Telnet アクセス。
- **VNC** -仮想ネットワーク コンピューティング (VNC) クライアントからサーバーにアクセスします。



HDM: O&M Diagnosis

O&M Diagnosis

Logs

イベントログには、サーバーセンサーによって報告されたイベントが記録されます。イベントの重大度レベルには次のものがあります。

- **Info** - イベントはシステムに悪影響を及ぼしません。アクションは必要ありません。情報イベントの例には、予想される状態変更イベントやアラームが削除されたイベントなどがあります。

- **Minor** - イベントによるシステムへの影響は軽微です。重大度の上昇を回避するには、迅速な対応が必要です。

- **Major** - このイベントにより、システムの一部に障害が発生し、サービスが中断される可能性があります。即時のアクションが必要です。

- **Critical** - このイベントにより、システム停止または電源障害が発生する可能性があります。ただちに対処する必要があります。

The screenshot displays the H3C O&M Diagnosis web interface. The top navigation bar includes links for Dashboard, System, Configuration, Remote Services, O&M Diagnosis (highlighted), Firmware & Software, and Users & Security. On the left sidebar, the 'Logs' menu item is highlighted. The main content area is titled 'Logs' and contains sub-tabs for 'Event Log' (selected), 'Operation Log', and 'Log Download'. Below these tabs, there is a 'Log list' section with a log policy selector (set to 'Stop logging at full storage') and filter options for severities, types, periods, and a search bar. A table of log entries follows, with columns for ID, Timestamp, Sensor name, Sensor type, Alert status, Severity, Description, Event code, and Recommended action. The table shows several entries, including system restarts and power state changes. At the bottom right, the firmware version (HDM2 firmware : 1.79_sim02) and the date/time (HDM date and time : 2025-05-10 00:15:58 UTC+08:00) are displayed.

ID	Timestamp	Sensor name	Sensor type	Alert status	Severity	Description	Event code	Recommended action
110	2025-05-08 15:28:57	ACPI_State	System ACPI Power State	Asserted	Info	S0/G0"working"	0x220000de	
109	2025-05-08 15:27:53	ACPI_State	System ACPI Power State	Asserted	Info	S4/S5 soft-off:particular S4/S5 state cannot be determined	0x226000de	
108	2025-05-08 15:23:33	Sys_Restart	System Boot / Restart Initiated	Asserted	Info	Initiated by warm reset	0x1d2000de	
107	2025-05-08 15:23:20	ACPI_State	System ACPI Power State	Asserted	Info	S0/G0"working"	0x220000de	
106	2025-05-08 15:23:17	ACPI_State	System ACPI Power State	Asserted	Info	S4/S5 soft-off:particular S4/S5 state cannot be determined	0x226000de	
105	2025-05-08 15:21:52	Sys_Restart	System Boot / Restart Initiated	Asserted	Info	Initiated by warm reset	0x1d2000de	

HDM: O&M Diagnosis

O&M Diagnosis

Alarm Settings

HDMIは、生成されたイベントログをサーバーから指定したユーザーに報告するためのアラート電子メールの送信をサポートしており、ユーザーがサーバーの操作ステータスを監視するのに役立ちます。SMTPサーバアドレスには、IPv4アドレス、IPv6アドレスまたはドメイン名を使用できます。HDMIは、匿名ユーザーおよび認証ユーザーへのアラート電子メールの送信をサポートしており、**最大15人の受信者ユーザーを構成できます**。HDMでは、重大度レベルに基づいてアラートイベントをレポートできます。重大度レベルは、**Info**以上、**Minor**以上、**Major**以上および**Critical**以上です。

H3C Dashboard System Configuration Remote Services **O&M Diagnosis** Firmware & Software Users & Security ...

Alarm Settings

Alert Policies **Email Notification** SNMP Trap Syslog Settings Diagnosis

1 You can add a maximum of 15 email addresses.

SMTP [Configure](#)

SMTP: ☒ Enabled SMTP server address: 192.168.30.108 SMTP server port: 66
Anonymous email: ☒ Enabled Sender email: client@h3c.com Severity levels: **Major and above**
TLS encrypted transmission: ☒ Enabled Mail subject: Product name+Hostname+Asset tag+System board serial number

Email address

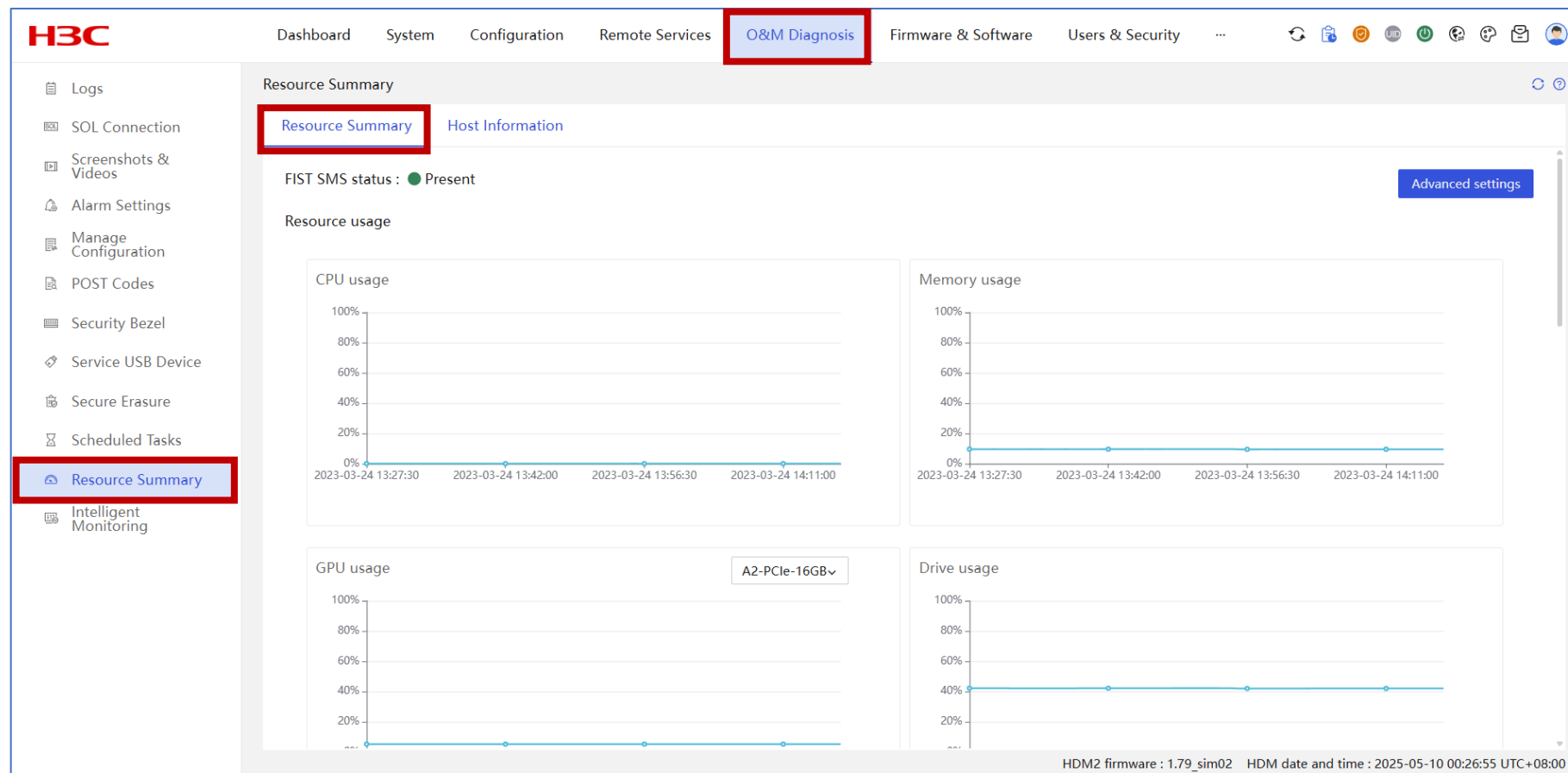
ID	Email address	Subject	Test	Actions
1	test1@h3c.com	sendtoH3C	Test Result	Edit Delete
2	test2@h3c.com	sendtoH3C	Test Result	Edit Delete
+ Add				

HDM2 firmware : 1.79_sim02 HDM date and time : 2025-05-10 00:25:16 UTC+08:00

HDM: O&M Diagnosis

O&M Diagnosis Resource Summary

- **CPUレベルの監視**では、CPUのCUPSメカニズムを使用して、CPUレベルでリソースの使用状況を監視します。
- **OSレベルの監視**は、FIST SMSに依存してOSレベルでリソースを監視する。CPU占有、メモリー使用量、ドライブ使用量、ネットワーク使用量など、インバンドオペレーティングシステム内のリソースの使用状況を検出できるリソースの使用状況に関する履歴データを提供し、将来のデータを予測します。一部のリソースで使用する履歴データに基づいて、将来のデータを予測してページに表示できるAI予測モデルを確立し、障害を事前に防止および処理します。



HDM: Firmware & Software

Firmware & Software Firmware Inventory

・イメージのバックアップ

ファームウェア情報の確認ページでバックアップの有効化を選択すると、HDMは使用中のファームウェアイメージファイルをファームウェアレポジトリに自動的にバックアップします。

・BIOSの自己アップグレード

BIOSファームウェアを更新する場合、ユーザー設定を予約するか、ユーザー設定を上書きするかを選択できます。HDMIは、BIOSのファームウェアファイルのみをeMMCにアップロードします。後でホストが再起動すると、BIOSはHDMを介してeMMCからファームウェアファイルを取得し、関連する構成戦略を実装するためにファームウェア自体をアップグレードします。

The screenshot displays the H3C HDM web interface. The top navigation bar includes links for Dashboard, System, Configuration, Remote Services, O&M Diagnosis, **Firmware & Software** (highlighted with a red box), and Users & Security. On the left sidebar, the **Firmware Inventory** menu item is also highlighted with a red box. The main content area is titled 'Firmware Inventory' and contains a 'Firmware inventory list' table. A 'Download inventory' button is located at the top right of the table. The table lists various firmware components, their device models, versions, and locations.

Firmware name	Device model	Firmware version	Location
HDM	-	1.79_sim02	bmc card
HDM Golden Image	-		bmc card
BMC CPLD	-	V005	bmc card
CPLD1	-	V006	system board
CPLD2	-	V005	system board
BackPlane CPLD	12LFF_UniBay	V00A	FrontBackplane1
BackPlane CPLD	2SFF_SATA/SAS	V00A	RearBackplane3
BIOS	-	6.10.49	system board
RC	-	9409.P09	system board
ME	-	6.0.4.70	system board
MICROCODE	-	2B000181	system board
NIC FW	Mellanox NIC-MCX4621A-ACAB-2*25G	14.30.10.04	PCIe-16
GPU FW	NVIDIA A2-PCIe-16GB	94.07.5B.00.05	PCIe-1
PSU FW	DELTA DPS-2400EB B	1a.1b.00	PSU1
PSU FW	DELTA DPS-2400EB B	1a.1b.00	PSU2

HDM2 firmware : 1.79_sim02 HDM date and time : 2025-05-10 00:16:34 UTC+08:00

HDM: Firmware & Software

Firmware & Software System Software

・差分機能パッケージ、コールドパッチ、およびホットパッチ

インストールパッケージには、機能パッケージとパッチパッケージ(コールドパッチとホットパッチを含む)が含まれています。

The screenshot displays the H3C HDM web interface. The top navigation bar includes 'Dashboard', 'System', 'Configuration', 'Remote Services', 'O&M Diagnosis', 'Firmware & Software' (highlighted with a red box), 'Users & Security', and a menu icon. The left sidebar contains 'Firmware Inventory', 'Installation Package Management', 'System Software' (highlighted with a red box), 'Update Firmware', 'Restart Firmware', and 'Firmware Library'. The main content area is titled 'System Software' and includes a 'Summary' section with 'System type: Linux', 'Version info: BigCloud Enterprise Linux release 21.10U4 LTS', and 'Hostname: localhost.localdomain'. Below this is a 'Software list' section showing the 'FIST SMS status' as 'Present' (External version: 1.66) and 'FIST SMS version: 1.66'. A table lists various software components with columns for ID, Location, Name, Updated at, and Version info. A 'Download inventory' button is located in the top right of the software list section.

ID	Location	Name	Updated at	Version info
0	/usr/bin/gdb	gdb	2025-04-08 10:03:07	11.1
1	/usr/share/doc/hwdata	hwdata	2025-04-08 09:59:26	0.353
2	/usr/share/emacs	emacs-filesystem	2025-04-08 09:59:26	27.2
3	/usr/share/doc/gnu-free-fonts-common	gnu-free-fonts-common	2025-04-08 09:59:26	20120503
4	/usr/share/doc/xkeyboard-config	xkeyboard-config	2025-04-08 09:59:26	2.38
5	/etc/fonts/conf.d/65-0-google-noto-sans-cjk-ttc.conf	google-noto-sans-cjk-ttc-fonts	2025-04-08 09:59:32	20170602
6	/etc/fonts/conf.d/65-0-google-noto-serif-cjk-ttc.conf	google-noto-serif-cjk-ttc-fonts	2025-04-08 09:59:40	20170602
7	/usr/share/licenses/google-noto-cjk-fonts	google-noto-cjk-fonts	2025-04-08 09:59:40	20170602
8	/usr/share/doc/tzdata	tzdata	2025-04-08 09:59:40	2022a
9	/usr/share/doc/deepin-wallpapers	deepin-wallpapers	2025-04-08 09:59:41	1.8.3
10	/usr/share/licenses/abattis-cantarell-fonts	abattis-cantarell-fonts	2025-04-08 09:59:41	0.303.1
11	/usr/share/doc/deepin-fonts	deepin-fonts	2025-04-08 09:59:42	2.27

HDM2 firmware : 1.79_sim02 HDM date and time : 2025-05-10 00:28:36 UTC+08:00

HDM: Users & Security

Users & Security

Users

- **Administrator:** ユーザーは、HDMでの設定と制御のすべての権限を持っています。
- **Operator:** 管理者と比較して、ユーザー管理および保守診断を除くすべての設定および制御権限を持ち、特定の機能の日常の基本操作に関する設定権限を持ちます。
- **User:** 読み取り専用アクセス権があり、HDM構成を変更できません。
- **CustomRoleN:** カスタムユーザーロールの名前。システムは、最大5つのカスタムユーザーロールをサポートします。管理者は、カスタムユーザーが持つ権限を構成できます。

Users

Local User | LDAP User | AD User | Kerberos User

You can add a maximum of 16 users.

User list

User ID	Username	Access to HDM	User role	Actions
1	anonymous	Disabled	Administrator	Edit Delete
2	admin	Enabled	Administrator	Edit Delete

[Add](#)

Custom privileges

User roles	User accou...	Basic config...	Security	Remote con...	Remote me...	Power control	Maintenance	System audit	Information...	Password m...
Administrator	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
Operator	☐	☒	☒	☒	☒	☒	☐	☒	☒	☒
User	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☒	☒
CustomRole1	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☒	☒
CustomRole2	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☒	☒
CustomRole3	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☒	☒

HDM2 firmware : 1.79_sim02 HDM date and time : 2025-05-10 00:17:05 UTC+08:00

HDMは、IPMI 1.5/IPMI 2.0仕様と互換性があります。データセンター管理インターフェイス (DCMI、サポートされているデータセンター管理インターフェイス)を使用すると、LPC/eSPIチャネルまたはLANチャネルに基づくサードパーティツール(ipmitoolなど)、またはUSBチャネルに基づくBMCCLIツールを使用して、サーバーを効果的に管理できます。

LPC/eSPIチャネル:KCS/BTプロトコルを実行します。ipmitoolおよびその他のツールは、サーバーのローカルオペレーティングシステムで実行する必要があります。

LANチャネル: UDP/IPプロトコルを実行します。ipmitoolおよびその他のツールを使用すると、サーバーをリモートで管理できます。

USBチャネル: BMCCLIプロトコルを実行します。BMCCLIツールは、サーバーのローカルオペレーティングシステム上で実行する必要があります。
BMCCLIツールおよびサードパーティ製ツールは、WindowsおよびLinuxシステムをサポートしています。

IPMIコマンド: シャーシの状態

```
CLI > ipmitool -I lanplus -H 192.168.2.4 -U admin -P admin@H3CU chassis status
System Power          : off
Power Overload        : false
Power Interlock       : inactive
Main Power Fault      : false
Power Control Fault   : false
Power Restore Policy  : previous
Last Power Event      : command
Chassis Intrusion     : inactive
Front-Panel Lockout   : inactive
Drive Fault           : false
Cooling/Fan Fault     : false
Sleep Button Disable  : allowed
Diag Button Disable   : allowed
.....
CLI >
```

Redfishは、RESTfulインターフェイスを使用してデバイス管理を実現するHTTPSサービスに基づく管理標準である。各HTTPS操作は、UTF-8でエンコードされたJSON形式(JSONはキーと値のペアで構成されるデータ形式)でリソースまたは結果を送信または返す。このテクノロジーには、開発の複雑さを軽減し、簡単に実装して使用でき、拡張性を提供するという利点があると同時に、設計の柔軟性も可能にする。

RedfishはREST APIとソフトウェア定義サーバー(データモデル)を使用しており、現在は標準組織であるDMTF(www.dmtf.org)によって管理されている。

HDMはRedfish 1.15.1仕様をサポートしており、ユーザー管理やサーバー情報および管理モジュール情報の取得など、一般的なHDMおよびBIOS設定を実装できます。図7に示すように、RedfishクライアントはHTTP要求を送信し、TokenまたはBasicを介して認証し、データベースからデータを取得し、読み取り結果を返します。データベースは、SELおよびIPMIを介してリアルタイムで内容を更新します。

Redfishコマンド

RedfishのコマンドはactionとURLIが含まれます

リクエストのactionをRedfishクライアントが受け付けます

- **GET** Getや問い合わせを表します
- **POST** 作成を表します
- **PATCH** 現在の設定の更新を表します
- **DELETE** 削除を表します

共通のURIは**https://device_ip/redfish/v1/path**

[https://device_ip]: URIアドレス、device_ipはターゲットサーバーのHDMIアドレス

[/redfish/v1]: サービスとバージョン、Redfishバージョンはv1

[/path/]: リソースへのパス

Redfishコマンドの例

```
{
  "@odata.context": "/redfish/v1/$metadata#ServiceRoot.ServiceRoot",
  "@odata.etag": "W/\"1599071386\"",
  "@odata.id": "/redfish/v1/",
  "@odata.type": "#ServiceRoot.v1_1_1.ServiceRoot",
  "AccountService": {
    "@odata.id": "/redfish/v1/AccountService"
  },
  "Chassis": {
    "@odata.id": "/redfish/v1/Chassis"
  },
  "Description": "The service root for all Redfish requests on this host",
  "EventService": {
    "@odata.id": "/redfish/v1/EventService"
  },
  "Id": "RootService",
  "<<Some contents are omitted>"
}
```



01 サーバー関連日本語ドキュメントの紹介

サーバー管理プラットフォーム関連

02 サーバー管理プラットフォーム概要(U-Center)

03 保証及びテクニカルサポート

04 HDM

05 iFIST / RAIDファームウェアのアップグレード

06 Unisystem(旧FIST)

UIS

07 UIS概要 / インストール

CAS

08 CAS概要 / インストール

H3C iFIST概要(有償)

1. 障害検知と診断

iFISTはリアルタイムでネットワークやデバイスの状況を監視し、異常を検知します。

- ・ 自動障害検知：ネットワーク内でのパフォーマンス低下や障害を即座に識別します。
- ・ 問題の根本原因解析（RCA）：AIやデータ分析技術を活用し、問題の原因を特定します。

2. インテリジェントなトラブルシューティング

- ・ 問題解決のためのガイダンスを提供し、迅速に対応可能です。
- ・ デバイスログの自動収集・解析により、運用負担を軽減します。

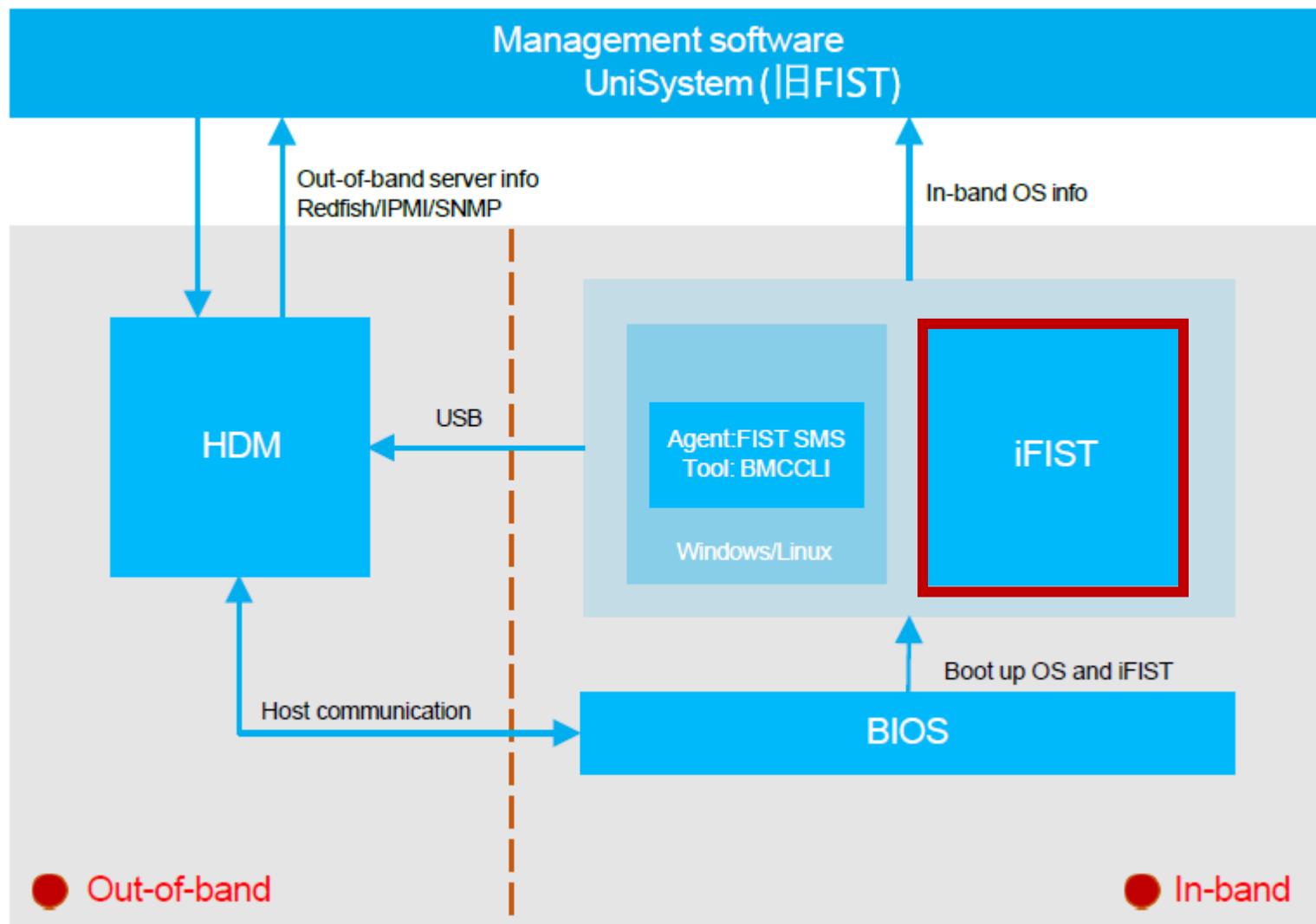
3. ネットワークの健全性評価

- ・ 過去のデータを分析して、ネットワーク全体のパフォーマンスを評価します。
- ・ 将来的な問題の発生を予測し、予防措置を推奨します。

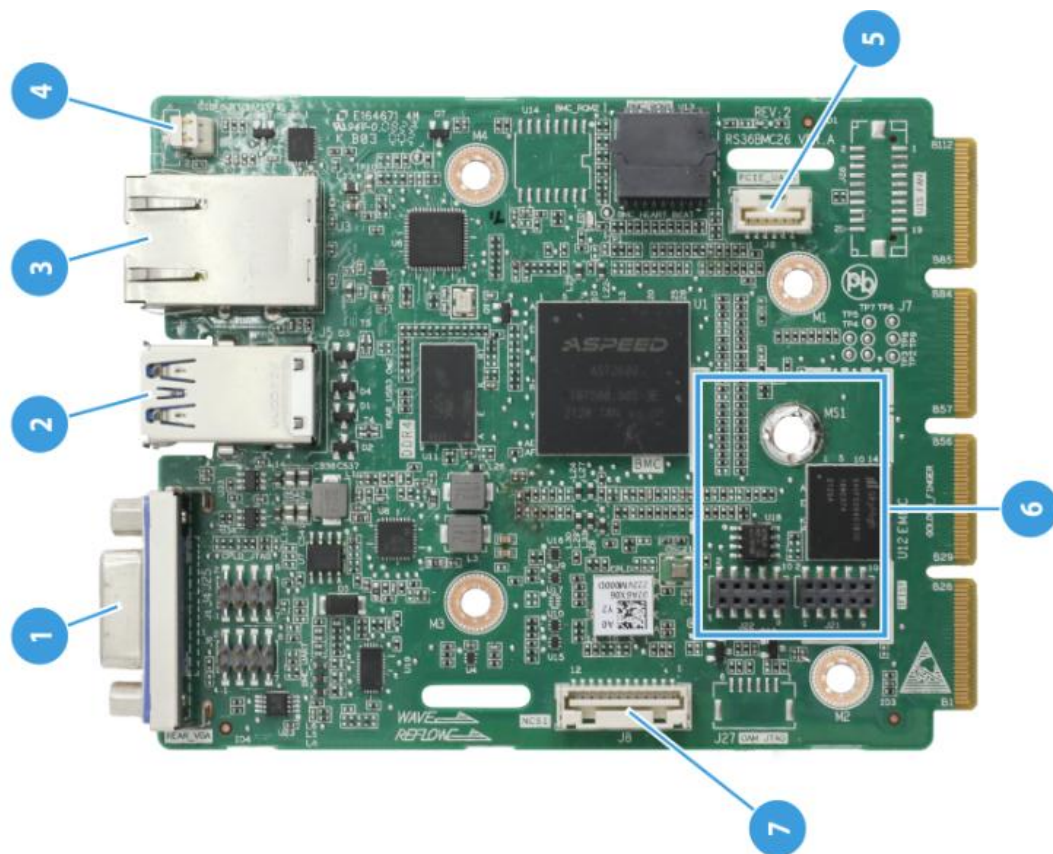
4. 統合されたダッシュボード

- ・ 視覚的なデータ表示で、ネットワークの状態を一目で把握可能。
- ・ シンプルで直感的な操作インターフェースを提供します。

iFISTのアーキテクチャー



iFISTモジュール



iFISTモジュール

(1) VGA connector

(3) HDM dedicated network interface

(5) HDM serial port

(7) NCSI connector

(2) Two USB 3.0 connectors

(4) UID LED

(6) **iFIST** module

iFISTとUnisystem(旧FIST)の違い

ソフトウェア	インストール	機能
iFIST	H3Cサーバーに組み込まれている ため、マニュアルでインストールする必要はありません。	iFISTで管理できるのは、 ローカルサーバーのみ です。
Unisystem(旧FIST)	管理デバイス(PC、仮想マシンまたはサーバー)に マニュアルでインストールする必要があります 。	Unisystemは 複数のサーバーを管理 できます。

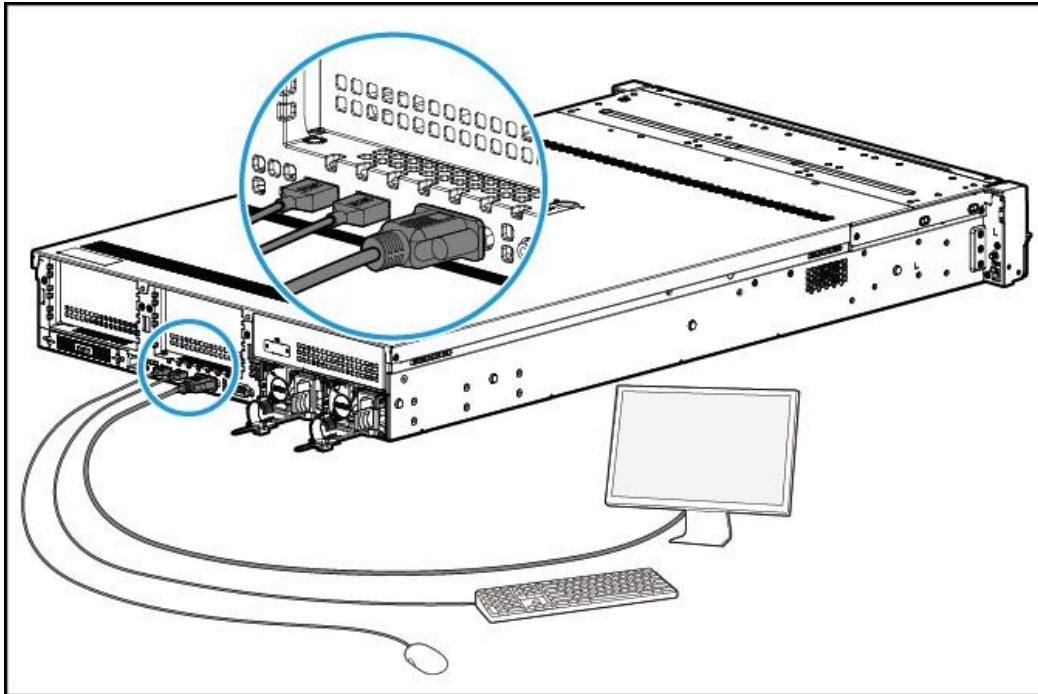
関連ドキュメントはドキュメントセンターを参照

[H3C サーバー iFISTクイックスタートガイド](#)

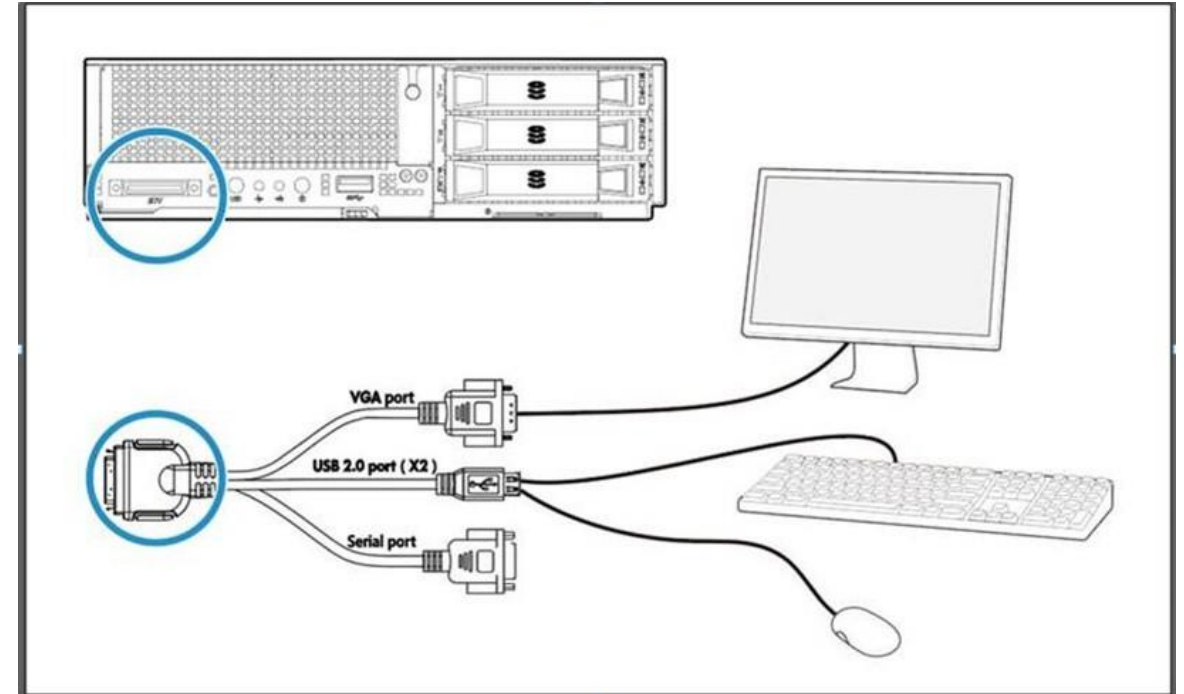
[H3C サーバー iFISTユーザーガイド](#)

iFISTへの直接ログイン

ラックマウントサーバーの場合



ブレードサーバーの場合



HDMホームページ経由のログイン

H3C

English

H3C UniServer R4900 G6

HDM2 firmware : 1.79_sim02
Hostname : H3C-Server-Cvit

HDM2 Login

Please enter any username

Please enter any password

Login

Recommended browsers include the latest versions of Chrome and Firefox

Login

New H3C Technologies Co., Ltd., Limited Copyright 2003-2025, All rights reserved

デフォルトのアカウント
User: admin
Password: Password@_

HDMホームページ経由のログイン ➡ スタート KVM

H3C

ダッシュボードシステム設定リモートサービスO&M診断...

こんにちは, admin

システム状態



H3C UniServer R4900 G6

システムの状態は正常です。

深刻0

重度0

パワーモード
ロードバランシング

放熱
空冷:サイレント

ネットワークモード
ノーマルモード

BMC管理モジュール
通常

クイックアクセス

ネットワーク

ファームウェア...

ログダウンロード

設定を管理する

リモートコンソール

スタート H5 KVM

スタート KVM

デバイス情報

ホスト名H3C-Server-Cvit
製品シリアル番号210235A4HRH243000089
UUIDb4d08e56-bd12-02b4-0010-151ea8851a21
HDM2ファームウェア1.79_sim02
BIOSファームウェア6.10.49

専用ポート

IPv4 アドレス: 192.168.1.2
IPv6 アドレス:
MACアドレス: 56:8e:d0:b4:12:bd

共有ポート

IPv4 アドレス:
IPv6 アドレス:
MACアドレス: 66:78:eb:9b:ee:d3

デバイスの健康状態

プロセッサ
合計 2
プレゼント 2

メモリ
合計 32
プレゼント 16

放熱
トータルモジュール 4
プレゼントモジュール 4

パワー
合計 2
プレゼント 2

ストレージ
物理ドライブ 16
論理ドライブ 2

PCIe
合計 5
プレゼント 3

温度
合計 22

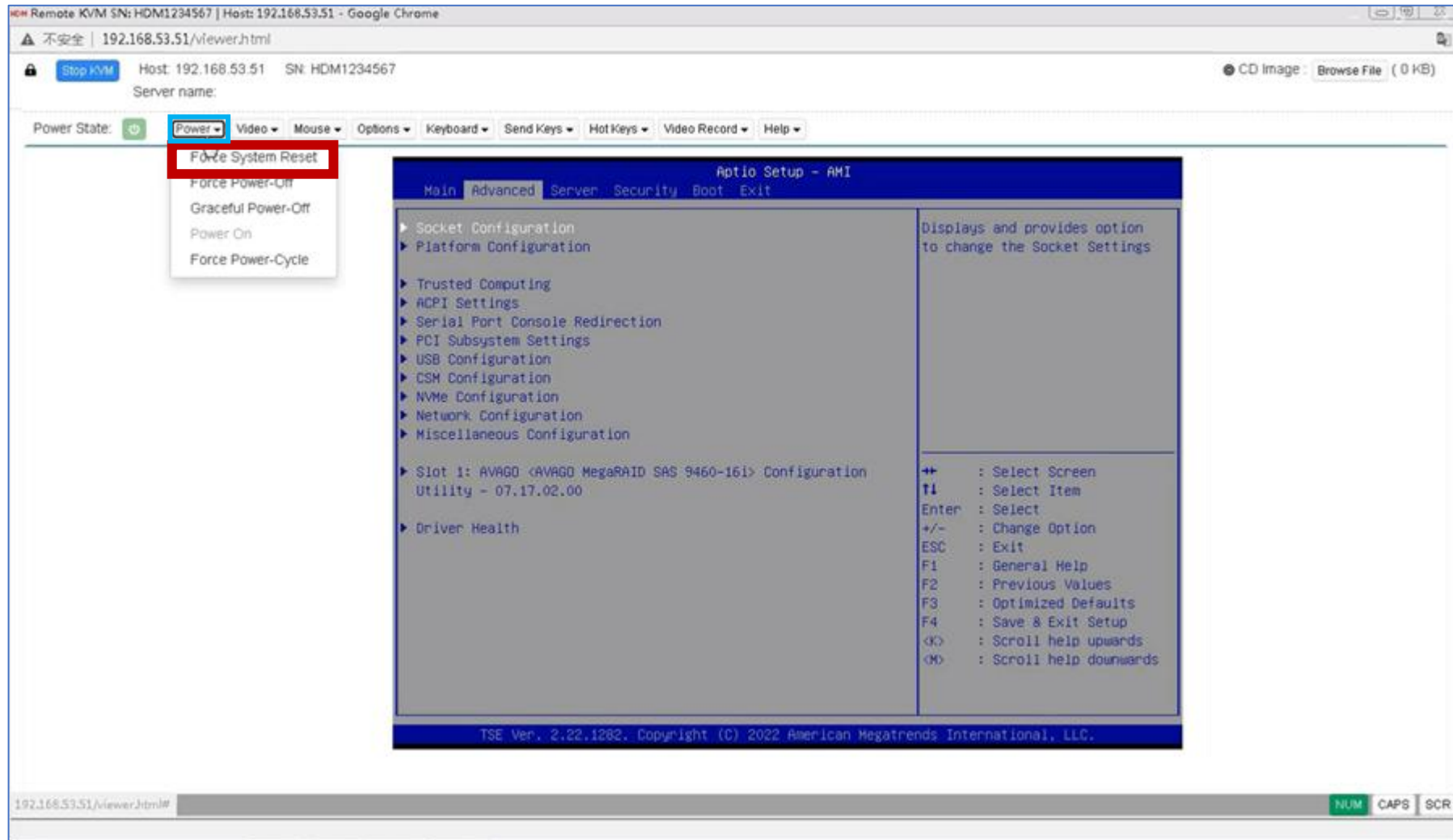
その他
プレゼント 7

HDM2ファームウェア: 1.79_sim02 HDMの日付と時刻: 2025-05-14 04:31:42 UTC+08:00

www.h3c.com

57

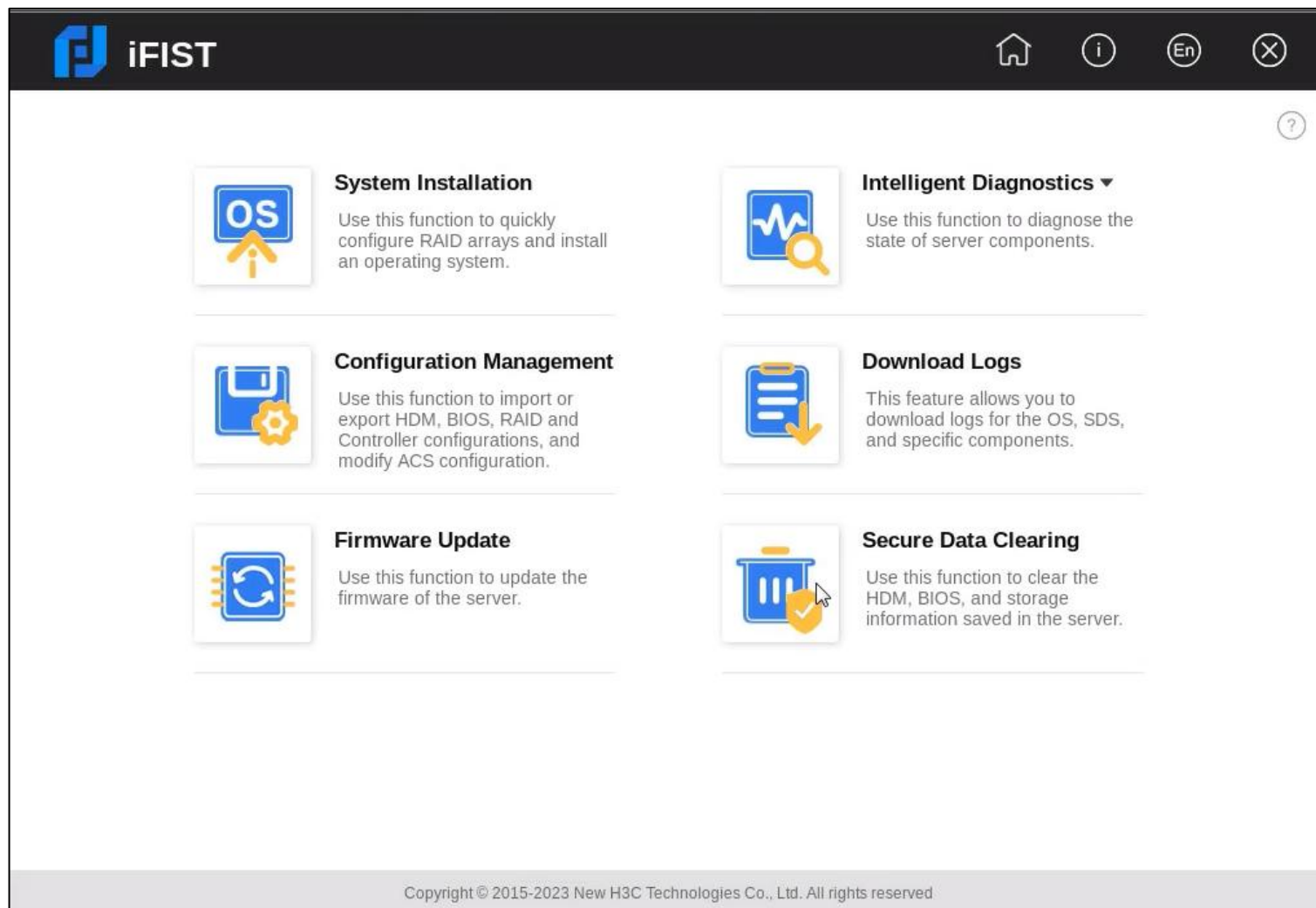
KVMページ ➡ Power ➡ Force System Reset



BIOS起動画面 ➡ F10をクリック



iFISTホームページ



iFIST機能一覧

システムのインストール

従来、管理者はサーバーにオペレーティングシステムをインストールするために、さまざまな機能ページにアクセスして複雑な一連のタスクを完了する必要がありました。

iFISTは、OSインストールタスクをOSインストールウィザードに統合し、統一されたインターフェイスから段階的にインストールプロセスを案内します。OSインストールウィザードは、操作の複雑さと設定ミスの可能性を軽減します。

iFISTのOSインストールウィザードを使用して、RAIDアレイの設定、ドライバーのインストール、および設定ファイルのエクスポートとインポートを行うことができます。インストールの設定が完了すると、iFISTは自動的にオペレーティングシステムをサーバーにインストールします。

インテリジェントな診断

この関数を使用して、次のタスクを実行します。

•**Server Diagnostics:** サーバー上のコンポーネントをスキャンして、コンポーネントベースのパフォーマンスおよび正常性診断の統計を収集します。これにより、サーバーのトラブルシューティングが容易になり、サーバーの使用中に予期しない問題が発生するリスクが軽減されます。サーバー診断は、CPU、PSU、ファン、HDM、メモリー、およびPCIeデバイスなど、サーバー上のさまざまなコンポーネントの診断をサポートします。

•**Memory Smart-Test:** BIOSに組み込まれたメモリーテストツールを使用して、POSTメモリー初期化段階でメモリーをテストおよび修復します。

iFIST機能一覧

コンフィギュレーション管理

この機能を使用して、次のタスクを実行します。

- **Import configuration:** USBフラッシュドライブ内のHDM、BIOSまたはRAID構成ファイルをシステムにインポートして、既存の構成を上書きします。USBフラッシュドライブ内のコントローラー構成ファイルをストレージコントローラーにインポートして、既存の構成を上書きすることもできます。
- **Export configuration:** 現在のHDM、BIOS、RAID、またはコントローラー設定をエクスポートし、コンフィギュレーションファイルを作成して、USBフラッシュドライブのルートディレクトリにあるiFIST/ConfManageディレクトリに保存します。
- **ACS configuration:** ACS機能およびACS制御を設定します。

ログのダウンロード

この機能を使用して、OSログ、SDSログ、システム運用ログ、および特定のコンポーネントをダウンロードし、サーバーに挿入されているUSBフラッシュドライブのiFIST/LogDownloadディレクトリに保存します。

ファームウェアの更新

この機能を使用して、サーバーおよびコンポーネント(HDM、BIOS、CPLD、ストレージコントローラー、ネットワークアダプター、ドライブなど)のファームウェアを更新します。

安全なデータ消去

この機能を使用して、サーバーに保存されているHDM、BIOS、およびストレージデータをクリアし、ユーザーデータの侵害を回避します。

OSの自動インストール(概念)

OSの手動インストールプロセス中に、次の問題が発生することがよくあります。

- ストレージコントローラードライバーがOSイメージに統合されていないため、インストールプロセス中にハードディスクドライブが認識されません。
- OSのインストールプロセス中に手動による介入(インストールパラメータの設定など)が必要になるため、O&M時間が長くなります。
- オペレーティングシステムのインストール後、ユーザーは必要なドライバを手動でインストールする必要があります。

上記の問題に対処するために、iFISTでは、サーバーへのOSの自動インストールを提供しています。
ユーザーは、iFIST WebインターフェイスですべてのOSインストールパラメータを構成できます。これにより、手動で操作することなく、サーバーにオペレーティングシステムが自動的にインストールされます。

OSの自動インストール（機能概要）

Configure system settingsページを開くと、iFISTは次の操作を実行します。

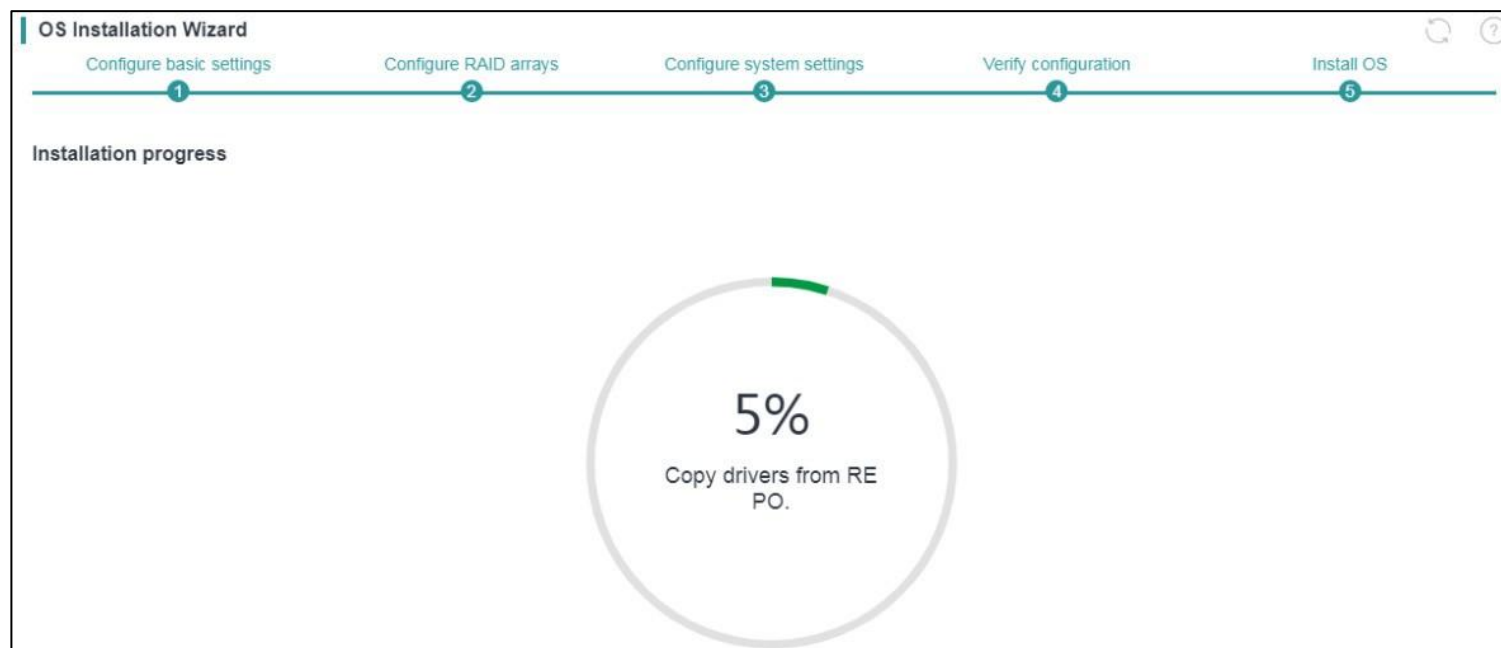
1. **ユーザー定義のイメージソースに従って、インストールするOSイメージのタイプを決定します。** サポートされているイメージソースには、CD(物理CDまたはHDM仮想メディア)およびUSBフラッシュドライブが含まれます。
2. **ユーザーが選択したレポジトリ(CDまたはUSBフラッシュドライブ)とiFIST内蔵ドライバーを識別します。** 次に、iFISTは、OSに一致し、レポジトリにインストールできるドライバーを**Configure system settings**ページに表示します。レポジトリはH3Cによってリリースされ、サーバ用のドライバとファームウェアのインストールパッケージのバンドルが含まれています。

このページで構成可能なOSインストールパラメータは、OSタイプによって異なります。たとえば、Windowsオペレーティングシステムをインストールするには、次のタスクを実行します。

- **インストールするドライバを選択**します。
- **インストールするOSイメージファイルを選択**します。たとえば、イメージソースに2つのイメージファイル(Standard EditionとDatacenter Edition用のWindows Server 2012 R2 ISOファイル)が含まれている場合、どちらをインストールするかを選択できます。
- **オペレーティングシステムのホスト名、パスワード、およびキーを指定**します。
- **OSインストールのターゲットドライブ(物理または論理)を指定し、ドライブ容量を設定**します。ランダムなドライブにOSをインストールするのとは対照的に、指定したドライブにオペレーティング・システムをインストールすると、データ損失のリスクを軽減できます。

OSの自動インストール（手順）

各OSベンダーは、Linux用のks.cfgファイルベースのメカニズムやWindows用のunattend.xmlファイルベースのメカニズムなど、**独自の自動OSインストールメカニズムを実装しています**。ベンダー固有の自動OSインストールメカニズムの詳細な分析に基づいて、iFISTは自動OSインストール機能を提供し、**ほとんどの主要なオペレーティングシステムの自動インストールを可能にします**。この機能は、互換性のあるストレージコントローラドライバがないために発生するハードドライブ認識の問題も解決します。iFISTの自動OSインストール機能は、OSインストールプロセスを大幅に高速化し、サーバのO&Mコストを削減します。



OSの自動インストール（手順）

ドライバの自動インストール

サーバーにオペレーティング・システムをインストールした後、iFISTはオペレーティングシステムに必要なドライバのインストールに進むことができます。ユーザーは、ドライバパッケージを含むリポジトリをサーバーにマウントし、OSインストール設定でインストールするドライバを選択するだけです。その後、**OSのインストールが完了すると、iFISTは自動的にドライバをインストールします。**

iFIST:インテリジェントな診断

Server Diagnostics

Click and scan for details

Device info

Fast diagnostics

Stress test

Data export

System info

Vendor

Product name

Board serial number

Serial number

UUID

210235A2CSH17E000001

acc12452-307b-03d6-e611-b7cf4a238971

Select modules

All modules

BIOS

Vendor	American Megatrends Inc.
Version	2.00.52
Release date	08/10/2021
ROM size	32 MB
	PCI is supported
	BIOS is upgradeable
	BIOS shadowing is allowed
	Boot from CD is supported
	Selectable boot is supported
	BIOS ROM is socketed
	EDD is supported

iFIST:高速診断の実行

Server Diagnostics

Click and scan for details

Device info

Fast diagnostics - Select configuration

Stress test

Data export

Test mode

Select mode

☒ Common test

☐ Cyclic test

☐ Timed test

Stop diagnosing

☐

Please select the components to diagnose:

☐ All

☐ System

☐ BIOS

☐ CPU

☐ Memory

☐ GPU

slot:4 - A2-PCIe-16GB

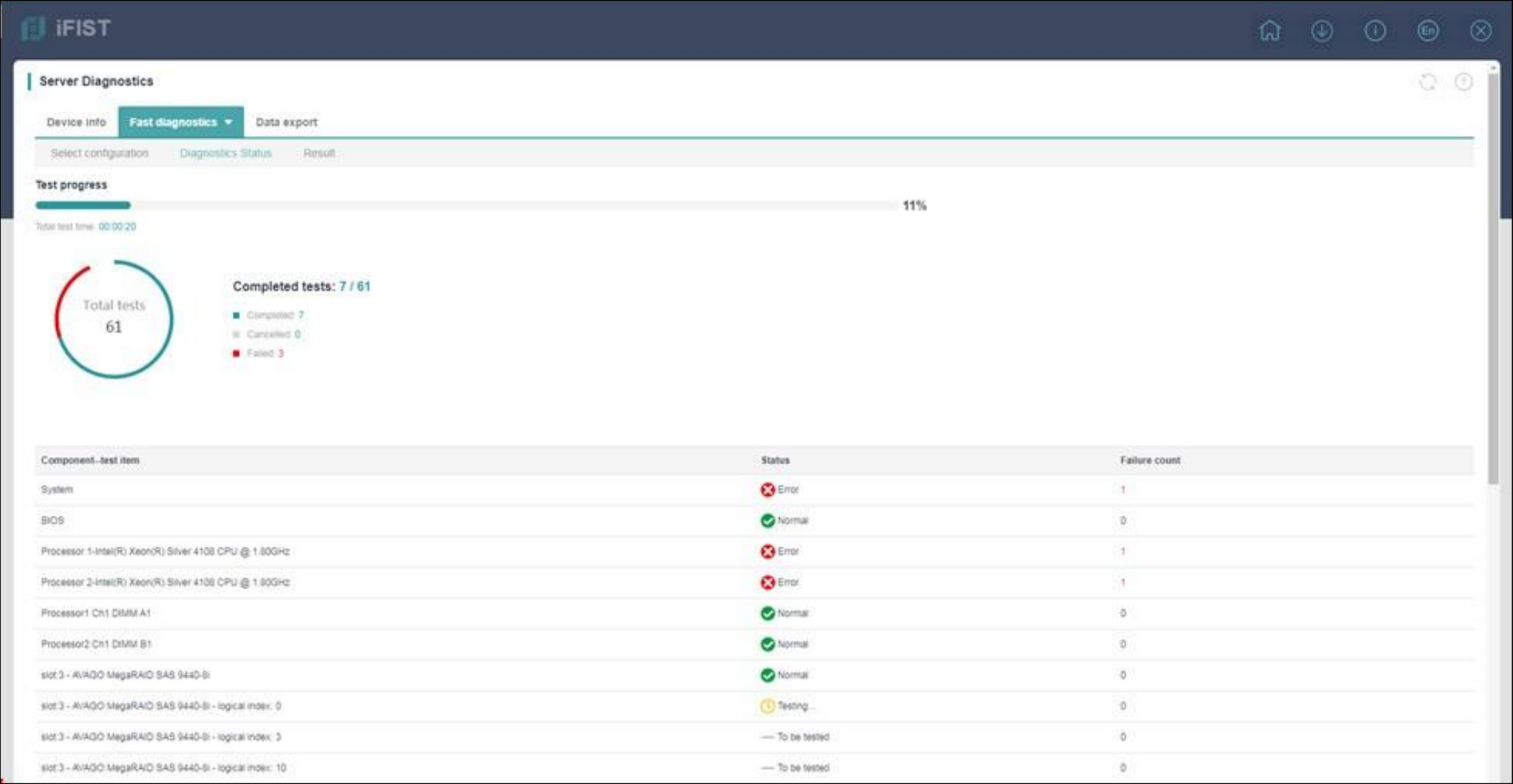
☐ PSU

PSU 1

Estimate diagnosis time

Start

iFIST:高速診断の実行結果



iFIST: 負荷テストの実行

Server Diagnostics

Device info

Fast diagnostics ▶

Stress test - Select configuration ▼

Data export

Test mode

Select mode

☒ Common test

☐ Cyclic test

Stop testing ?

☐

Please select the components and items to test:

☐ All

▼ ☐ CPU

☐ UPI link test

☐ Lin pack test

▼ ☐ Memory

☐ Memory stress test

▼ ☐ Storage

▼ ☐ slot:3 - HBA-LSI-9300-8i-A1-X - physical slot: 6

Estimate test time

Start

www.h3c.com

70

iFIST: 負荷テストの実行結果

Server Diagnostics

Device infoFast diagnostics▶Stress test▼Data export

Select configurationTest statusResult

Component--test item	Total test cycles	Test result	Failure info
▶ CPU			
▼ Memory			
Environment initialization	1	Normal	-
Memory stress test	1	Normal	-
Built-in MCA test	1	Normal	-
Test information collection	1	Normal	-

iFIST: データのエクスポート

The screenshot displays the iFIST web interface. At the top left is the iFIST logo. The top right contains navigation icons: a home icon, an information icon (i), an English language toggle (En), and a close icon (X). Below the header, the 'Server Diagnostics' section is active, with sub-tabs for 'Device info', 'Fast diagnostics', 'Stress test', and 'Data export'. The 'Data export' tab is selected. Under this tab, there is a 'USB flash drive' section with a dropdown menu showing 'usb-SanDisk_Ultra_USB_3.0_0501e8a909808e089b606ab0a89...'. Below this is the 'Data export' section, which includes a 'File name' field with the value 'survey.xml'. The 'Export type' section has three checkboxes: 'Hardware info' (checked), 'Fast diagnostics result', and 'Stress test report'. A note below the checkboxes states: 'By default, all existing data is exported. The export type cannot be edited.' At the bottom right of the form are two buttons: 'Format' and 'Export'.

iFIST

Server Diagnostics

Device info Fast diagnostics ▶ Stress test ▶ Data export

USB flash drive usb-SanDisk_Ultra_USB_3.0_0501e8a909808e089b606ab0a89...

Data export

File name survey.xml

Export type ☒ Hardware info ☐ Fast diagnostics result ☐ Stress test report

By default, all existing data is exported. The export type cannot be edited.

Format Export

iFIST: メモリースマートテスト

Memory Smart-Test

Select diagnostics test

Parsing type

☒ Hynix ☐ Samsung

Select policy:

Test only

Test times

1

Repair times

Start test

Diagnostics test result

USB flash drive

Select storage device

Export test result

No.	Memory slot	Memory vendor	Test result
1	Processor1 Ch1 DIMM A1	N/A	N/A
2	Processor1 Ch1 DIMM A7	N/A	N/A
3	Processor1 Ch2 DIMM A2	N/A	N/A
4	Processor1 Ch2 DIMM A8	N/A	N/A
5	Processor1 Ch3 DIMM A3	N/A	N/A

iFIST: メモリースマートテストの実行結果





Diagnostics test result

USB flash drive

usb-SanDisk_Ultra_USB_3.0_4C53000131102...

Export test result

No.	Memory slot	Memory vendor	Test result
1	Processor1 Ch1 DIMM A1	N/A	N/A
2	Processor1 Ch1 DIMM A7	N/A	N/A
3	Processor1 Ch2 DIMM A2	N/A	N/A
4	Processor1 Ch2 DIMM A8	N/A	N/A
5	Processor1 Ch3 DIMM A3	N/A	N/A
6	Processor1 Ch3 DIMM A9	N/A	N/A
7	Processor1 Ch4 DIMM A4	Hynix	PASS
8	Processor1 Ch4 DIMM A10	N/A	N/A
9	Processor1 Ch5 DIMM A5	N/A	N/A
10	Processor1 Ch5 DIMM A11	N/A	N/A
11	Processor1 Ch6 DIMM A6	Hynix	PASS
12	Processor1 Ch6 DIMM A12	N/A	N/A
13	Processor2 Ch1 DIMM B1	N/A	N/A
14	Processor2 Ch1 DIMM B7	N/A	N/A

iFIST: コンフィギュレーション管理

 **iFIST**



Configuration Management

Import configuration

Select type ☒ HDM ☐ BIOS ☐ RAID

Select file 

Import state Not started

Export configuration

Select type ☐ HDM ☐ BIOS ☐ RAID

USB flash drive 

Export state Not started

Configure ACS

ACS State ☒ ACS Capability ☐ ACS Control

Operation ☒ Disable ACS Control ☐



iFIST: ACS(Auto Configuration Server)の設定

The screenshot displays the iFIST Configuration Management web interface. It features a top navigation bar with the iFIST logo and icons for home, information, enable, and close. The main content area is divided into three sections: 'Import configuration', 'Export configuration', and 'Configure ACS'. The 'Import configuration' section includes radio buttons for 'HDM' (selected), 'BIOS', and 'RAID', a 'Select file' dropdown menu, an 'Import' button, and an 'Import state' indicator showing 'Not started'. The 'Export configuration' section includes checkboxes for 'HDM', 'BIOS', and 'RAID', a 'USB flash drive' dropdown menu, an 'Export' button, and an 'Export state' indicator showing 'Not started'. The 'Configure ACS' section is highlighted with a red box and contains three items: 'ACS State' with 'ACS Capability' selected, 'ACS Control' with a selected radio button, and 'Operation' with 'Disable ACS Control' selected. An 'OK' button is located at the bottom of this section.

ACS機能の活用例

サーバーの一括構成：複数のサーバーに対して、事前に用意した構成ファイルを用いて一括で設定を適用できます。

迅速な再構成：サーバーの再展開や設定変更時に、保存された構成ファイルを使用して迅速に再構成が可能です。

設定のバックアップと復元：重要な設定をエクスポートしてバックアップし、必要に応じて復元することで、システムの安定運用を支援します。

iFIST: ログのダウンロード

iFIST

Download Logs

Download Logs

Log type

☐ OS☐ SDS☐ Storage controller☒ Hard disk

USB flash drive

usb-SanDisk_Ultra_USB_3.0_4C53000...

Start download

Download result

Log type	Download progress	Download state	Failure info
Hard disk	40%	Downloading	-

iFISTファームウェア

iFIST 1.58 version

Release time : 2023-07-18

[Home](#) > [Support](#) > [Servers](#) > [Management Software](#) > [Software Download](#) > [iFIST](#)

Download

Title	Size	Downloads
md5.txt.zip	231 bytes	↓
iFIST-1.58.zip	1.30 GB	↓
iFIST-1.58.iso.zip	1.35 GB	↓
H3C iFIST-1.58 Release Notes.xlsx.zip	7.29 KB	↓



01 サーバー関連日本語ドキュメントの紹介

サーバー管理プラットフォーム関連

02 サーバー管理プラットフォーム概要(U-Center)

03 保証及びテクニカルサポート

04 HDM

05 iFIST / RAIDファームウェアのアップグレード

06 Unisystem(旧FIST)

UIS

07 UIS概要 / インストール

CAS

08 CAS概要 / インストール

iFISTでRaid FWのアップグレード

用意して頂く物:

- USBディスク
- Raid 用ファームウェア
- Windows上で動くアプリケーション:
Ext2Fsd 0.68

事前準備:

Linuxのext4というファイルシステムのRaidカード用ファームウェアをWindowsでアクセスできるようにするためにExt2Fsdというツールを使ってフォーマット変換を行います。

HDMにアクセス

H3C

H3C UniServer R4900 G6

HDM2 firmware : 1.79_sim02
Hostname : H3C-Server-Cvit

English

HDM2 Login

Please enter any username

Please enter any password

Login

Recommended browsers include the latest versions of Chrome and Firefox

Login

New H3C Technologies Co., Ltd., Limited Copyright 2003-2025, All rights reserved

デフォルトのアカウント
User: admin
Password: Password@_

システムをクリック

The screenshot displays the H3C UniServer management web interface. At the top, a navigation bar includes the H3C logo, a 'Dashboard' (ダッシュボード) link, and a 'System' (システム) link which is highlighted with a red box. Other navigation links include 'Settings' (設定), 'Remote Service' (リモートサービス), and 'O&M Diagnosis' (O&M診断). On the left, a sidebar menu lists various system management options: 'System Overview' (システム概要), 'Storage' (ストレージ), 'Power Management' (電源管理), 'Server Management' (サーバー管理), 'BIOS Settings' (BIOS 設定), and 'Boot Option Settings' (ブートオプションの設定). The main content area is titled 'System Overview' (システム概要) and features tabs for 'Product Information' (製品情報), 'Processor' (プロセッサ), 'Memory' (メモリ), 'PCIe Modules' (PCIeモジュール), 'Other' (その他), and 'Sensors' (センサー). The 'Product Information' tab is active, showing details for an H3C UniServer R4900 G6, including its serial number, server type (Rack Mount Chassis), manufacturer (H3C), and part number (A09). Below this, the 'Firmware Information' (ファームウェア情報) section lists the primary HDM version (1.79_sim03), HDM Golden Image update time, ME version (6.0.4.70), Primary HDM update time (2025-07-03 18:25:03), BIOS version (6.10.49), and CPLD1 version (V006). The footer of the interface shows the HDM2 firmware version (1.79 sim03) and the HDM date and time (2025-07-22 23:08:07 UTC+08:00).

H3C ダッシュボード **システム** 設定 リモートサービス O&M診断 ...

システム概要

製品情報 プロセッサ メモリ PCIeモジュール その他 センサー

製品情報

製品名: H3C UniServer R4900 G6	サーバータイプ: Rack Mount Chassis	製品パーツ番号: A09
製品シリアル番号: 210235A4HRH243000089	製造元: H3C	資産タグ: H3C

ファームウェア情報

プライマリーHDMバージョン: 1.79_sim03	Primary HDM 更新時: 2025-07-03 18:25:03	HDMゴールデンイメージバージョン:
HDM Golden Image更新日時:	BIOS バージョン: 6.10.49	BIOSの更新日時: 2024-01-17 12:24:38
MEバージョン: 6.0.4.70	CPLD1バージョン: V006	

HDM2ファームウェア: 1.79 sim03 HDMの日付と時刻: 2025-07-22 23:08:07 UTC+08:00

再起動: 電源管理 > 強制的にパワーサイクル

The screenshot displays the H3C management interface. The top navigation bar includes 'ダッシュボード' (Dashboard), 'システム' (System), '設定' (Settings), 'リモートサービス' (Remote Service), and 'O&M診断' (O&M Diagnosis). The left sidebar contains a menu with 'システム概要' (System Overview), 'ストレージ' (Storage), '電源管理' (Power Management), 'サーマルマネジメント' (Thermal Management), 'BIOS 設定' (BIOS Settings), and 'ブートオプションの設定' (Boot Option Settings). The '電源管理' (Power Management) option is highlighted. The main content area shows the '電源管理' (Power Management) section with tabs for '電源ステータス' (Power Status), '電源情報' (Power Information), '電力消費' (Power Consumption), and 'プロセッサの電源状態' (Processor Power State). The '電源ステータス' (Power Status) tab is active, showing '電源ステータス' (Power Status) as 'オン' (On). Under 'バーチャル電源ボタン' (Virtual Power Button), there are four buttons: 'システムを強制的にリセットする' (Forcefully Reset System), '強制的に電源オフ' (Forcefully Power Off), '正常的に電源オフ' (Normally Power Off), and 'オン' (On). The '強制的にパワーサイクル' (Forcefully Power Cycle) button is highlighted with a red box. Below this, there is a toggle switch for '物理電源ボタンを無効にする' (Disable Physical Power Button). At the bottom, the 'システム電源の復元' (Restore System Power) section shows four radio button options: '電源オンポリシー' (Power On Policy), '常に電源を入れる' (Always Turn On Power), '常に電源を切る' (Always Turn Off Power), and '前回の電源ステータスを復元' (Restore Previous Power Status), with the last option selected.

再起動中

H3C

ダッシュボードシステム設定リモートサービスO&M診断...

システム概要
ストレージ
電源管理
サーマルマネジメント
BIOS 設定
ブートオプションの設定

電源管理

電源ステータス電源情報電力消費プロセッサの電源状態

実行中...

電源ステータス オン

バーチャル電源ボタン

システムを強制的にリセットする
強制的に電源オフ
正常的に電源オフ
オン
強制的にパワーサイクル

物理電源ボタンを無効にする

システム電源の復元

84
www.h3c.com

84

ダッシュボードに戻ってKVMを開始

H3C

1

ダッシュボード

システム

設定

リモートサービス

O&M診断

...

🔄

📁

🔒

UID

🔌

🌐

🔍

👤

こんにちは, admin

🔌 システム状態



H3C UniServer R4900 G6

🟢 システムの状態は正常です。

🔴 深刻 0

🟡 重度 0

⚡

パワーモード

ロードバランシング

🌀

放熱

空冷: サイレント

🌐

ネットワークモード

ノーマルモード

🔧

BMC管理モジュール

通常

🚀 クイックアクセス

🌐

ネットワーク

📀

ファームウェア...

📄

ログダウンロード

🔧

設定を管理する

🖥️ リモートコンソール

スタート H5 KVM

2

スタート KVM

📋 デバイス情報

ホスト名 HDM210235A4HRH243000089

製品シリアル番号 210235A4HRH243000089

UUID 047c2cb2-4374-02b5-0010-d21d2c68b83c

HDM2ファームウェア 1.79_sim03

BIOSファームウェア 6.10.49

🔌 専用ポート

IPv4 アドレス: 192.168.1.10

IPv6 アドレス:

MACアドレス: b2:2c:7c:04:74:43

🌐 共有ポート

IPv4 アドレス:

IPv6 アドレス:

MACアドレス: 22:42:f7:59:90:bd

📋 デバイスの健康状態

🔌 プロセッサ

合計 2

プレゼント 2

🧠 メモリ

合計 32

プレゼント 16

🌀 放熱

トータルモジュール 4

プレゼントモジュール 4

⚡ パワー

合計 2

プレゼント 2

💾 ストレージ

物理ドライブ 16

論理ドライブ 3

🔌 PCIe

合計 5

プレゼント 3

🌡️ 温度

合計 22

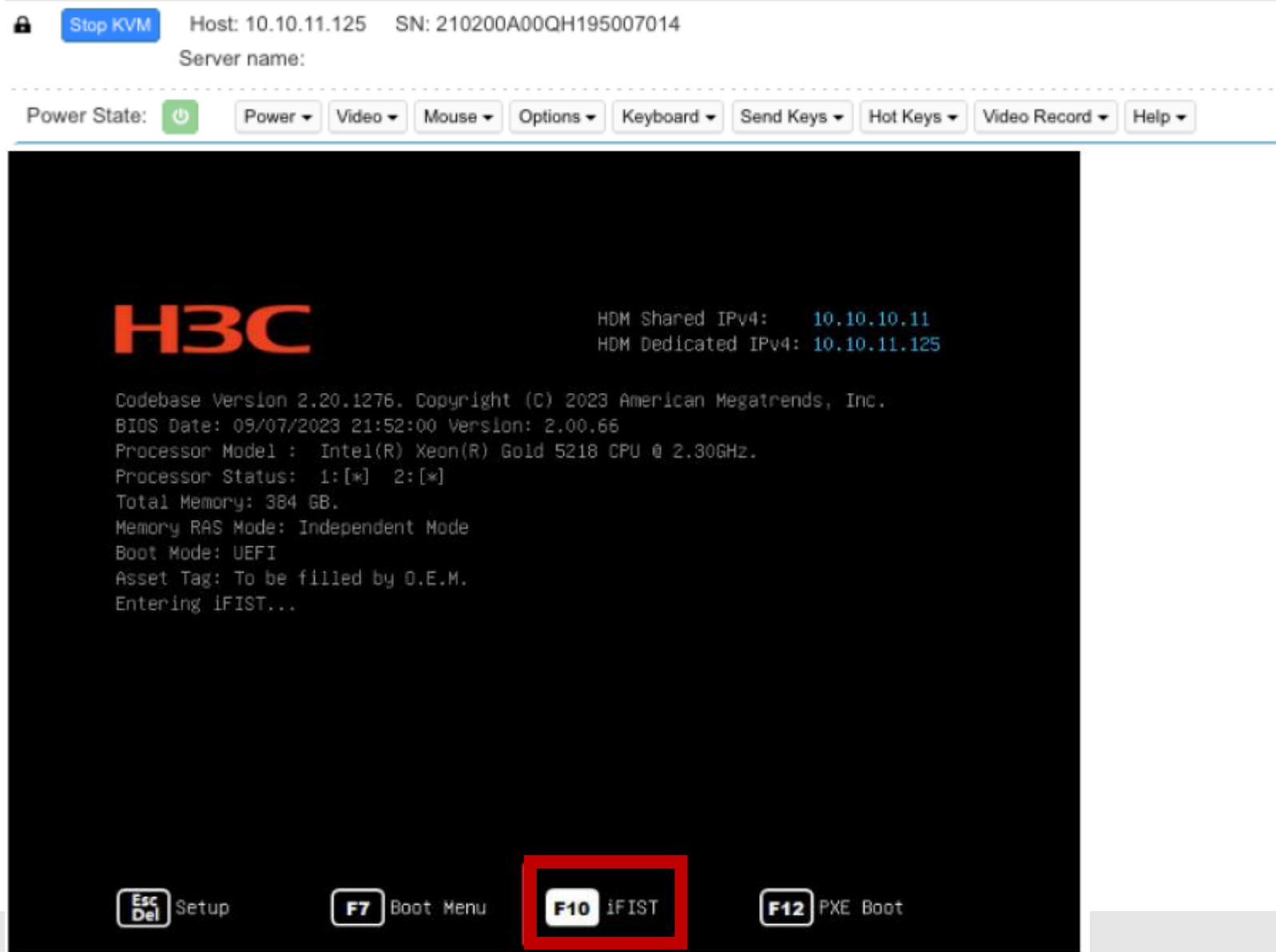
🔧 その他

プレゼント 7

HDM2ファームウェア: 1.79_sim03

HDMの日付と時刻: 2025-07-22 23:11:52 UTC+08:00

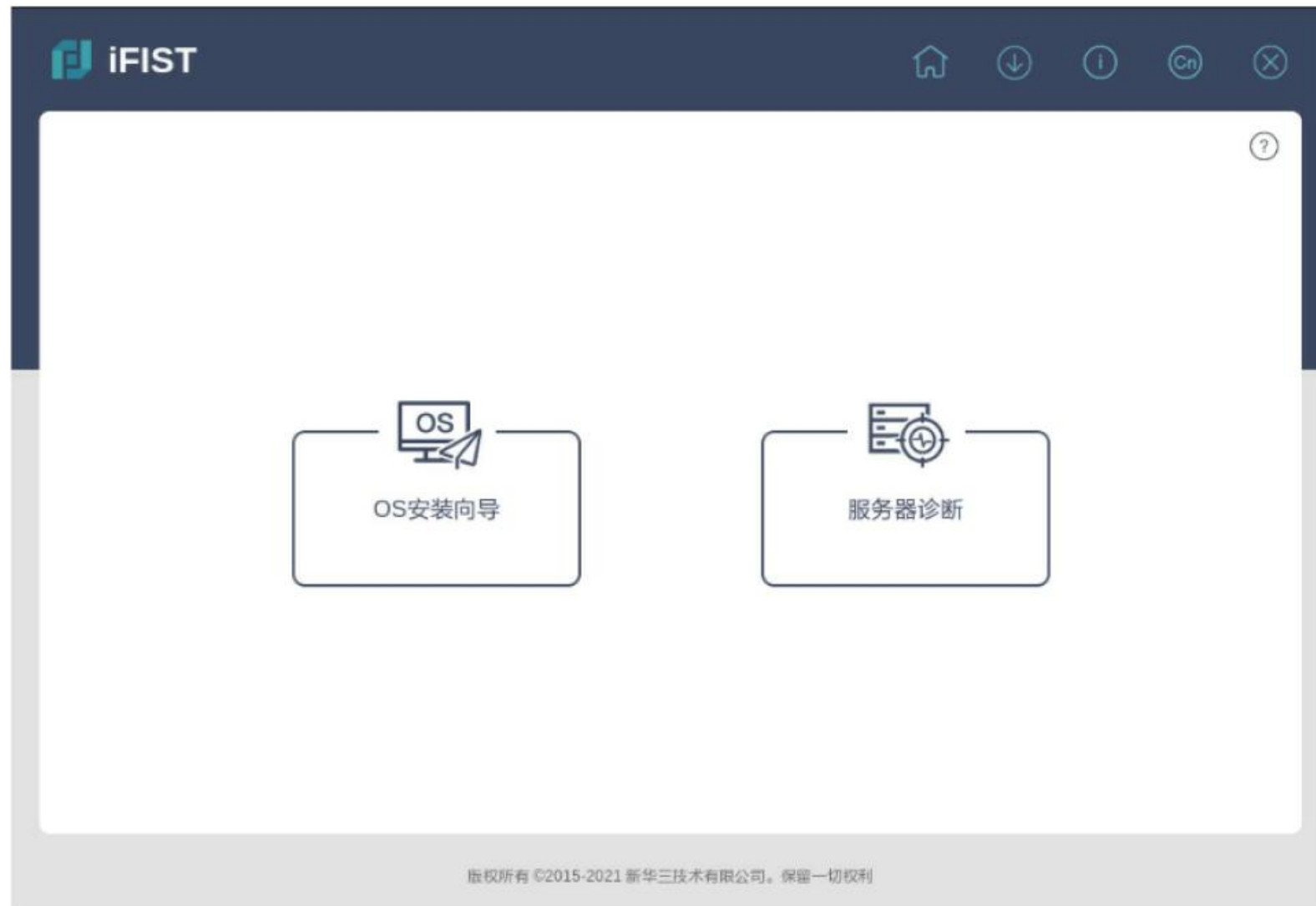
F10をクリックしてiFISTを起動



iFIST画面

```
Starting Cleaning Up and Shutting Down Daemons...
Starting Plymouth switch root service...
[ OK ] Stopped target Timers.
Starting Setup Virtual Console...
[ OK ] Stopped dracut pre-pivot and cleanup hook.
[ OK ] Stopped target Initrd Default Target.
[ OK ] Stopped target Basic System.
[ OK ] Stopped target Slices.
[ OK ] Stopped target System Initialization.
Stopping udev Kernel Device Manager...
[ OK ] Stopped Create Volatile Files and Directories.
[ OK ] Stopped Apply Kernel Variables.
[ OK ] Stopped target Swap.
[ OK ] Stopped target Local File Systems.
[ OK ] Stopped target Paths.
[ OK ] Stopped target Initrd Root Device.
[ OK ] Stopped target Sockets.
[ OK ] Stopped target Remote File Systems.
[ OK ] Stopped target Remote File Systems (Pre).
[ OK ] Stopped dracut initqueue hook.
[ OK ] Stopped udev Coldplug all Devices.
[ OK ] Started Cleaning Up and Shutting Down Daemons.
[ OK ] Started Plymouth switch root service.
[ OK ] Stopped udev Kernel Device Manager.
[ OK ] Stopped Create Static Device Nodes in /dev.
[ OK ] Stopped Create list of required static device nodes for the current kernel.
Stopping Hardware RNG Entropy Gatherer Daemon...
[ OK ] Stopped dracut pre-udev hook.
[ OK ] Closed udev Control Socket.
[ OK ] Closed udev Kernel Socket.
Starting Cleanup udevd DB...
[ OK ] Stopped Hardware RNG Entropy Gatherer Daemon.
[ OK ] Started Cleanup udevd DB.
[ OK ] Started Setup Virtual Console.
[ OK ] Reached target Switch Root.
Starting Switch Root...
[ *** ] A start job is running for Switch Root (10s / no limit)_
```

この画面が現れるまで待機



Ctrl+Alt+F1をマクロ登録

Stop KVM Host: 10.10.11.125 SN: 210200A00QH195007014
Server name:

Power State: Power Video Mouse Options Keyboard Send Keys **Hot Keys** Video Record

1 **2** Add Hot Keys

User Defined Macros

3 Add Close

Add Macro

To add a User Defined Macro, Place the cursor in the text box. PRESS and RELEASE the key event combination to define a Macro

Windows Alt + F4 Print Screen

Ctrl(Left)+Alt(Left)+F1

Clear Clear All **Insert** **4**

OS安装向导 服务器诊断

版权所有 ©2015-2021 新华三技术有限公司。保留一切权利

Ctrl+Alt+F1でCLIモードに移行



CLIモード画面

```
localhost login: root (automatic login)
Last login: Thu Jan 21 02:01:00 on tty1
[root@localhost ~]#

X.Org X Server 1.20.6
X Protocol Version 11, Revision 0
Build Operating System: 4.19.34-300.el7.x86_64
Current Operating System: Linux localhost.localdomain 4.18.0-193.el8.x86_64 #1 SMP Fri May
Kernel command line: BOOT_IMAGE=/vmlinuz-4.18.0-193.el8.x86_64 ro root=UUID=1359-C7ED modpr
3
Build Date: 24 April 2020 02:49:29AM
Build ID: xorg-x11-server 1.20.6-3.el8
Current version of pixman: 0.38.4
    Before reporting problems, check http://wiki.x.org
    to make sure that you have the latest version.
Markers: (--) probed, (**) from config file, (==) default setting,
    (++) from command line, (!!) notice, (II) informational,
    (WW) warning, (EE) error, (NI) not implemented, (??) unknown.
(==) Log file: "/var/log/Xorg.0.log", Time: Thu Jan 16 20:46:00 2025
(==) Using config directory: "/etc/X11/xorg.conf.d"
(==) Using system config directory "/usr/share/X11/xorg.conf.d"
pci id for fd 14: 1a03:2000, driver (null)
MESA-LOADER: failed to open kms_swrast (search paths /usr/lib64/dri)
failed to load driver: kms_swrast
MESA-LOADER: failed to open swrast (search paths /usr/lib64/dri)
failed to load swrast driver
couldn't get display device
(II) modeset(0): Initializing kms color map for depth 24, 8 bpc.
The XKEYBOARD keymap compiler (xkbcomp) reports:
> Internal error: Could not resolve keysym XF86MonBrightnessCycle
> Internal error: Could not resolve keysym XF86RotationLockToggle
Errors from xkbcomp are not fatal to the X server

[root@localhost ~]# _
```

dmesg | tailコマンドでUSBが正常に認識されているか確認

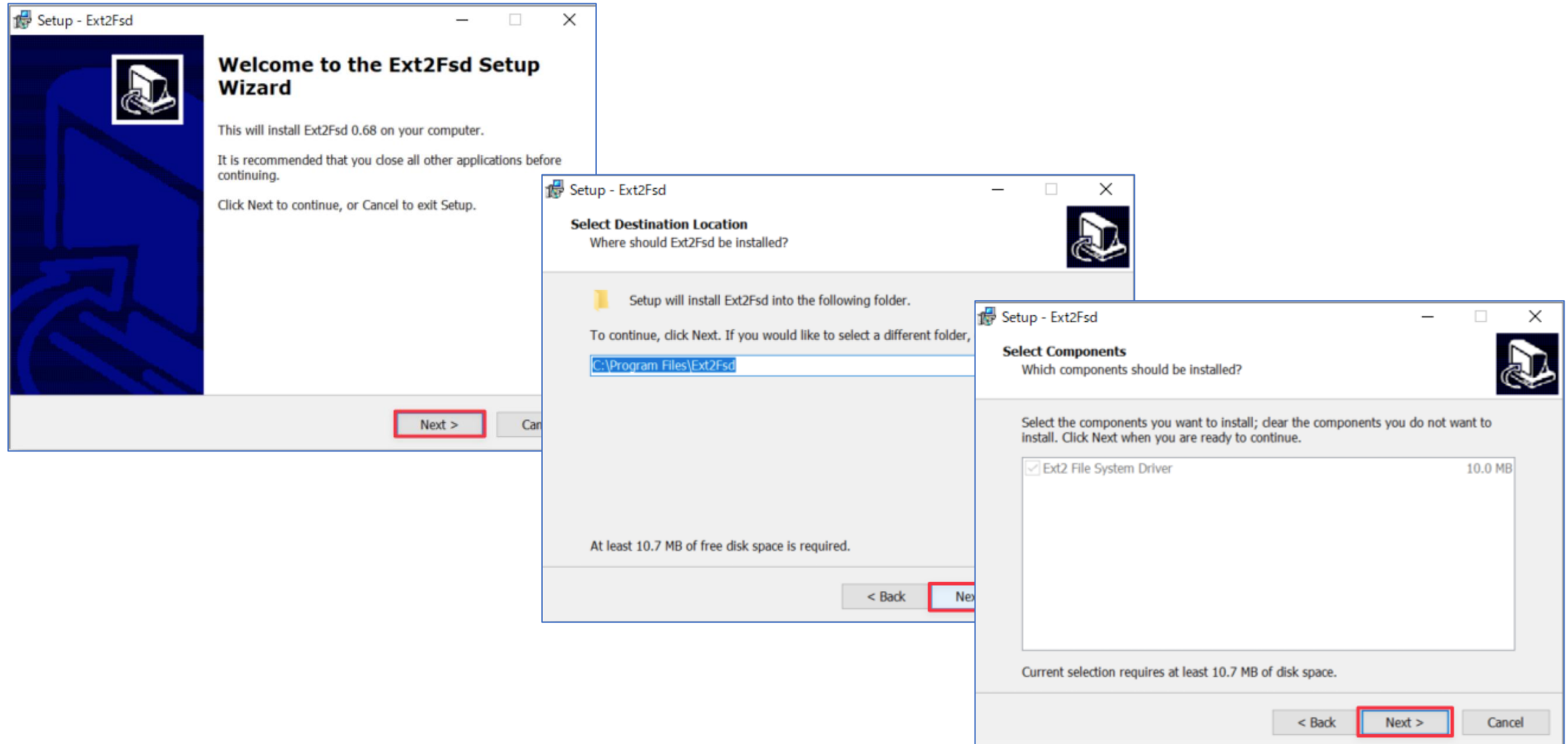
```
[root@localhost ~]# dmesg | tail
[  96.383276] sr 17:0:0:1: Attached scsi CD-ROM sr1
[  96.383335] sr 17:0:0:1: Attached scsi generic sg9 type 5
[ 114.995827] USB Device Host Driver
[ 114.995891] usbcore: registered new interface driver binder
[ 116.672882] usb 1-1.5: new high-speed USB device number 7 using xhci_hcd
[ 116.749689] usb 1-1.5: New USB device found, idVendor=ff58, idProduct=9527, bcdDevice= 1.00
[ 116.749618] usb 1-1.5: New USB device strings: Mfr=1, Product=2, SerialNumber=3
[ 116.749611] usb 1-1.5: Product: Virtual Binder Device
[ 116.749612] usb 1-1.5: Manufacturer: H3C.
[ 116.749613] usb 1-1.5: SerialNumber: AAAABBBBCCCCDDDD
[root@localhost ~]#
```

mkfs.ext2 /dev/sda1mコマンドでUSBをフォーマット

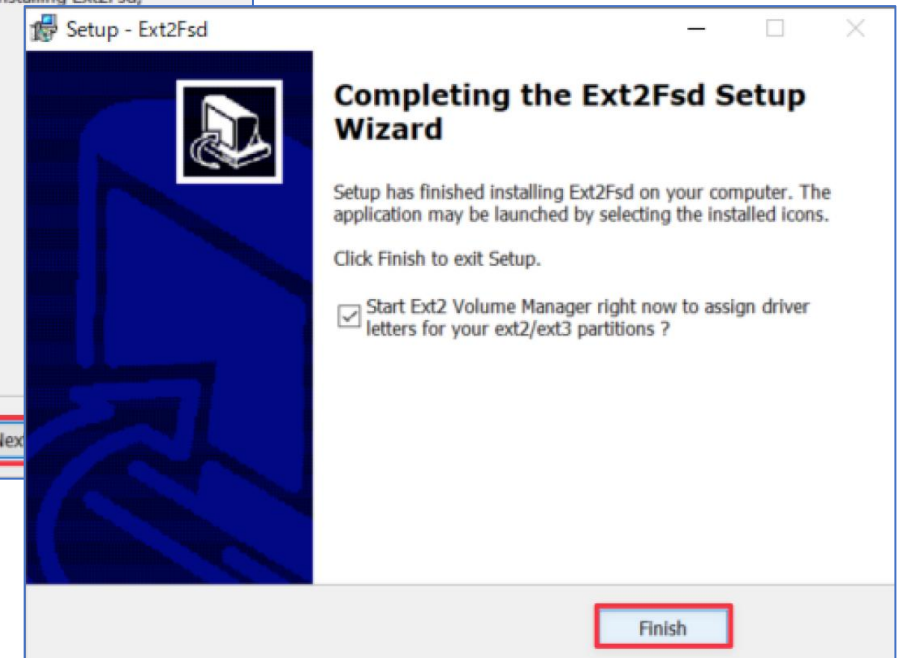
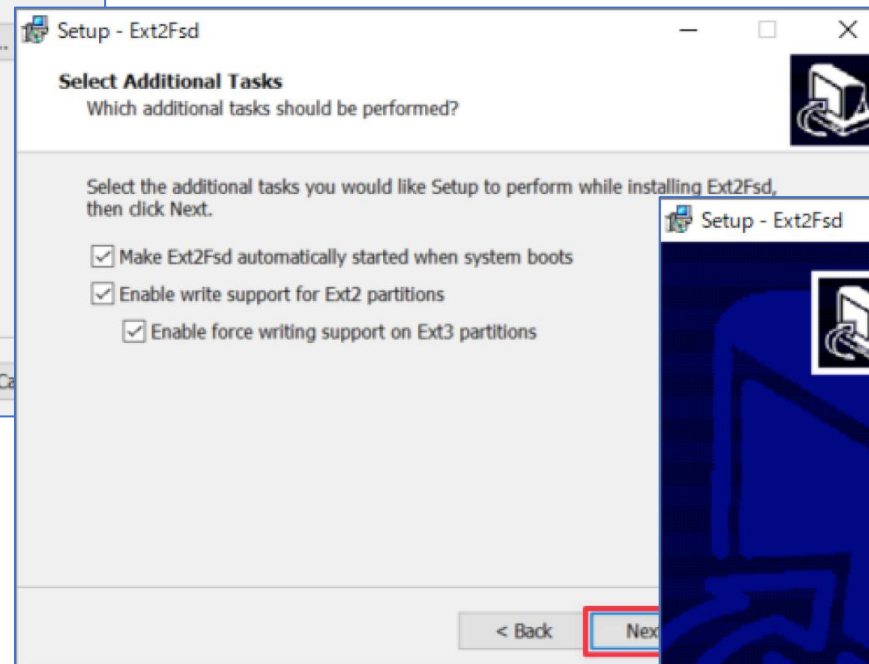
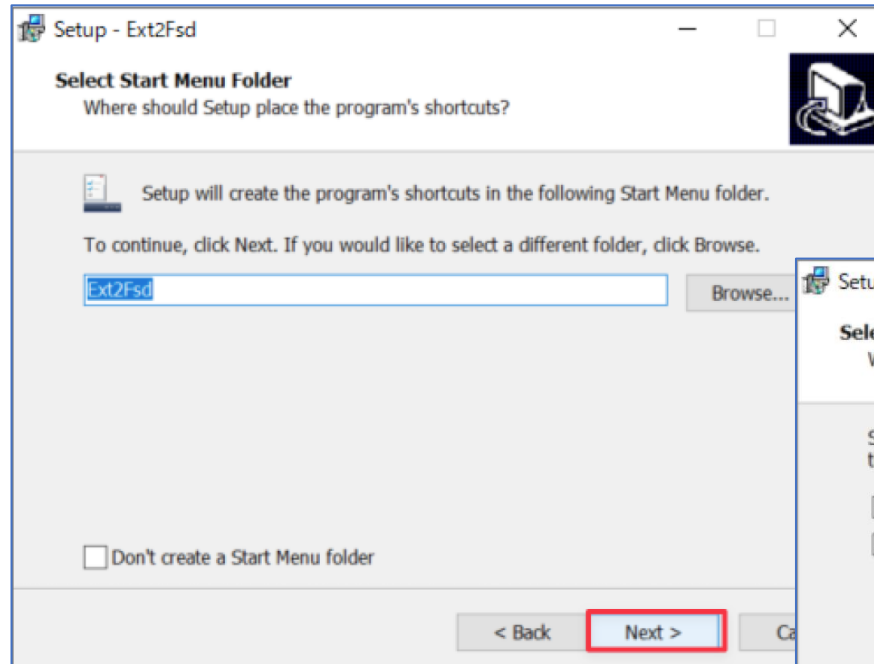
```
[root@localhost ~]# lsblk
NAME        MAJ:MIN RM   SIZE RO TYPE MOUNTPOINT
loop0       7:0      0 1009.7M  1 loop
sda         8:0      1   57.7G  0 disk
└─sda1      8:1      1   57.7G  0 part
sdd         8:48     1    2.2G  0 disk
├─sdd1      8:49     1     9M  0 part
├─sdd2      8:50     1    92M  0 part /boot
├─sdd3      8:51     1   122M  0 part /iFISTConf
└─sdd4      8:52     1    1.9G  0 part
sde         8:64     0 446.6G  0 disk
├─sde1      8:65     0     4M  0 part
├─sde2      8:66     0     4G  0 part
├─sde3      8:67     0 439.3G  0 part
├─sde5      8:69     0   250M  0 part
├─sde6      8:70     0   250M  0 part
├─sde7      8:71     0   110M  0 part
├─sde8      8:72     0   206M  0 part
└─sde9      8:73     0   2.5G  0 part
sdf         8:80     0   1.3T  0 disk
sdg         8:96     0   5.5T  0 disk
sr0        11:0     1 1024M  0 rom
sr1        11:1     1 1024M  0 rom

[root@localhost ~]#
[root@localhost ~]#
[root@localhost ~]# mkfs.ext2 /dev/sda1
mke2fs 1.45.4 (23-Sep-2019)
/dev/sda1 contains a ext4 file system
    last mounted on /media/parallels/ff52df4a-b3a9-4e4c-8683-8ae154465898
Proceed anyway? (y,N) y
Creating filesystem with 15123968 4k blocks and 3704704 inodes
Filesystem UUID: 92d93783-4a54-4529-b9eb-1320c27a8d31
Superblock backups stored on blocks:
```

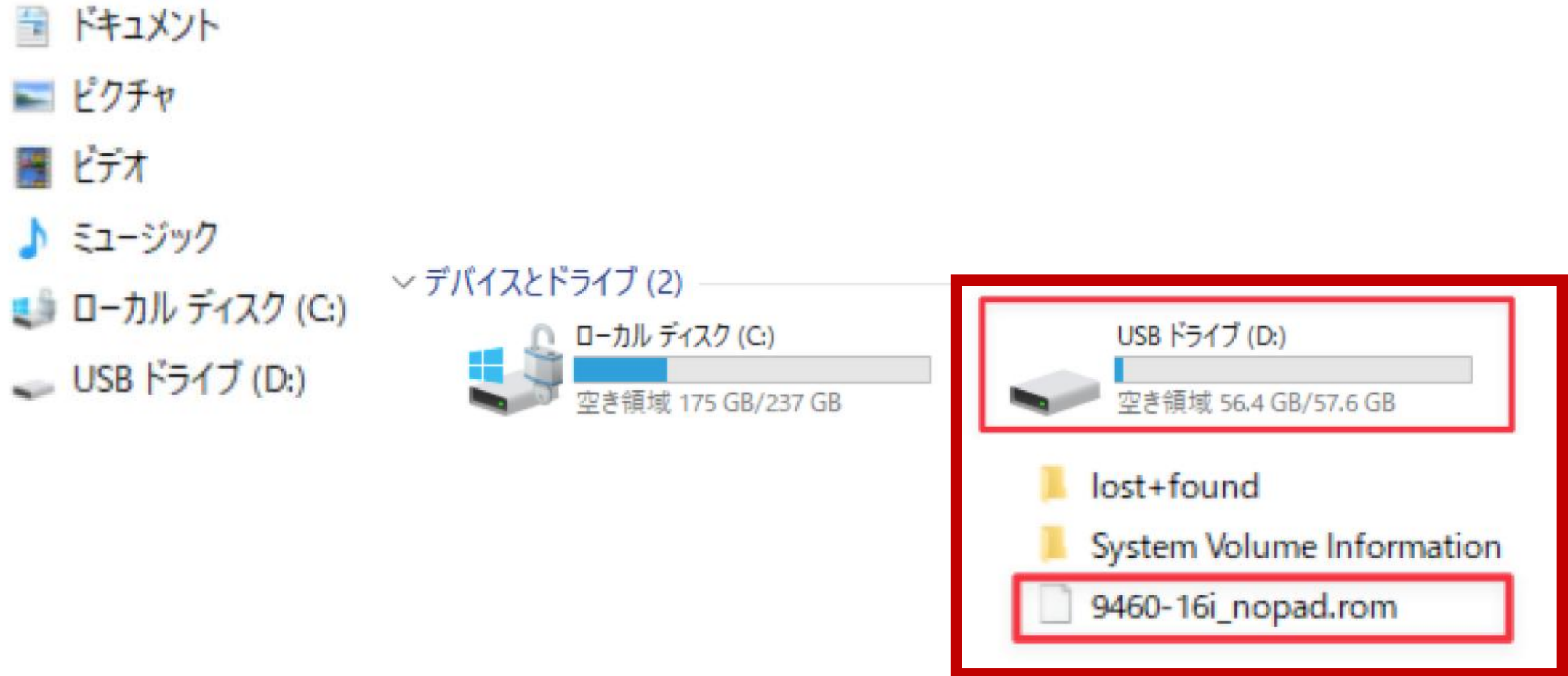
Windows側でExt2Fsdアプリをインストール



Windows側でExt2Fsdアプリをインストール(続き)



Raidカード用FWをフォーマットしたUSBにコピーする



サーバを再起動して、再度CLIモードで、USBをMountする
mount /dev/sda1 /media/

```
[root@localhost ~]# lsblk
NAME        MAJ:MIN RM   SIZE RO TYPE MOUNTPOINT
loop0       7:0      0 1089.7M  1 loop
sda         8:0      1   57.7G  0 disk
└─sda1      8:1      1   57.7G  0 part
sdd         8:48     1    2.2G  0 disk
├─sdd1      8:49     1     9M  0 part
├─sdd2      8:50     1    92M  0 part /boot
├─sdd3      8:51     1   122M  0 part /iFISTConf
└─sdd4      8:52     1    1.9G  0 part
sde         8:64     0  446.6G  0 disk
├─sde1      8:65     0     4M  0 part
├─sde2      8:66     0     4G  0 part
├─sde3      8:67     0  439.3G  0 part
├─sde5      8:69     0   250M  0 part
├─sde6      8:70     0   250M  0 part
├─sde7      8:71     0   110M  0 part
├─sde8      8:72     0   206M  0 part
└─sde9      8:73     0   2.5G  0 part
sdf         8:80     0   1.3T  0 disk
sdg         8:96     0   5.5T  0 disk
sr0        11:0     1   1024M  0 rom
sr1        11:1     1   1024M  0 rom

[root@localhost ~]#
[root@localhost ~]#
[root@localhost ~]#
[root@localhost ~]# mount /dev/sda1 /media/
[root@localhost ~]# ll /media
total 7200
-rw-r--r-- 1 root root 7340032 May 11  2024 9460-16i_nopad.rom
drwx----- 2 root root  16384 Jan 17 00:54 lost+found
drwxr-xr-x 2 root root   4096 Jan 17 01:12 'System Volume Information'
```

コントローラIDを確認する

FWを下記パスに移動する。

/usr/local/FISTServer/Jar/librhcopy/linux64/storcli64/

./storcli64 show コマンドでコントローラIDを確認する。

```
[root@localhost storcli64] # ./storcli64 show
CLI Version = 007.0606.0000.0000
Operating system = Linux 4.18.0-193.el8.x86_64
Status Code = 0
Status = Success
Description = None

Number of Controllers = 1
Host Name = localhost.localdomain
Operating System = Linux 4.18.0-193.el8.x86_64
StoreLib IT Version = 07.0603.0200.0000
StoreLib IR3 Version = 15.53-0

System Overview :
=====
```

Ctl	Model	Ports	PDs	DGs	DNOpt	UDs	UNOpt	BBU	sPR	DS	EHS	ASOs	Hlth
0	UAGOMegaRAID SAS9460-16i	16	15	3	0	3	0	Msg Off	182	Y		3 Opt	

```

Ctl=Controller IndexIDGs=Drive groupsUDs=Virtual drivesIFld=Failed
PDs=Physical drivesIDNOpt=DG NotOptimalUNOpt=UD NotOptimalOpt=Optimal
Msg=MissingIdgd=DegradedINdAtn=Need AttentionUnkwn=Unknown
sPR=Scheduled Patrol ReadDS=DimmerSwitchEHS=Emergency Hot Spare
Y=YesN=NoASOs=Advanced Software OptionsBBU=Battery backup unit
Hlth=HealthSafe=Safe-mode boot

```

FWをアップグレードする

`./storcli64 /cx download file=***.rom`

xはコントローラID

```
[root@localhost ~]# cd /media/
[root@localhost media]# ls -l
total 7200
-rw-r--r-- 1 root root 7340832 May 11 2024 9460-16i_nopad.rom
drwx----- 2 root root 16384 Jan 17 00:54 lost+found
drwxr-xr-x 2 root root 4096 Jan 17 01:12 'System Volume Information'
[root@localhost media]#
[root@localhost media]#
[root@localhost media]# cp 9460-16i_nopad.rom /usr/local/FISTServer/Jar/librhcopy/linux64/storcli64/
[root@localhost media]#
[root@localhost media]# cd /usr/local/FISTServer/Jar/librhcopy/linux64/storcli64/
[root@localhost storcli64]#
[root@localhost storcli64]#
[root@localhost storcli64]#
[root@localhost storcli64]# ./storcli64 /cx download file=9460-16i_nopad.rom
Download Completed.
Flashing image to adapter...
CLI Version = 007.0606.0000.0000 Mar 20, 2018
Operating system = Linux 4.18.0-193.el8.x86_64
Controller = 0
Status = Success
Description = F/W Flash Completed. Please reboot the system for the changes to take effect

Current package version = 51.17.0-4032
New package version = 51.20.0-4342
```



01 サーバー関連日本語ドキュメントの紹介

サーバー管理プラットフォーム関連

02 サーバー管理プラットフォーム概要(U-Center)

03 保証及びテクニカルサポート

04 HDM

05 iFIST / RAIDファームウェアのアップグレード

06 Unisystem(旧FIST)

UIS

07 UIS概要 / インストール

CAS

08 CAS概要 / インストール

H3C Unisystem概要

Unisystemシュミレーター: <https://simulator-unisystem.h3c.com/main>

H3C UniSystem（H3C統合システム）は、H3C社が提供する様々なITインフラを統一的に管理するためのプラットフォームです。

主に、ネットワーク機器、サーバー、クラウド、仮想化などのリソースを統合的に管理し、効率化と最適化を図る目的で利用されます。

具体的には、リソースのインベントリ管理、運用管理、セキュリティ管理、パフォーマンスモニタリング、自動化などの機能を提供します。

H3C UniSystemの主な機能と特徴

統合管理:

ネットワーク機器、サーバー、クラウド、仮想化など、様々なITリソースを単一のプラットフォームで管理します。

データセンターのライフサイクル管理:

サーバーの導入、構成、チューニング、省エネ、診断、廃止措置といったライフサイクル全体をインテリジェントに管理します。

運用と保守の効率化:

運用と保守の作業を自動化し、効率化を促進します。

セキュリティ管理:

ネットワークセキュリティを強化し、脆弱性対策を講じます。

H3C UniSystemの主な機能と特徴

自動化:

運用タスクの自動化、再起動、リソースの割り当てなど、様々なタスクを自動化します。

クラウド管理:

クラウドリソースのインベントリ管理、リソースの割り当て、セキュリティ管理などをサポートします。

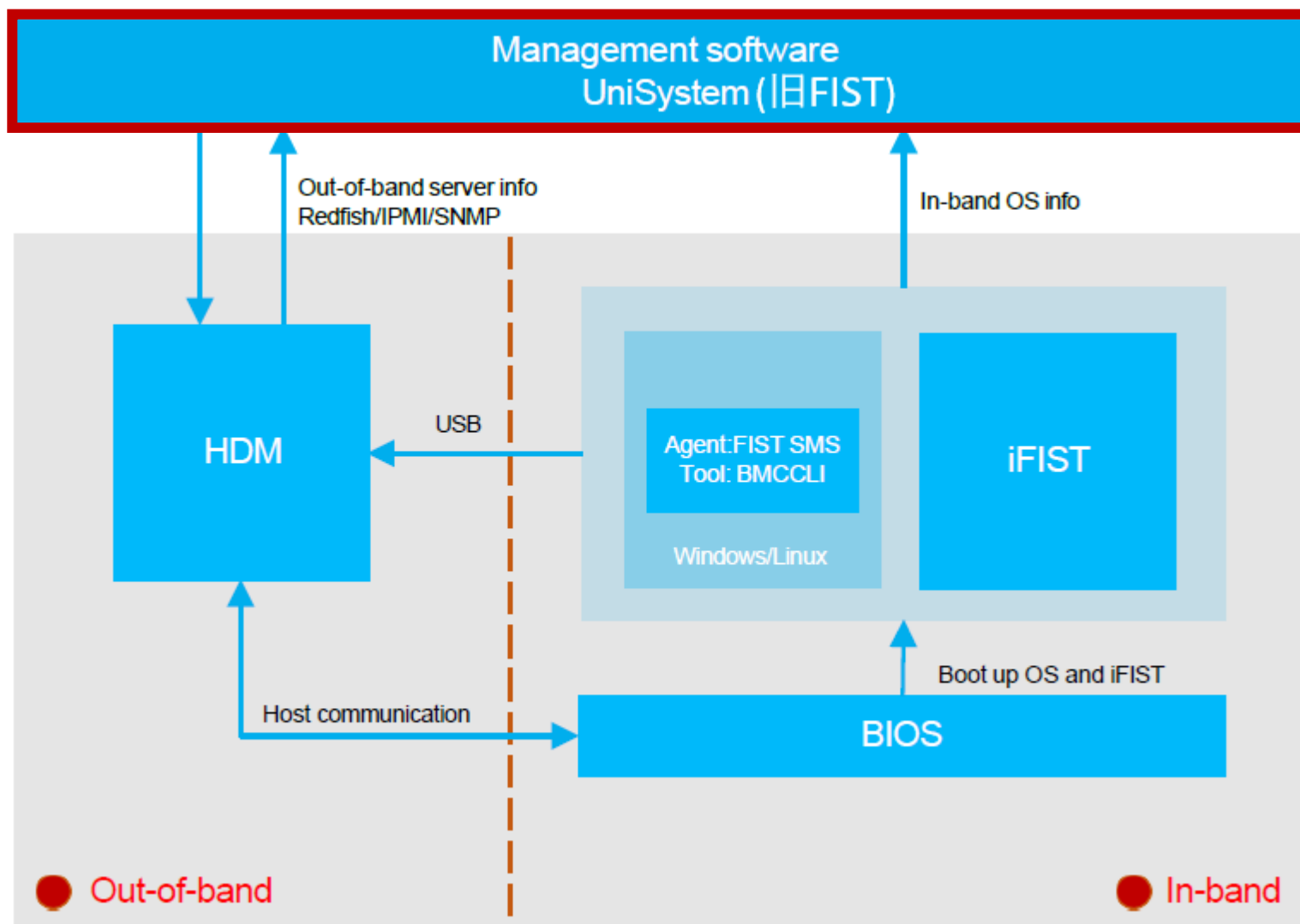
仮想化管理:

仮想化環境のインベントリ管理、仮想マシンの管理、リソースの割り当てなどをサポートします。

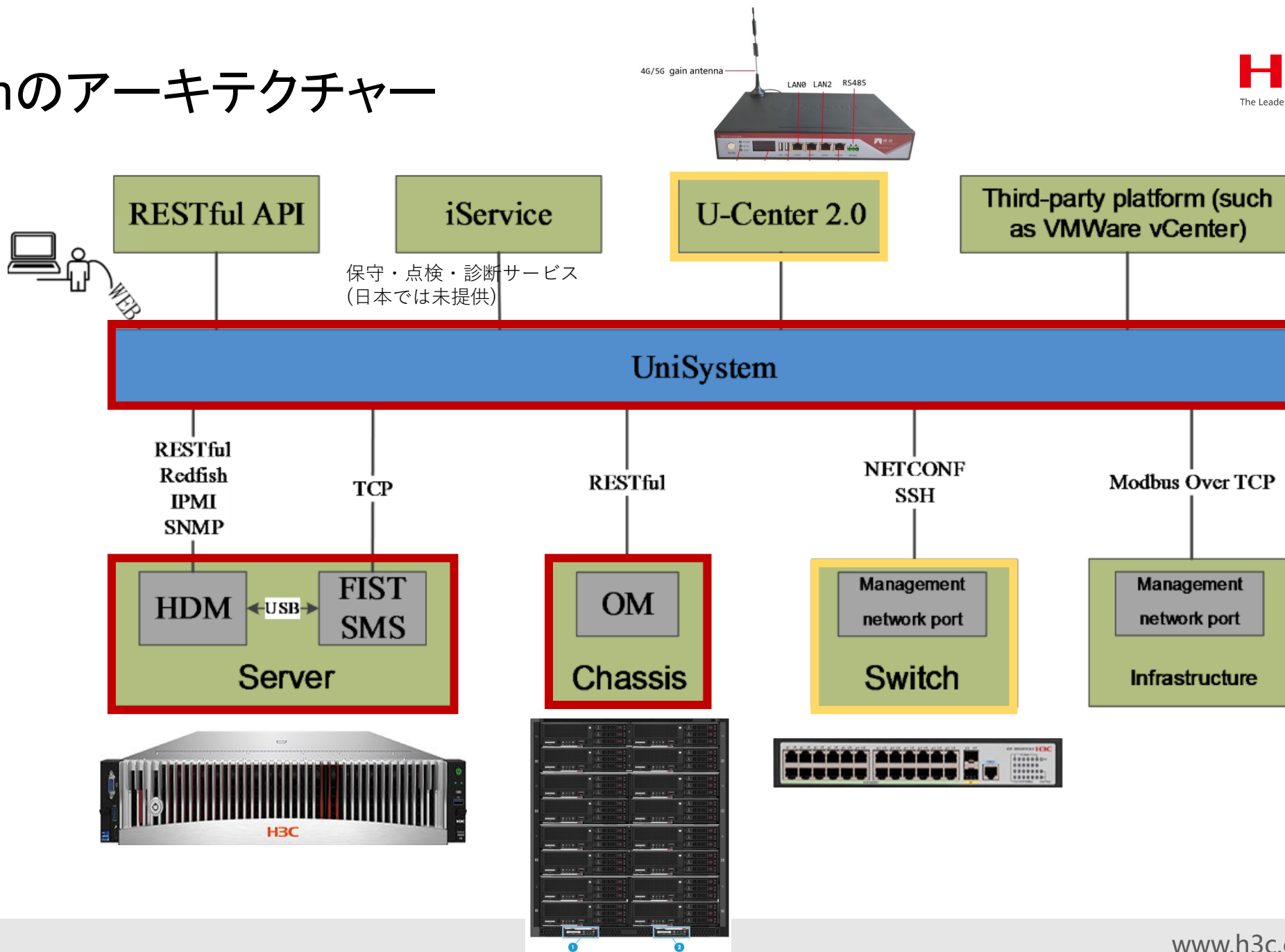
関連ドキュメントはドキュメントセンターを参照

[H3C サーバー UniSystemユーザーガイド](#)

Unisystemのアーキテクチャ

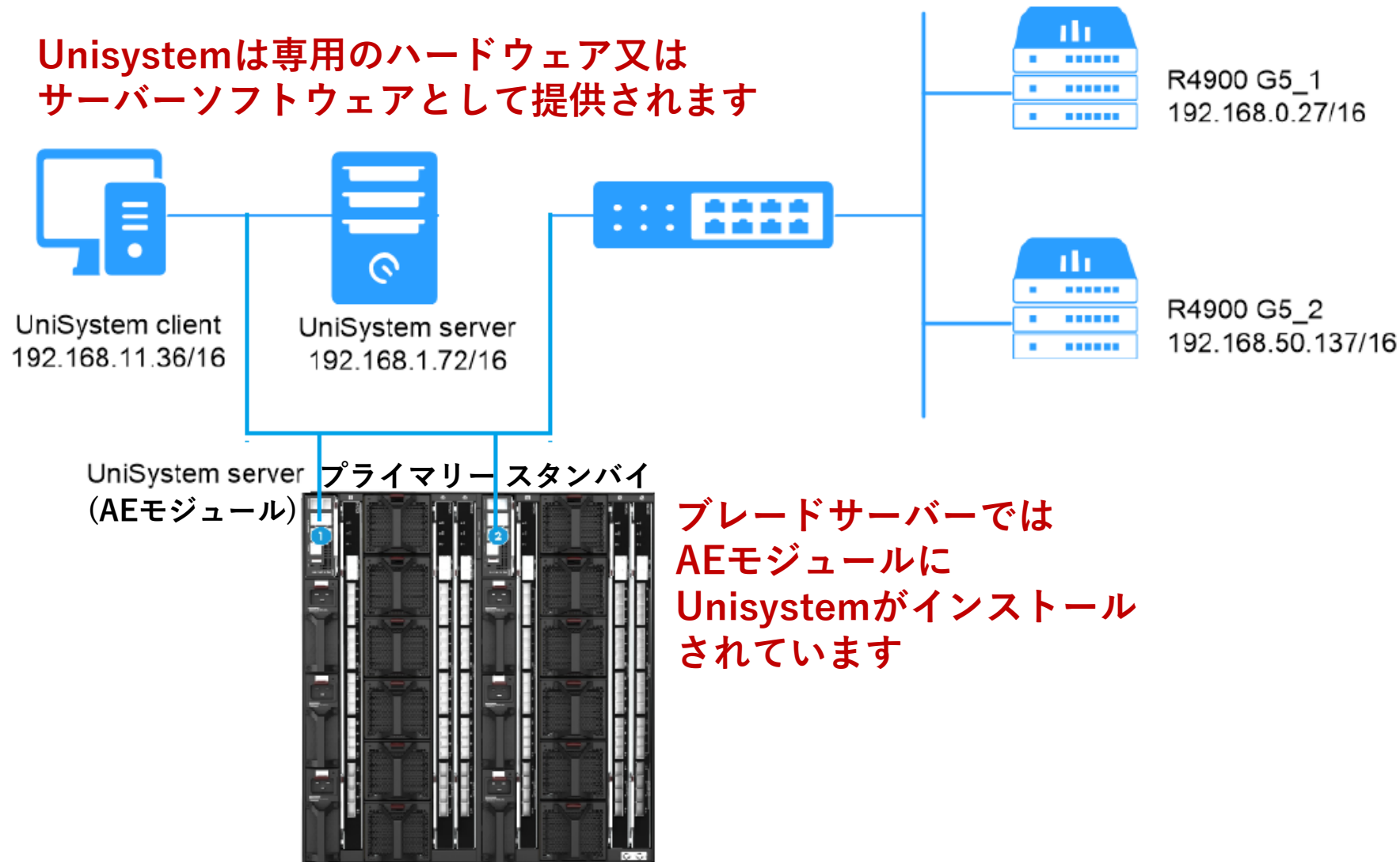


Unisystemのアーキテクチャー

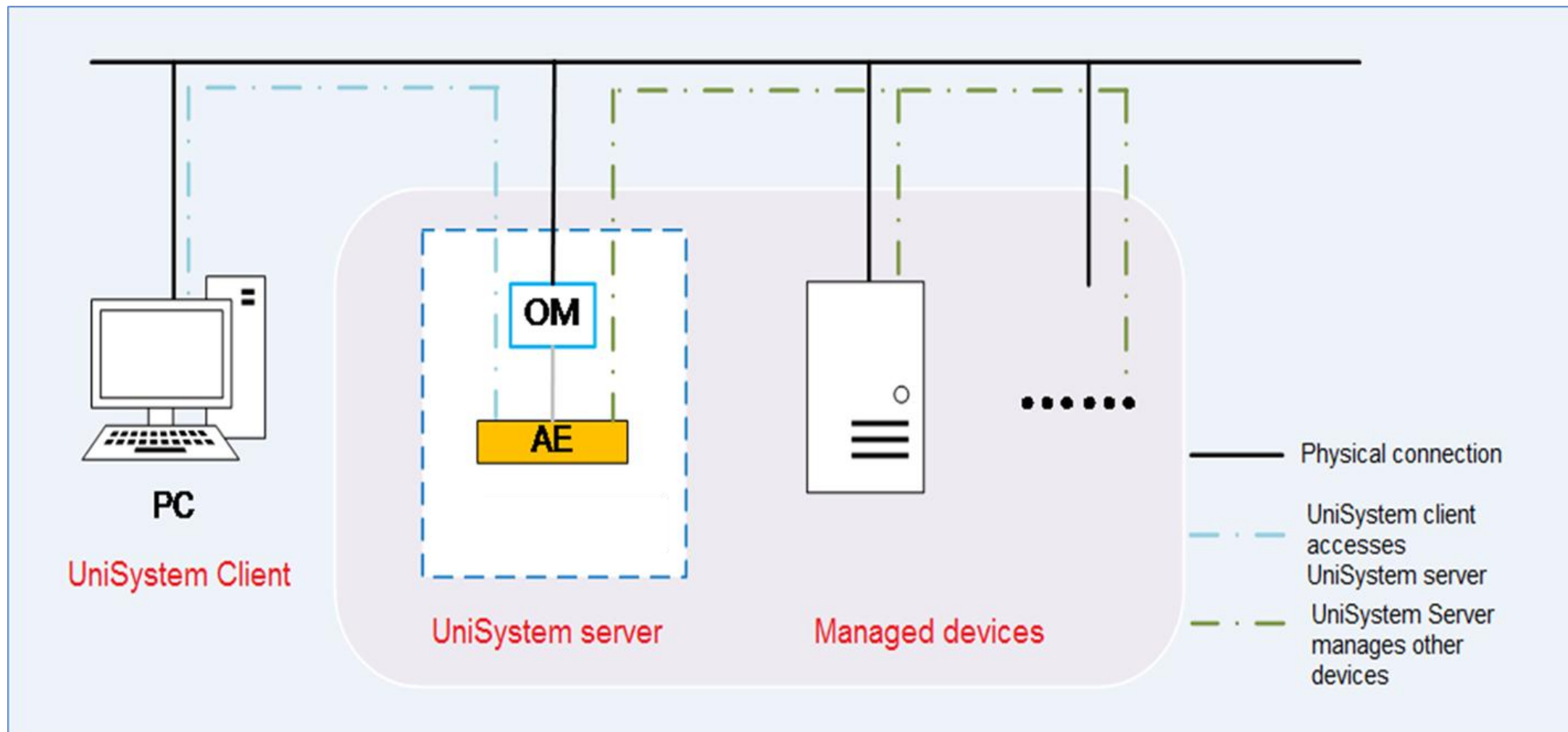


Unisystemのアーキテクチャー

Unisystemは専用のハードウェア又は
サーバーソフトウェアとして提供されます



AEモジュールとOMモジュール



Unisystemがインストールされたハードウェア(AEモジュール)

H3CのサーバーにおけるAEモジュールは、主に**Application Engine**（アプリケーションエンジン）モジュールを指し、特にH3Cのブレードサーバーシャーシ「UniServer B16000」シリーズで使用されます。

AEモジュールの主な役割

1. 統合管理プラットフォームの提供

AEモジュールには、サーバー運用管理ソフトウェア**UniSystem**が**プリインストール**されており、以下のような管理機能を提供します：

ブレードサーバーやラックサーバー、スイッチの一括管理

RAID構成やOSの一括設定

テンプレートベースのサーバー構成管理（ステートレスコンピューティング）

最大5,000台のサーバーと30台のスイッチの管理が可能

2. ネットワーク接続のハブ機能

AEモジュールは、シャーシ内のOM（Operations Management）モジュールやICM（Integrated Communication Module）と接続され、管理ネットワークの中継点として機能します。

これにより、FISTやUniSystemによる管理トラフィックがAEモジュール経由で伝送されます。

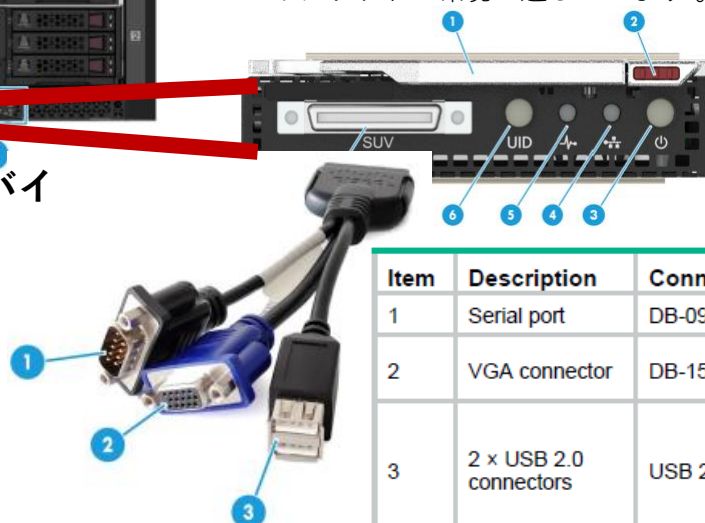
3. ハイブリッドITアーキテクチャへの対応

AEモジュールは、ローカルのエンクロージャーだけでなく、他のエンクロージャー、ラックサーバー、スイッチの管理も可能であり、ハイブリッドIT環境に適しています。



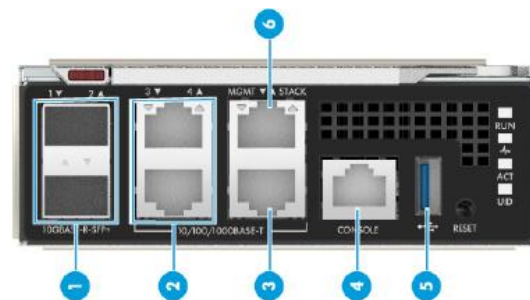
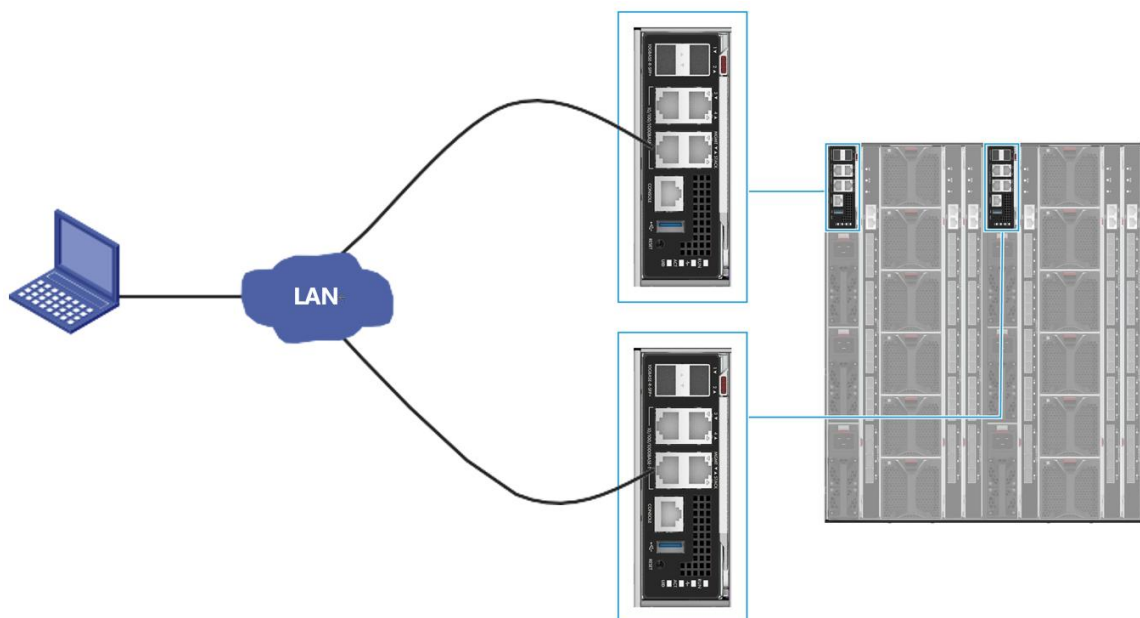
プライマリー

スタンバイ



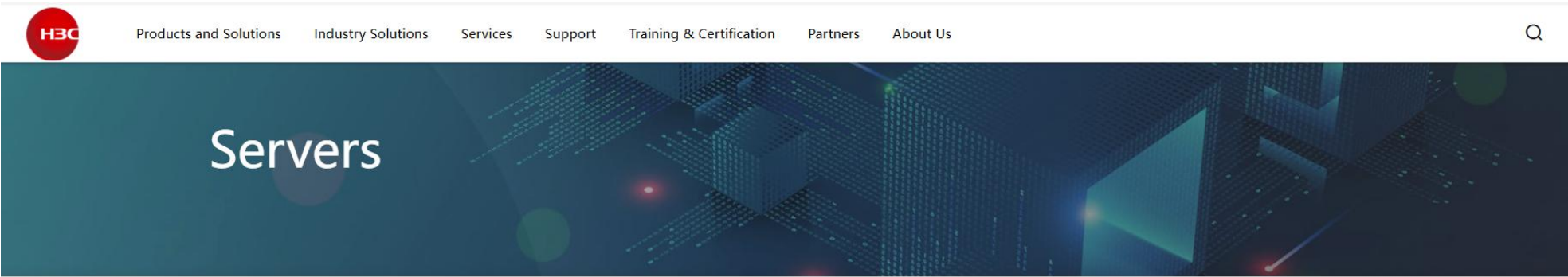
Item	Description	Connector type	Application
1	Serial port	DB-09	Diagnoses faults and debugs devices.
2	VGA connector	DB-15	Connects terminal displays such as monitors or KVM devices.
3	2 × USB 2.0 connectors	USB 2.0	Available for the following USB devices: • USB drives. • USB keyboards or mice. • USB optical drives for installing operating systems.

AEモジュールへアクセスするためのモジュール(OMモジュール)



No.	Interface Name	Type	Quantity	Description
1	10GE fiber port	SFP+	2	Service plane interface of the OM module
2	GE copper port	RJ-45	2	Service plane interface of the OM module
3	MGMT interface	RJ-45	1	Chassis management
4	Console interface	RJ-45	1	System debugging or remote management over the OM module
5	USB3.0 interface	Standard USB3.0	1	USB device connection
6	STACK interface	RJ-45	1	Chassis cascading

Unisystemサーバーアプリケーション



Home > Support > Resource Center > Software Download > Servers

Server Name	Version	Category	OS	OS Subclass	Publish Date	Operate
NIC-BCM957608-P1400G-400G-1P	231.2.63.0	Firmware	N/A	N/A	2025/5/8	View ▼
UniSystem	2.78	Software	VMware	VMware ESXi 7.0	2025/5/8	View ▼
UniSystem	2.78	Software	Windows	Microsoft Windows Server 2016	2025/5/8	View ▼
UniSystem	2.78	Software	Linux	Rocky Linux 9.2	2025/5/8	View ▼
UniSystem	2.78	Software	Windows	Microsoft Windows Server 2012R2 Datacenter	2025/5/8	View ▼
UniSystem	2.78	Software	VMware	VMware ESXi 8.0	2025/5/8	View ▼
UniSystem	2.78	Software	Windows	Windows10	2025/5/8	View ▼

Unisystemサーバーアプリケーション

Operating system		Hardware requirements	Remarks
Windows	Windows 11	- CPU: x86-64, a minimum of 4 cores - Memory: 8 GB or above (less than 2000 devices) 16 GB or above (2000 to 5000 devices) - Drive: 20 GB or above - NIC: A minimum of one 10/100/1000 Mbps autosensing Ethernet card	Only 64-bit OSs are supported.
	Windows 10		
	Windows 7		
	Microsoft Windows Server 2012R2 Datacenter		
	Microsoft Windows Server 2016		
	Microsoft Windows Server 2019		
VMware	VMware ESXi 6.5U2 (64 bit)	- CPU: x86-64, a minimum of 8 cores - Memory: 32 GB or above - Drive: 500 GB or above	Only. Ova version import is supported.
	VMware ESXi 6.7 (64 bit)		
	VMware ESXi 7.0 (64 bit)		
	VMware ESXi 7.0U3 (64 bit)		
	VMware ESXi 8.0 (64 bit)		

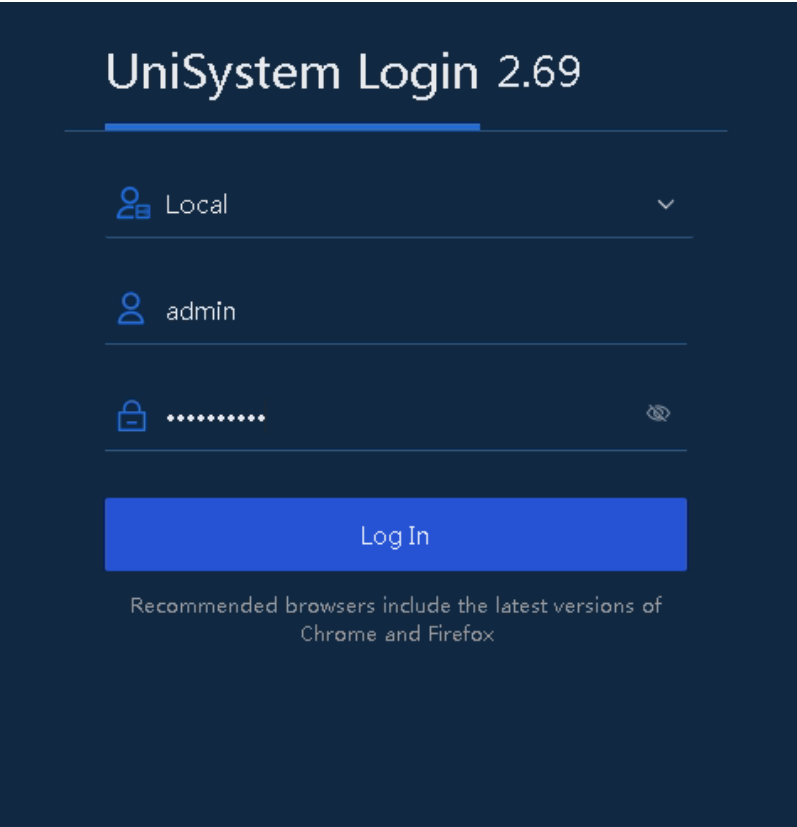
Unisystemサーバーアプリケーション

Linux	CentOS 7.4 (64 bit) (includes KVM)	• CPU: x86-64, a minimum of 4 cores • Memory: ◦ 8 GB or above (less than 2000 devices) ◦ 16 GB or above (2000 to 5000 devices) • Drive: 20 GB or above • NIC: A minimum of one 10/100/1000 Mbps autosensing Ethernet card	Only 64-bit OSs are supported.
	CentOS 7.5 (64 bit) (includes KVM)		
	Red Hat Enterprise Linux 7.3 (64 bit) (includes KVM)		
	Red Hat Enterprise Linux 7.9 (64 bit) (includes KVM)		
	Red Hat Enterprise Linux 8.6 (64 bit) (includes KVM)		
	Rocky Linux 9.2		

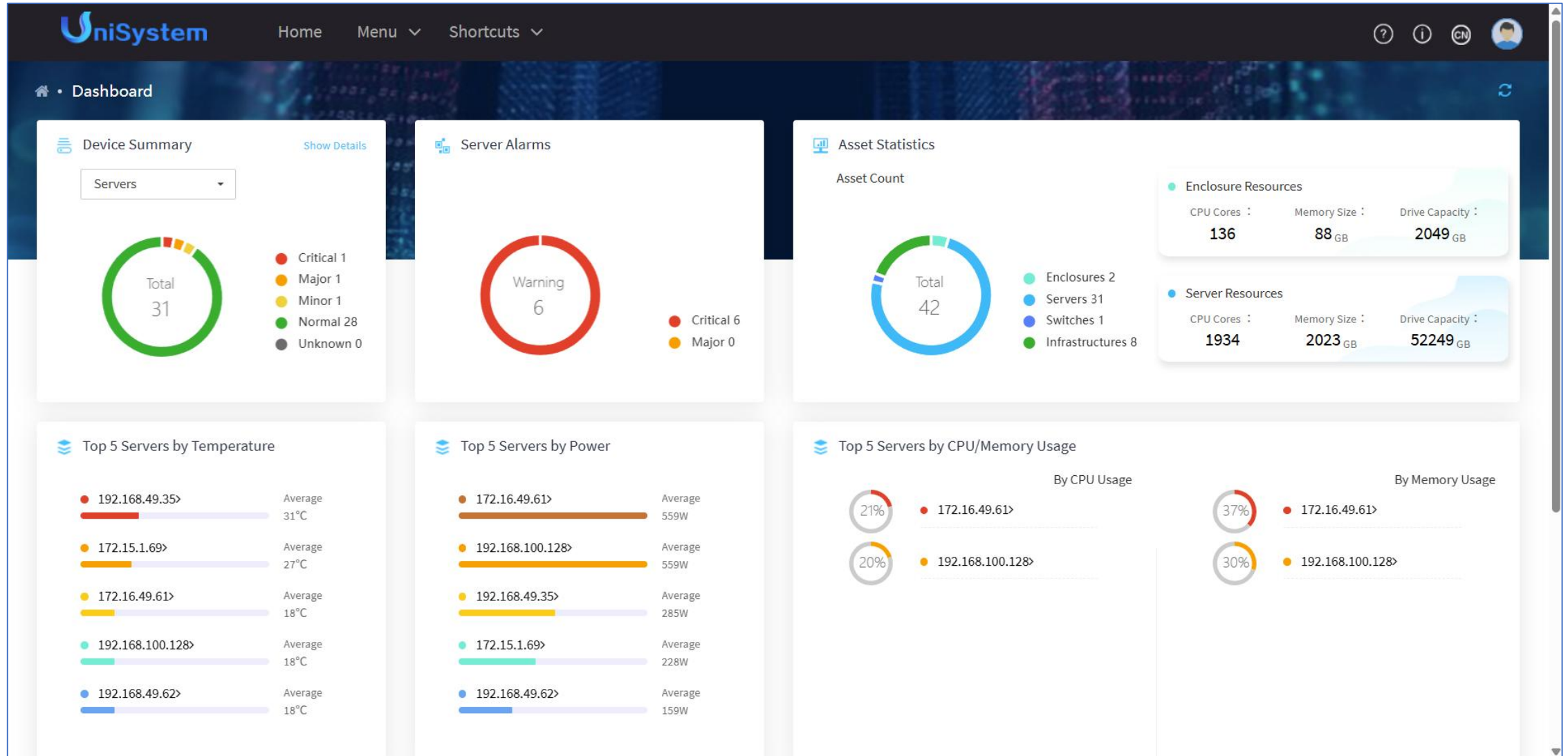
Unisystemへのログイン

1. ブラウザのアドレスバーに、次のいずれかのURLを入力します。
 - **http://UniSystem ip address:port**。ここで、portはUniSystemが使用するHTTPポート番号を表します。
 - **https://UniSystem ip address:port**。ここで、portは、UniSystemが使用するHTTPSポート番号です。UniSystemサービスの起動設定で、UniSystemのHTTPポートおよびHTTPSポートを構成できます。詳細は、H3C Servers UniSystem Installation Guideを参照してください。
2. UniSystemログインページで、UniSystemユーザーのユーザー名とパスワードを入力します。

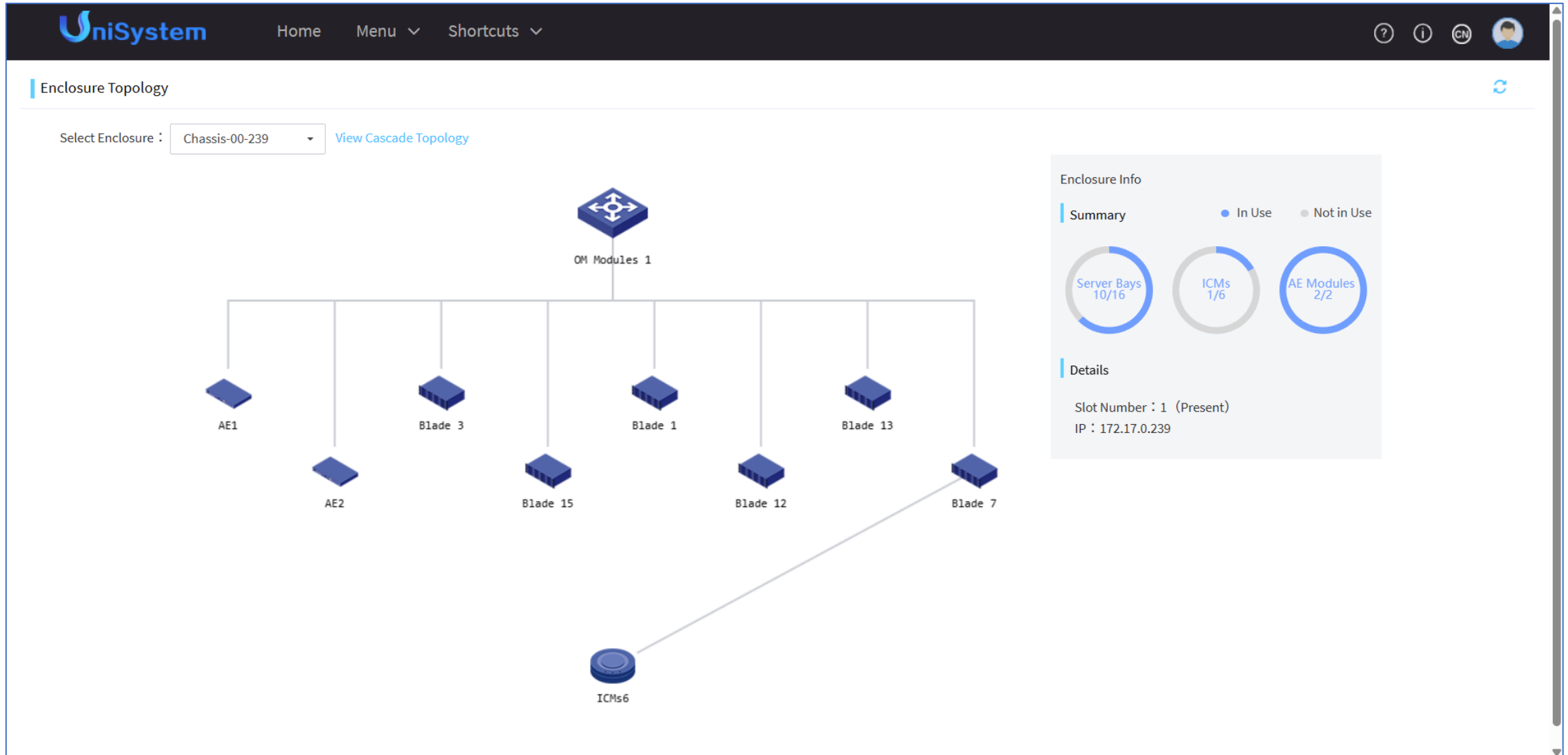
Unisystemのデフォルトのアカウント:
username/password: admin/Password@_



Unisystemホームページ



Enclosure Topology



Server List

UniSystem

HomeMenuShortcuts

Server List

Server

Dynamic Group

- monitor_group

Static Group

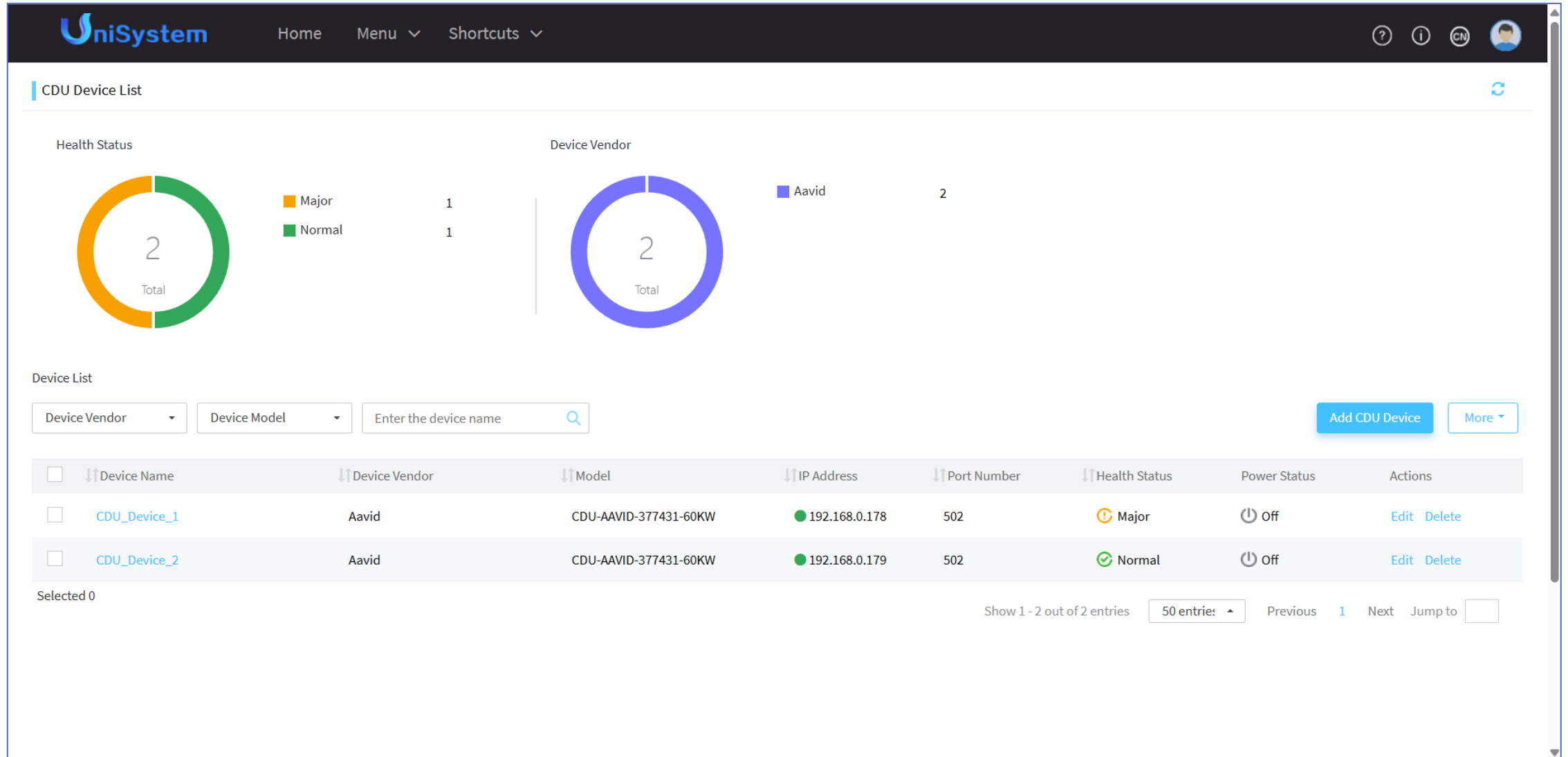
- active_group1
- backup_group

Enter your keywords

AddBulk IP SettingsMore

	Number	Device Name	Host Name	Model	IP Address	Node Location	Health Status	Power Status	Power Capping	Op
☐	1	210231A1117R3D8X4Y00	HDM210231A1117R3D8X4Y00	H3C Uniserver R4900 G6	HDM : 172.16.49.62	Elastic-Resource -Rack	Normal	On	On	N/A
☐	2	210231A1117R3D8X4Y01	HDM210231A1117R3D8X4Y01	H3C Uniserver R4900 G6	HDM : 172.16.49.63	Elastic-Resource -Rack	Normal	On	On	N/A
☐	3	210231A1117R3D8X4Y02	HDM210231A1117R3D8X4Y02	H3C Uniserver R4900 G6	HDM : 172.16.49.64	Elastic-Resource -Rack	Normal	On	On	N/A
☐	4	210231A1117R3D8X4Y03	HDM210231A1117R3D8X4Y03	H3C Uniserver R4900 G6	HDM : 172.16.49.65	Elastic-Resource -Rack	Normal	On	On	N/A
☐	5	210231A1117R3D8X4Y04	HDM210231A1117R3D8X4Y04	H3C Uniserver R4900 G6	HDM : 172.16.49.66	Elastic-Resource -Rack	Normal	On	On	N/A
☐	6	210231A1117R3D8X4Y05	HDM210231A1117R3D8X4Y05	H3C Uniserver R4900 G6	HDM : 172.16.49.67	Elastic-Resource -Rack02	Normal	On	On	N/A
☐	7	210231A1117R3D8X4Y06	HDM210231A1117R3D8X4Y06	H3C Uniserver R4900 G6	HDM : 172.16.49.68	Elastic-Resource -Rack02	Normal	On	On	N/A
☐	8	210231A1117R3D8X4Y07	HDM210231A1117R3D8X4Y07	H3C Uniserver	HDM : 172.16.49.69	-	Normal	On	On	N/A

Server List



Server List

UniSystem

HomeMenu ▼Shortcuts ▼

?

i

CN

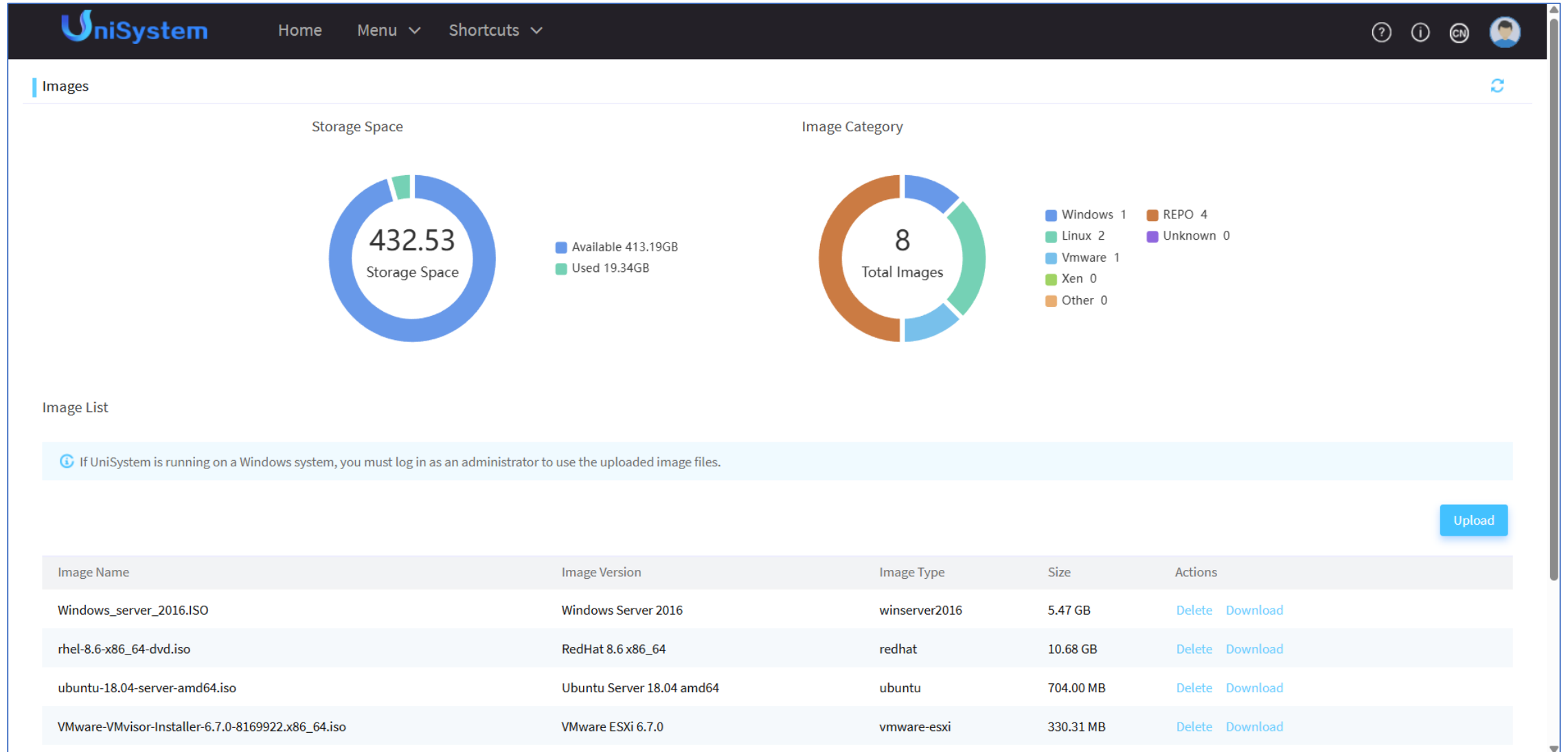
Server Templates

AddDelete

☐	Name	Server Model	RAID Controller Model	Operating System	Last Edited	Actions
☐	install_windows	H3C UniServer R4900 G6	-	Windows Server 2016	2023-12-08 20:00:57	Copy Edit Delete
☐	install_ubuntu	H3C UniServer R4900 G6	[slot-3]HBA-LSI-9440-8i	Ubuntu Server 18.04 amd64	2023-12-08 20:03:08	Copy Edit Delete
☐	installos	H3C UniServer B5800 G3	[slot-2]RAID-P5408-Mf-8i-4G	RedHat 8.6 x86_64	2023-12-09 14:35:23	Copy Edit Delete
☐	import_os	H3C UniServer R4900 G6	-	Clone Images	2024-03-05 15:09:51	Copy Edit Delete

Selected 0 out of 4 entries

Server List



Server List

UniSystem

HomeMenuShortcuts

?

i

CN

Apply Server Templates

Apply TemplatesTemplates Application StatusApplication Tasks

Server

Dynamic Group

- monitor_group

Static Group

- active_group1
- backup_group

<<Enter your keywords

Apply Server Template

☐	Device Name	Model	IP Address	Node Location	Health Status	Power Status	Application Status	Actions
☐	210235A3V50123456789	H3C UniServer B580 G3	HDM : 192.168.1.3	Chassis-00-239/Slot 7	Normal	On	N/A	H5 KVM Logs
☐	210231A1117R3D8X4 Y2A	H3C Uniserver R4900 G6	HDM : 172.16.49.61	-	Minor	On	Succeeded	H5 KVM Logs
☐	210231A1117R3D8X4 Y00	H3C Uniserver R4900 G6	HDM : 172.16.49.62	Elastic-Resource-Rack	Normal	On	Succeeded	H5 KVM Logs
☐	210231A1117R3D8X4 Y01	H3C Uniserver R4900 G6	HDM : 172.16.49.63	Elastic-Resource-Rack	Normal	On	N/A	H5 KVM Logs
☐	210231A1117R3D8X4 Y02	H3C Uniserver R4900 G6	HDM : 172.16.49.64	Elastic-Resource-Rack	Normal	On	N/A	H5 KVM Logs
☐	210231A1117R3D8X4 Y03	H3C Uniserver R4900 G6	HDM : 172.16.49.65	Elastic-Resource-Rack	Normal	On	N/A	H5 KVM Logs
☐	210231A1117R3D8X4 Y04	H3C Uniserver R4900 G6	HDM : 172.16.49.66	Elastic-Resource-Rack	Normal	On	N/A	H5 KVM Logs
☐	210231A1117R3D8X4 Y05	H3C Uniserver R4900 G6	HDM : 172.16.49.67	Elastic-Resource-Rack02	Normal	On	N/A	H5 KVM Logs

Server List

UniSystem

HomeMenu ▼Shortcuts ▼

?

i

CN

Alarm Forwarding

Listening Settings

Listening

● On

Listening IP

192.168.0.15

Listening Port

165

Configure

SMTP Settings

SNMP Settings

WeCom Notification

SMS Notification

Voice Notification

Activity Logs

Basic Info

SMTP Settings

● On

SMTP Server Address

192.168.0.250

SMTP Server Port

25

Alarm Level

Info

Configure

Anonymous Email

● On

Sender Email Address

admin@fist.com

Email Addresses

Email Subject

Requires Immediate Attention : Server \${ip} \${HDM_HostName} Alarm \${level}

Email Address 1

sender@app.com

Email Address 2

-

Email Address 3

-

Email Address 4

-

Additional Info

请尽快联系机房管理员处理此问题。 Please contact the datacenter administrator for prompt resolution of this issue.



01 サーバー関連日本語ドキュメントの紹介

サーバー管理プラットフォーム関連

02 サーバー管理プラットフォーム概要(U-Center)

03 保証及びテクニカルサポート

04 HDM

05 iFIST / RAIDファームウェアのアップグレード

06 Unisystem(旧FIST)

UIS

07 UIS概要 / インストール

CAS

08 CAS概要 / インストール

H3C UIS概要

H3C UIS（Unified Infrastructure Solution）は、H3C社が提供するハイパーコンバージドインフラ（HCI）製品です。

HCIは、計算資源、ストレージ、ネットワークなどをソフトウェアで統合し、アプライアンスとして提供する製品です。

H3C UISは、企業や産業のデータセンター向けに設計されており、仮想化、ストレージ、ネットワーク、管理を統合したソリューションを提供します。

関連ドキュメントはドキュメントセンターを参照
[H3C UIS HCI クイックスタートガイド](#)

H3C UISの主な特徴

アプライアンス型HCI:

物理サーバー（ノード）に計算、ストレージ、ネットワーク、仮想化エンジンなどを統合し、構築・運用を簡素化します。

柔軟な拡張性:

物理サーバーを追加することで、計算資源やストレージを簡単に拡張できます。

コスト削減:

従来の仮想化環境と比較して、ハードウェアコストや運用コストを削減できます。

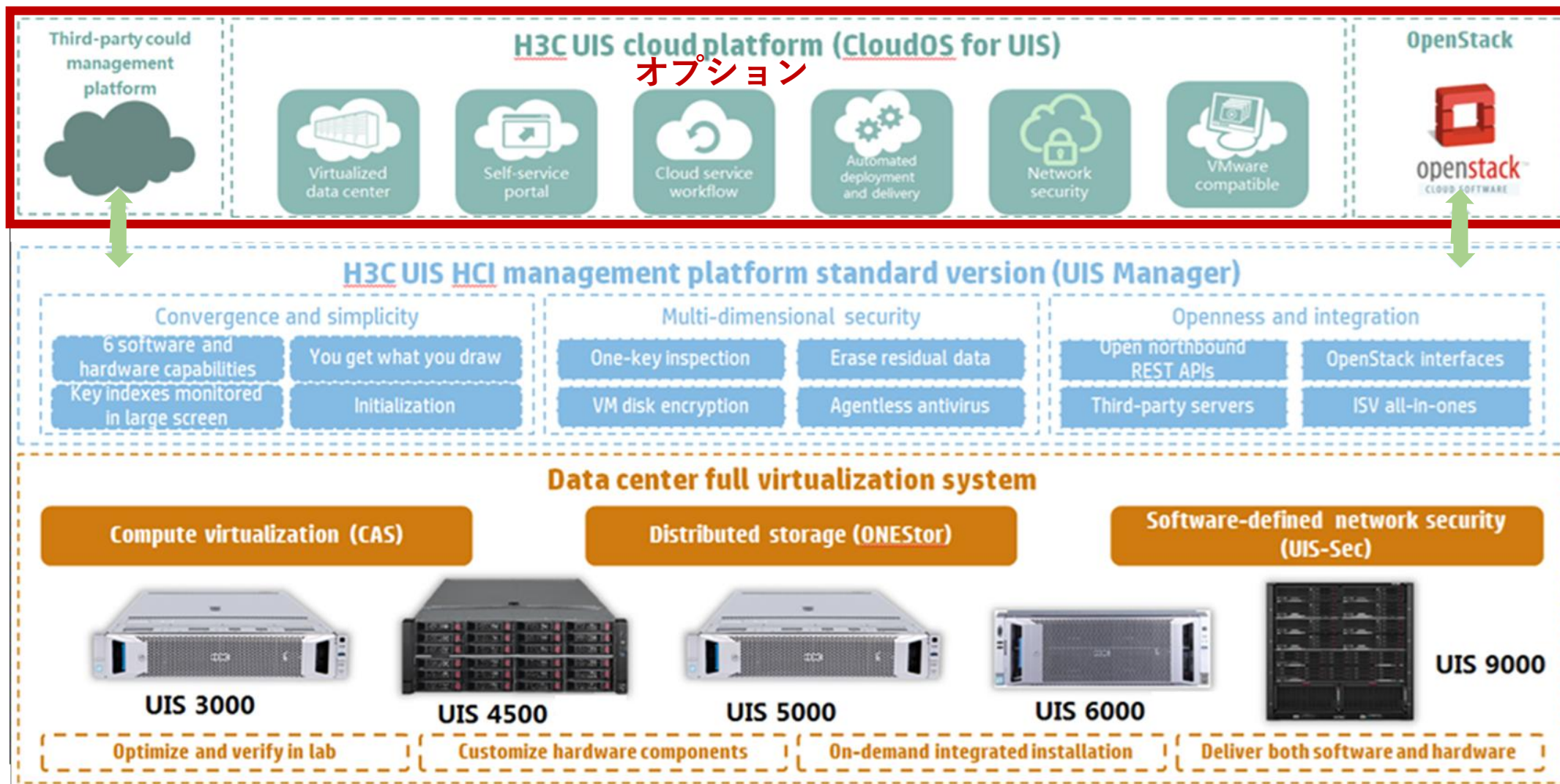
監視と管理:

計算資源、ストレージ、ネットワークなどの使用状況をリアルタイムで監視し、アラートやレポートを提供します。

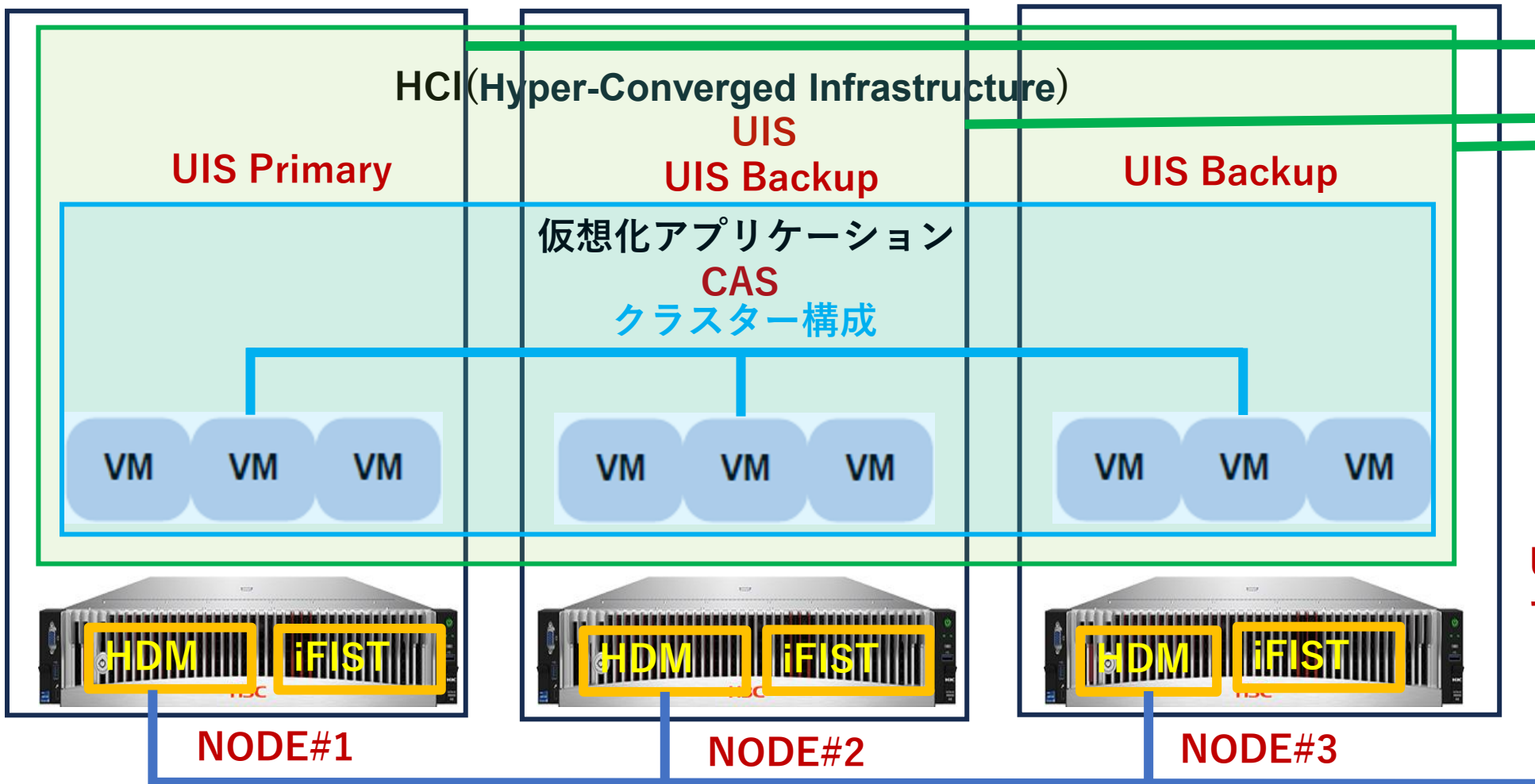
オープンアーキテクチャ:

オープンな標準に準拠しており、他のソフトウェアやハードウェアと連携しやすい

UISマネージャーのアーキテクチャー



H3Cサーバーの統合管理ポートフォリオ

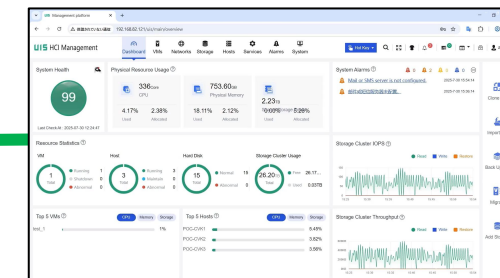


HDMは**H**ardware **D**evice **M**anagementの略でハードウェア+ファームウェア
iFISTは**i**ntegrated **F**ast **I**ntelligent **S**calable **T**oolkitの略でハードウェア+ファームウェア

H3C

The Leader in Digital Solution

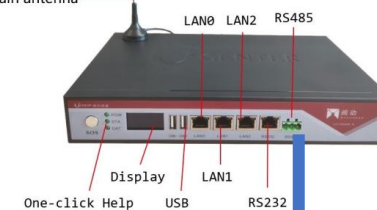
UIS Manager The Leader



リモート監視、保守

U-Box

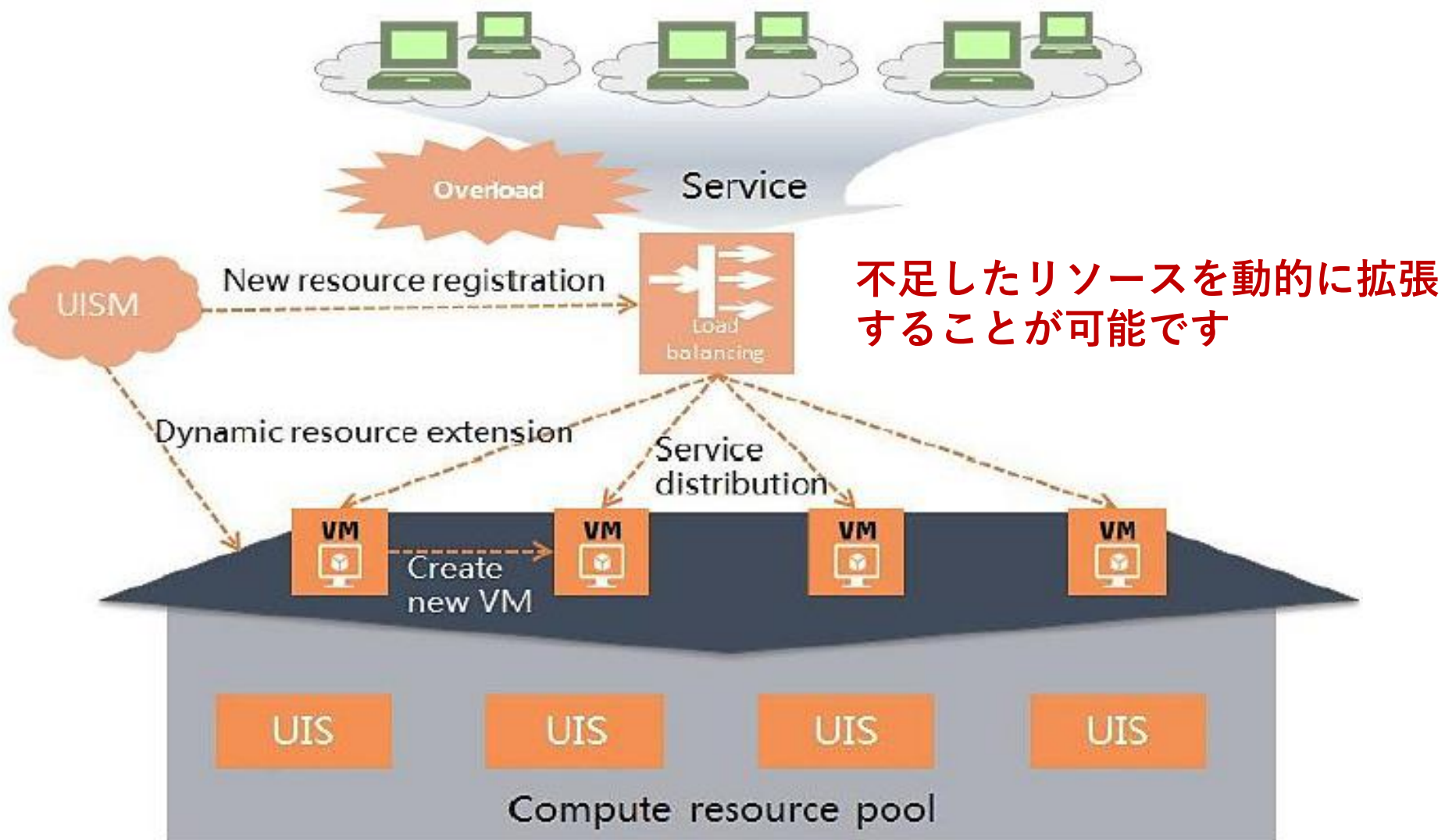
4G/5G gain antenna



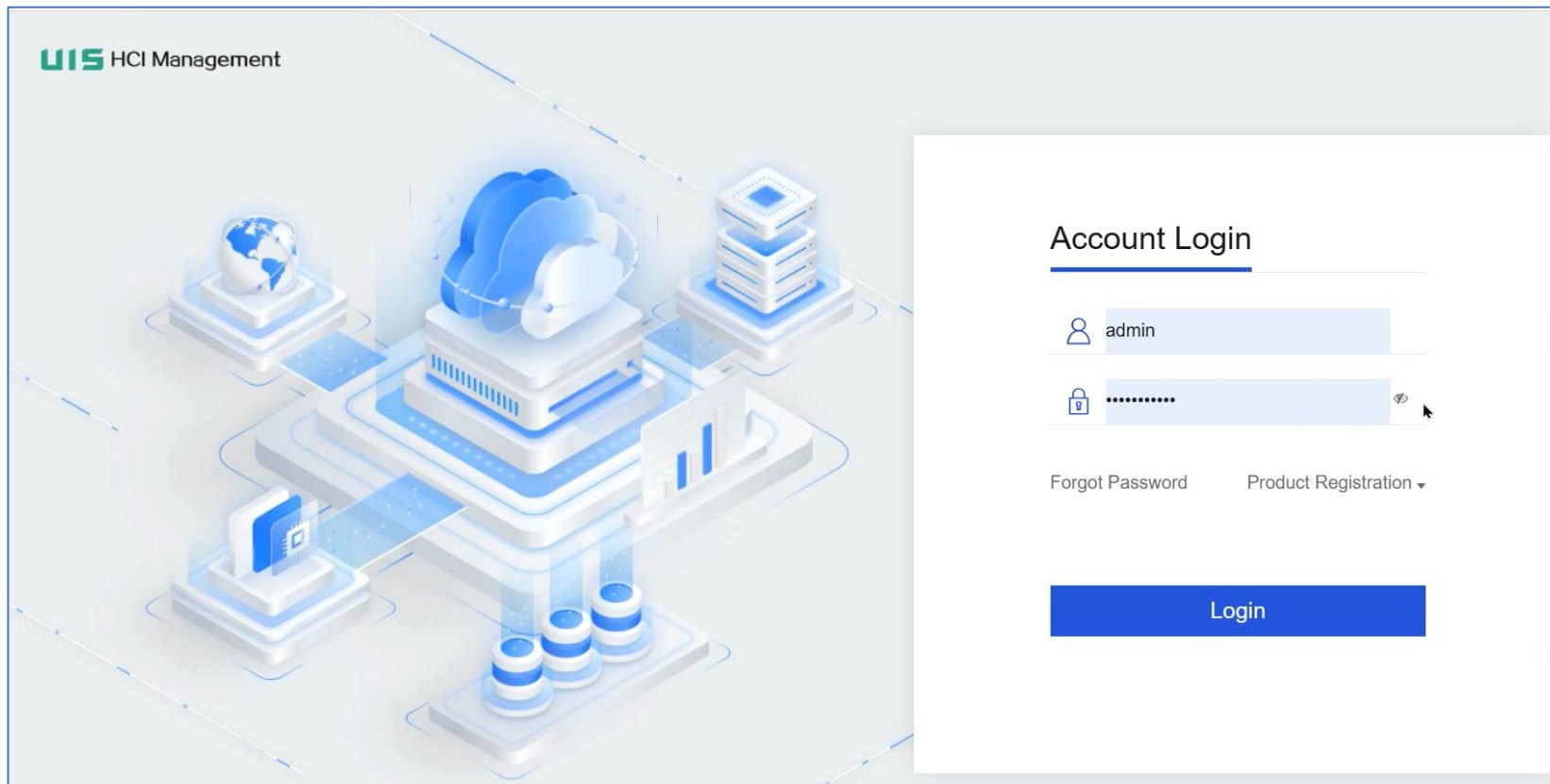
Unisystem
サーバー



UISマネージャーのアーキテクチャ

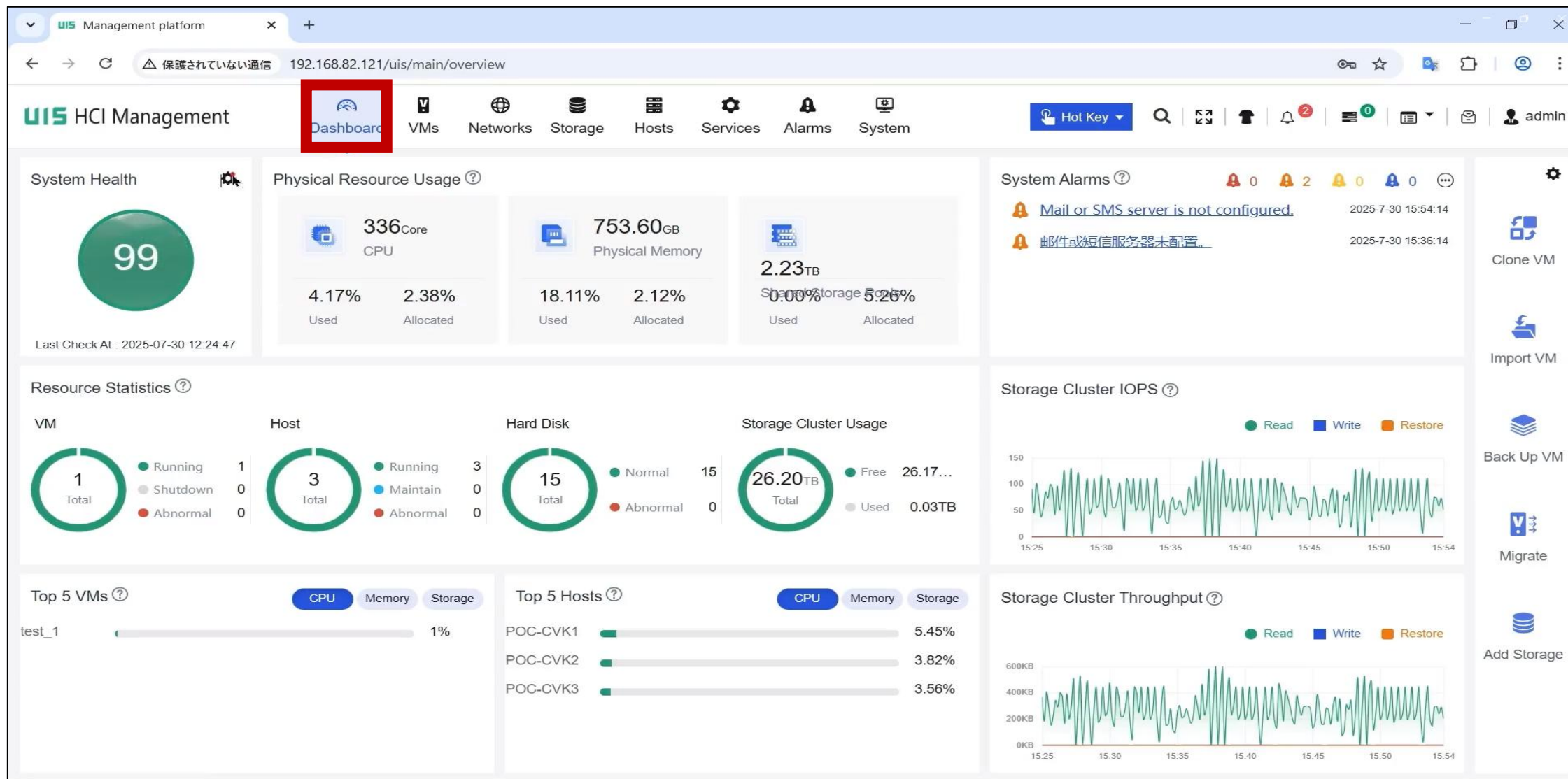


UISマネージャーへのログイン

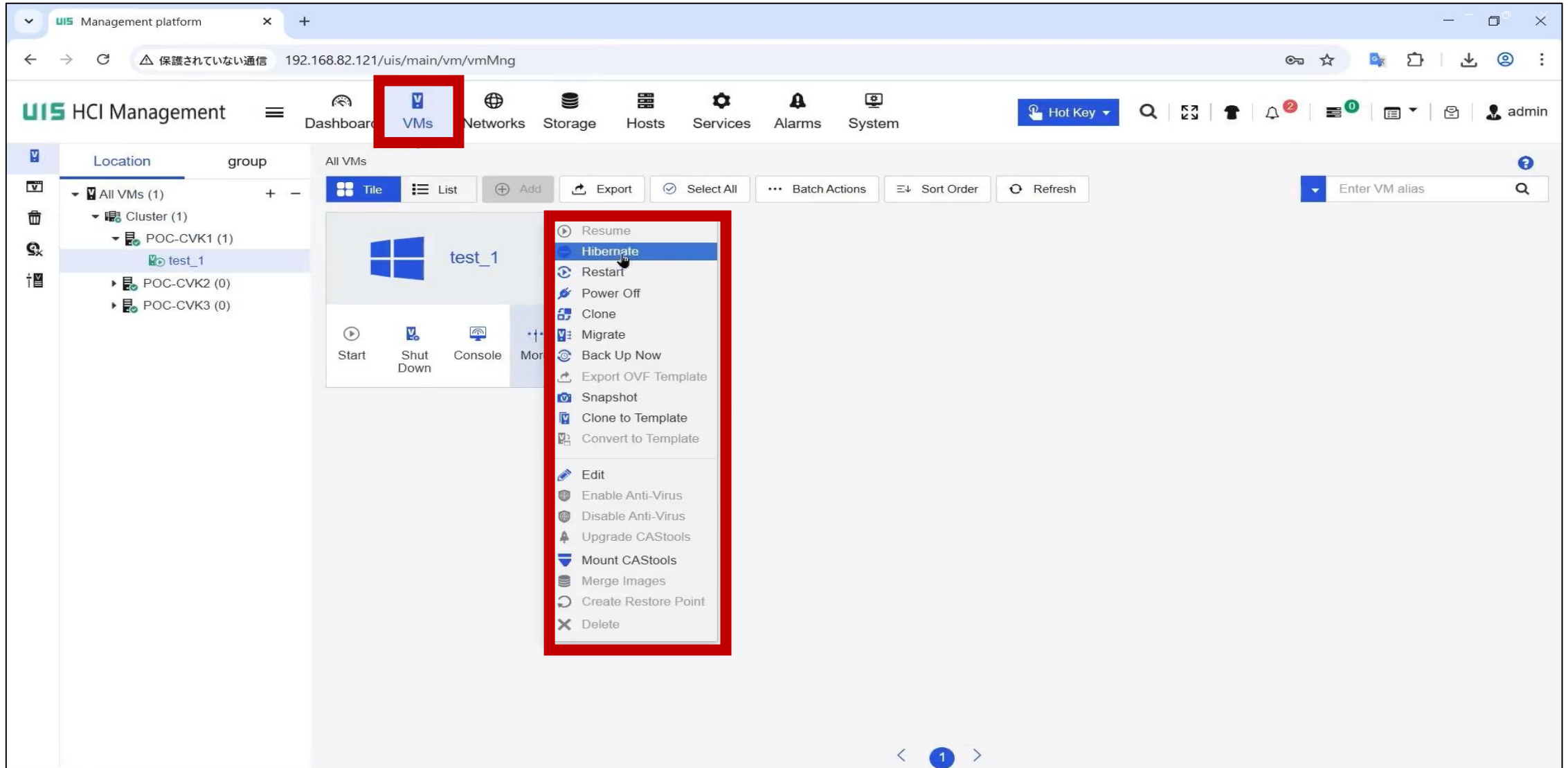


デフォルトのアカウント
User: admin
Password: Cloud@1234

Dashboard



VMの操作メニュー



特定VMの稼働状態

The screenshot displays the UIS HCI Management platform interface. The browser address bar shows the URL: `192.168.82.121/uis/main/vm/vmDetail/2/dashboard`. The navigation menu at the top includes **Dashboard**, **VMs** (highlighted with a red box), **Networks**, **Storage**, **Hosts**, **Services**, **Alarms**, and **System**. The left sidebar shows a tree structure under **Location** and **group**, with **test_1** selected under **POC-CVK1 (1)**. The main content area shows the details for VM **test_1** on host **POC-CVK1 (192.168.82.124)**. The **State** is **Running**. The **OS** is **Windows** (Microsoft Windows Server 2019 (64-bit)). The **Storage** is **120.00GB**. The **CASTools** status is **Not running**. The **Created At** is **2025-07-30 12:56:18**. The **Uptime** is **-**. The **Console** is **VNC**. The **VNC Port** is **5900**. The **VNC Proxy** is **Disable**. The **VM type** is **Common VM**. The **Anti-Virus** is **Off**. The **Hardware Info** section shows **CPU Configuration: 8x1**, **CPU Usage: 0.76%**, **Memory: 16.0GB**, **Memory Usage: 1.00%**, **Capacity: 120.00GB**, **Bus Type: High Speed**, **Storage Path: vms/defaultPool_...**, **MAC: 0c:da:41:1d:36:bb**, **IPv4 Address: VLAN: 1**, **Capacity: 0.00MB**, **Bus Type: IDE**, **Storage Path: vms/isos/virtio-wi...**, and **Capacity: 1.00MB**, **Bus Type: FDC**, **Storage Path: vms/isos/virtio-wi...**. The **CPU Usage (%)** and **Memory Usage (%)** graphs show usage over time from 15:43 to 16:00.

VM Policies一覧

The screenshot displays the UIS HCI Management platform interface. The browser address bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/vm/strategy`. The top navigation bar includes icons for Dashboard, VMs (highlighted with a red box), Networks, Storage, Hosts, Services, Alarms, and System. The left sidebar lists navigation options: VMs (1), VM Templates, VM Recycle Bin, VM Policies (highlighted with a red box), and External VMs. Under the VM Policies menu, three sub-items are listed: Boot Policies, Snapshot Policies, and Backup Policies. The main content area, titled "VM Policies", features three cards: "Boot Policies" (with a power icon), "Snapshot Policies" (with a camera icon), and "Backup Policies" (with a circular arrow icon). Each card contains a brief description of its function. The bottom status bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/vm/power`.

Networksのページ

The screenshot shows the H3C UIS HCI Management platform interface. The 'Networks' menu item is highlighted with a red box. The page displays a table of vSwitches and a table of Attached Hosts.

vSwitches Table:

Name	Network Type	Description	Forwarding Mode	VLAN	Acceleration Mode	Multicast	MTU	Actions
vsw1	Service		VEB		Common Mode	--	1500	[Icon] [Edit] [Delete]
tunnel	Service		VEB		Common Mode	--	1600	[Icon] [Edit] [Delete]

Attached Hosts Table:

Host Name	Host IP	State	Actions
POC-CVK1	192.168.82.124	Normal	[Delete]
POC-CVK2	192.168.82.126	Normal	[Delete]
POC-CVK3	192.168.82.128	Normal	[Delete]

VMのネットワークトポロジー

The screenshot displays the H3C UIS Management platform interface. The browser address bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/vnetwork/editor`. The top navigation bar includes tabs for Dashboard, VMs, **Networks** (highlighted with a red box), Storage, Hosts, Services, Alarms, and System. A left sidebar lists various network management options, with **Network Topology** (highlighted with a red box) selected. The main workspace is titled "Network Topology" and features a grid-based editor. In the center, a network diagram shows a "tunnel" node connected to a "vsw1" node, which is in turn connected to a "物理出口_vsw1" node. Below the "vsw1" node, a "物理出口_tunnel" node is visible. A search bar labeled "Device Name" is located at the top right of the grid. On the far right, a panel titled "物理出口_tunnel" displays "Physical Interface Info".

UIS Sec2.0のメインメニュー

UIS Management platform

192.168.82.121/uis/main/vnetwork/sdn/sdnMng

UIS HCI Management

Dashboard VMs **Networks** Storage Hosts Services Alarms System

Hot Key

admin

Network and Security

- Network
- Routers
- vNIC
- Elastic IP
- Elastic Networks
- Loadbalancer
- Security Group
- QoS

Physical Switches

Advanced Network

Microsegmentation

Collaboration with SDN

Network

Provides distributed Layer 2 switching based on overlay Layer 2 networks. The network can be seen as a distributed vSwitch. Network management facilitates use of SDN advanced network services.

Routers

Provides distributed Layer 3 routing. By processing IP routing and switching in distributed mode as much as possible, routers avoid the forwarding bottleneck of traditional centralized routing and provide high-performance Layer 3 routing forwarding capabilities.

vNIC

Port on the advanced network. A MAC address and an IP address are assigned to the port. When the VM's NIC VIF is bound to the port, the port will assign the MAC and IP addresses to the VIF.

Elastic IP

Map a private network to a public network. Elastic IP addresses are assigned by public routers. The elastic IP addresses are used to access the public network. A public router is a NAT gateway with SNAT and DNAT capabilities. It can convert private IP addresses to public IP addresses to enable communication with the Internet. Elastic IP addresses support fully distributed traffic forwarding, which can greatly improve performance.

Elastic Networks

A virtual network that connects the advanced network and physical external networks, also known as a public network. A common network is known as a private network. The IP addresses on the elastic network are accessible to any physical device on the external network.

Loadbalancer

It provides load balancing and high availability services to map traffic to backend services according to certain algorithms. This service expands the bandwidth of network devices and servers, increases throughput, enhances network data processing capabilities, and improves network flexibility and availability.

Security Group

This feature protects VM instance

QoS

Provides QoS services such as

192.168.82.121/uis/main/vnetwork/sdnNetworkList

UIS Sec2.0のセキュリティグループ設定状況

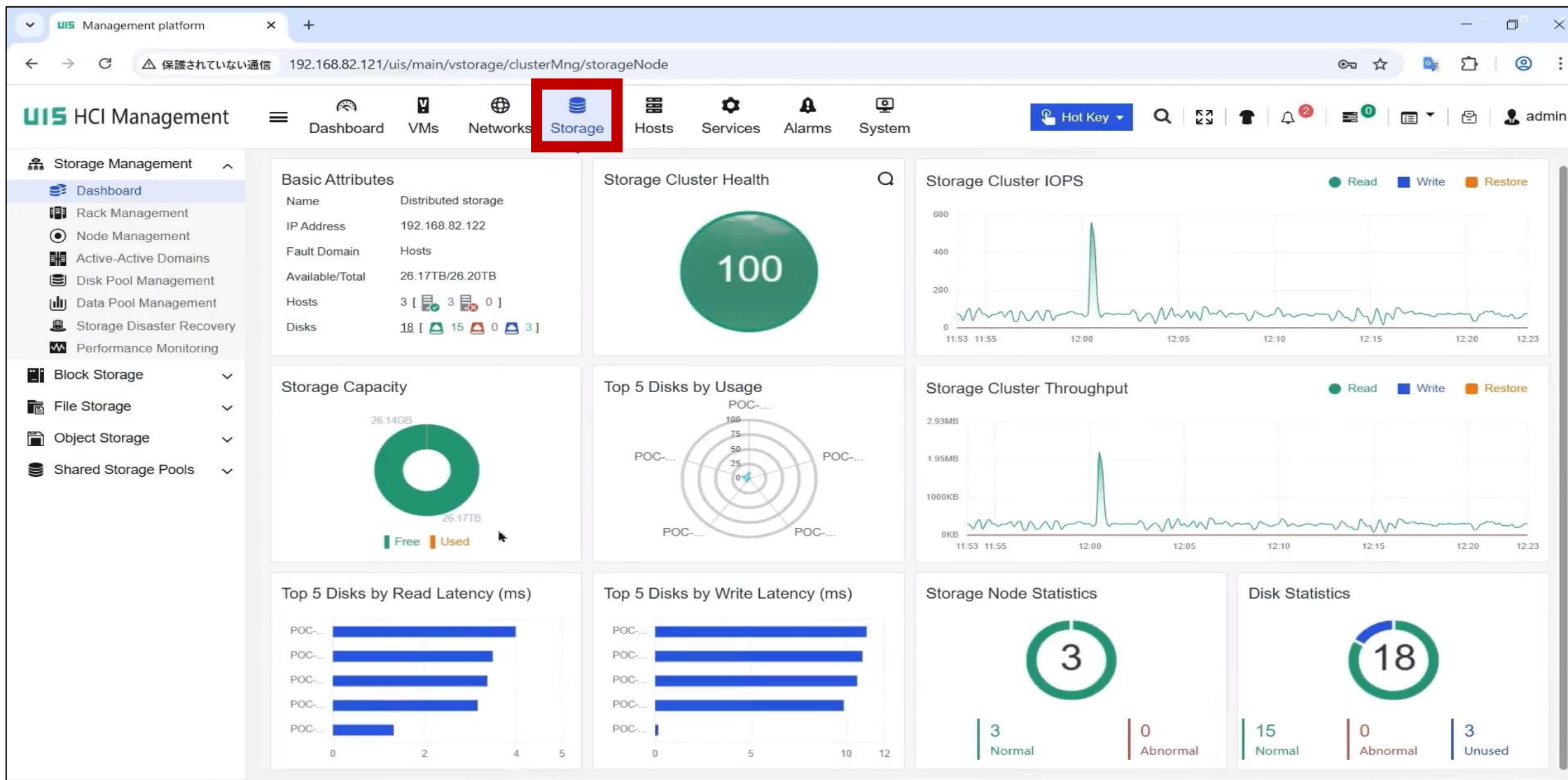
The screenshot shows the UIS HCI Management platform interface. The top navigation bar includes 'Dashboard', 'VMs', 'Networks' (highlighted with a red box), 'Storage', 'Hosts', 'Services', 'Alarms', and 'System'. The left sidebar lists various network-related options, with 'Security Group' selected under the 'Network and Security' category.

The main content area is titled 'Network and Security / Security Groups / Security Group Rules'. It shows the configuration for a security group named 'security_Group1' with the type 'Allowlist'. Below this, a table lists the security group rules:

☐	Direction	Protocol Ty...	Protocol	Port	TCP Flag	Remote IP ...	Action	Description	Actions
☐	Egress	IPv4	ANY	ANY		0.0.0.0/0	Allow	security group default...	✕
☐	Egress	IPv6	ANY	ANY		:::0	Allow	security group default...	✕

At the bottom of the page, it indicates 'Total 2 items, Page 1/1' and a pagination control showing 'Items per page 30'.

StorageのDashboard



Storageに登録されているノードの状況一覧

The screenshot shows the UIS HCI Management platform interface. The top navigation bar includes 'Dashboard', 'VMs', 'Networks', 'Storage' (highlighted), 'Hosts', 'Services', 'Alarms', and 'System'. The left sidebar shows 'Storage Management' with sub-items: 'Dashboard', 'Rack Management', 'Node Management' (selected), 'Disk Pool Management', 'Data Pool Management', 'Storage Disaster Recovery', and 'Performance Monitoring'. The main content area is titled 'Storage Management / Node Management' and shows 'Storage Nodes'. Below this, there are three tabs: 'Storage Nodes', 'Monitor Nodes', and 'MDS Nodes'. The 'Storage Nodes' tab is active, displaying a table with columns: Name, State, Data Balan..., Rack, Storage Front-End Net..., Disk State, Storage ..., Storage Usage, CPU Usage, and Memory. The table lists three nodes: POC-CVK1, POC-CVK2, and POC-CVK3. Below the nodes table, there is a 'Disks' section with a table showing disk details: Disk Name, Hard Disk P..., Hard Disk..., State, Capacity, Disk Usage, Type, Interface Ty..., SSD Wea..., Slot Num..., Serial Number, Disk Loca..., and Actions. The disks table lists six disks: sdd, sdc, sda, sdb, nvme0n1, and an additional disk partially visible.

Name	State	Data Balan...	Rack	Storage Front-End Net...	Disk State	Storage ...	Storage Usage	CPU Usage	Memory
POC-CVK1	Normal	On	rack0	172.20.0.1	6 [5 0 0 1]	9.64TB	0.12%	5.46%	251.20GB
POC-CVK2	Normal	On	rack0	172.20.0.2	6 [5 0 0 1]	9.64TB	0.12%	3.82%	251.20GB
POC-CVK3	Normal	On	rack0	172.20.0.3	6 [5 0 0 1]	9.64TB	0.12%	3.56%	251.20GB

Total 3 items, Page 1/1

Disk Name	Hard Disk P...	Hard Disk...	State	Capacity	Disk Usage	Type	Interface Ty...	SSD Wea...	Slot Num...	Serial Number	Disk Loca...	Actions
sdd	diskpool_hdd	Data Disk	Normal	2.18TB	0.10%	HDD	SAS		25203	12T0A17QFMBF	OFF	
sdc	diskpool_hdd	Data Disk	Normal	2.18TB	0.10%	HDD	SAS		25202	12T0A19ZFMBF	OFF	
sda	diskpool_hdd	Data Disk	Normal	2.18TB	0.10%	HDD	SAS		25200	12T0A1A3FMBF	OFF	
sdb	diskpool_hdd	Data Disk	Normal	2.18TB	0.10%	HDD	SAS		25201	12T0A1F1FMBF	OFF	
nvme0n1	diskpool_hdd	Cache	Normal	931.51GB	85.99%	SSD	NVME	0%	1000107	BT LJ103203MW...	OFF	

Total 6 items, Page 1/1

Storageに登録されているノードの状況一覧(Primary, Backup)

UIS Management platform

192.168.82.121/uis/main/vstorage/hostMng/monitorNode

UIS HCI Management

Dashboard VMs Networks **Storage** Hosts Services Alarms System

Storage Management

Dashboard Rack Management **Node Management** Disk Pool Management Data Pool Management Storage Disaster Recovery Performance Monitoring

Block Storage File Storage Object Storage Shared Storage Pools

Storage Management / Node Management

Storage Nodes **Monitor Nodes** MDS Nodes

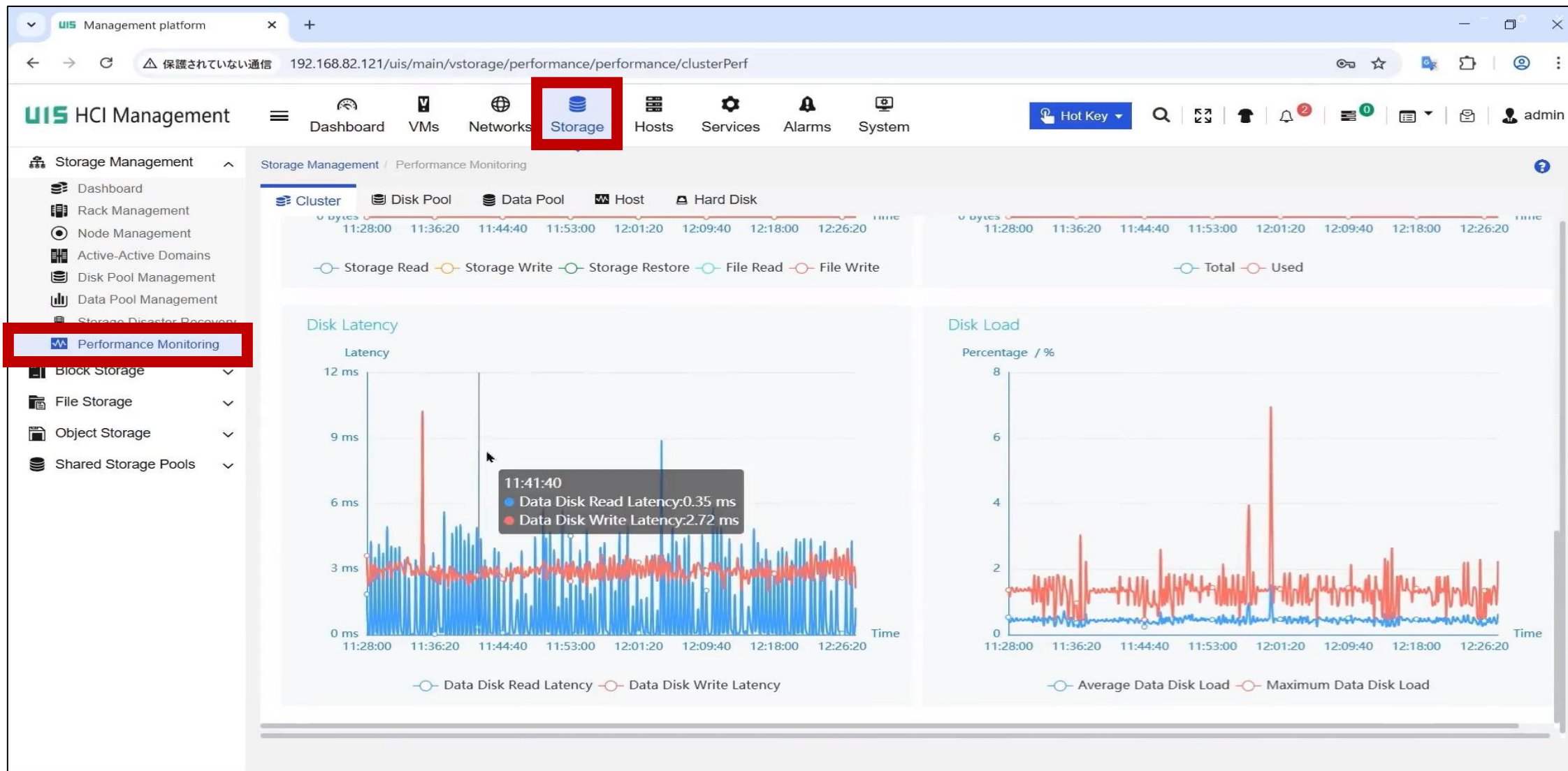
Monitor Nodes

Name	State	Management Network IP	Storage Front-End Network I...	Station	CPU Usage	Memory Usage
POC-CVK1	Primary	192.168.82.124	172.20.0.1	-	5.46%	23.15%
POC-CVK2	Secondary	192.168.82.126	172.20.0.2	-	3.82%	18.63%
POC-CVK3	Secondary	192.168.82.128	172.20.0.3	-	3.56%	13.60%

Total 3 items, Page 1/1

Items per page 30

Storageの遅延、負荷などのパフォーマンス状況



Object Storageのメニュー

The screenshot displays the UIS HCI Management platform interface. The browser address bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/vstorage/objectStorage`. The top navigation bar includes links for Dashboard, VMs, Networks, **Storage** (highlighted with a red box), Hosts, Services, Alarms, and System. The left sidebar menu shows the following items: Storage Management, Block Storage, File Storage, **Object Storage** (highlighted with a red box), User Management, Object Metadata, File Access, and Shared Storage Pools. The Object Storage sub-menu is expanded, showing the following items: Object, Bucket, Tenant, User Management, Object Metadata, and File Access. The main content area displays the Object Storage overview page, which includes a description of Object Storage and links to various management features: Object, Bucket, Tenant, User Management, Object Metadata, and File Access.

UIS Management platform

192.168.82.121/uis/main/vstorage/objectStorage

UIS HCI Management

Dashboard VMs Networks **Storage** Hosts Services Alarms System

Hot Key

admin

Storage Management

Block Storage

File Storage

Object Storage

Object

Bucket

Tenant

User Management

Object Metadata

File Access

Shared Storage Pools

Object Storage

Object

Object management is a distributed storage service that uses objects (complex of data and data attributes) as the basic storage unit and that does not have directory hierarchy and data

Bucket

Bucket management allows you to manage the storage units of object storage. Tenants can access buckets on which they have operation permissions to perform data read and write operations.

Tenant

Tenant management allows for isolation of object storage resources between tenants.

User Management

User management enables you to manage object storage users in tenants. Users can access object storage resources in tenants by using access keys and endpoint addresses.

Object Metadata

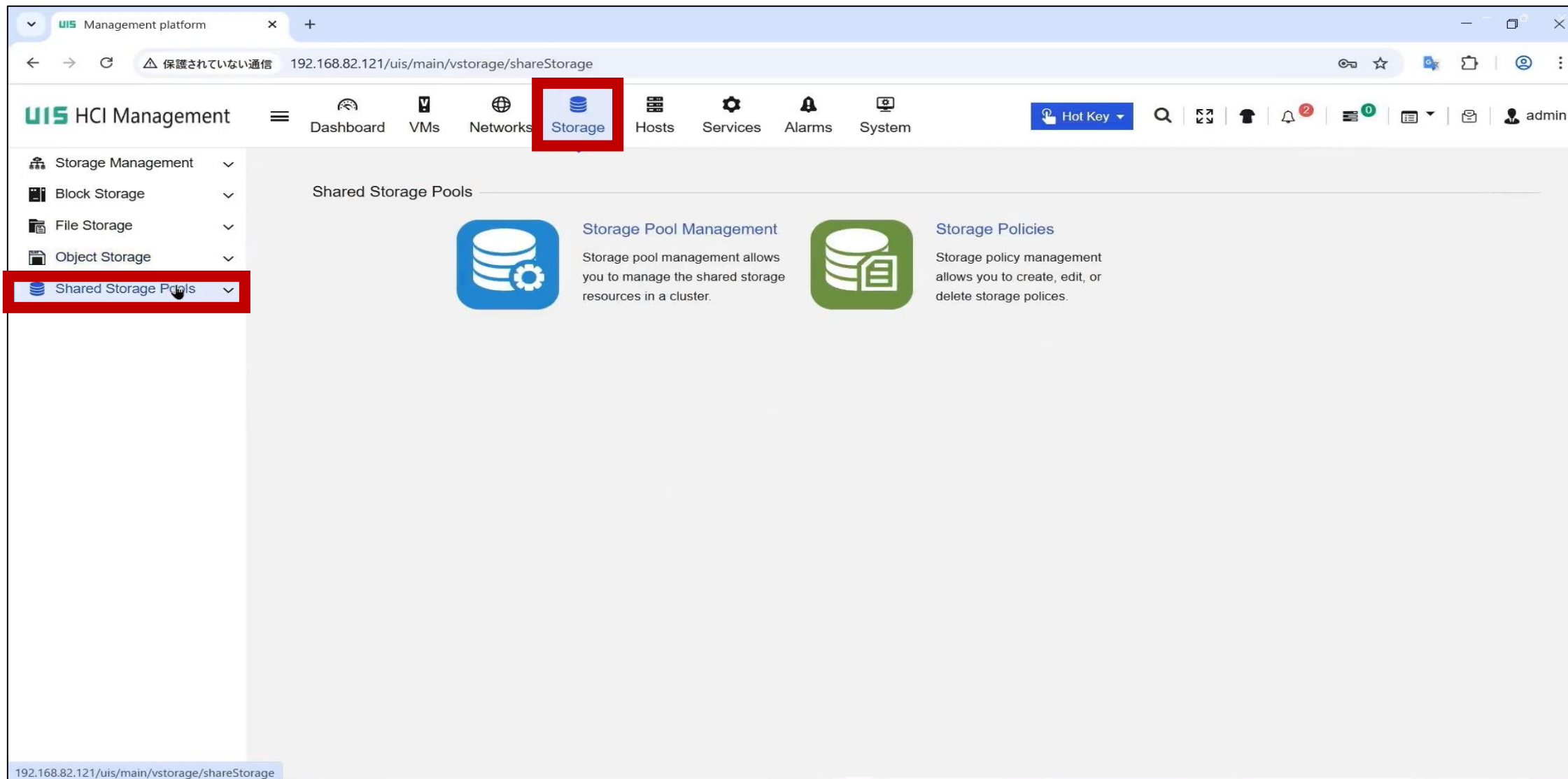
Object metadata is the data that describes the attributes of object data, such as storage location, history data, resources and file records.

File Access

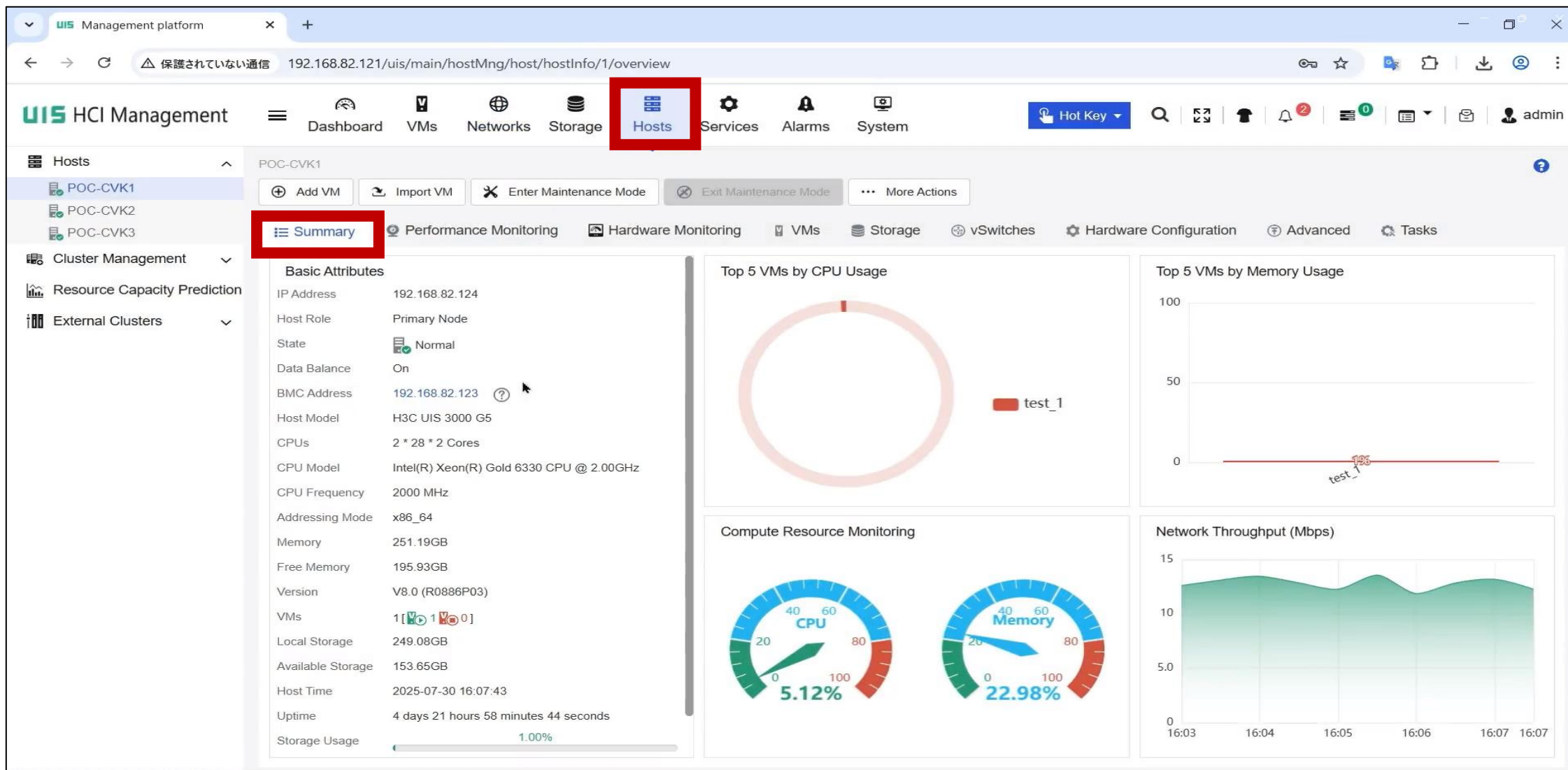
File access To interconnect file storage and object storage, use this feature. You can access S3 objects through NFS or access NFS file storage data through S3. This feature enables users who still use NFS services to interconnect file storage and object storage without suspending any services. The file access module allows you to manage NFS shares for object storage.

192.168.82.121/uis/main/vstorage/objectStorage

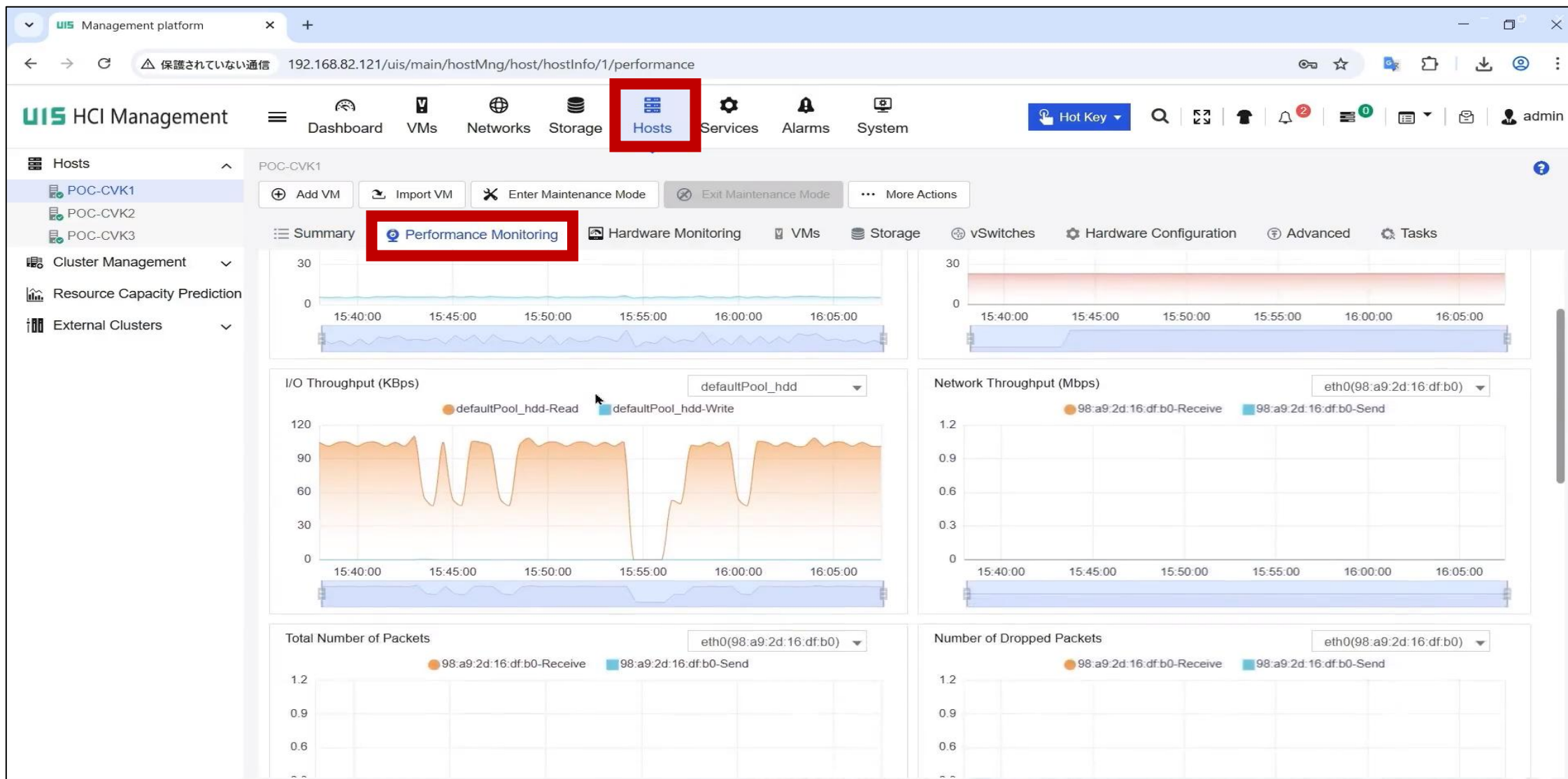
Shared Storage Poolのメニュー



Hostsでそれぞれのホストの動作状況サマリーを表示



Hostsでそれぞれのホストのパフォーマンス状況を表示



Hostsでそれぞれのホストのハードウェアの動作状況を表示

The screenshot displays the H3C UIS HCI Management platform interface. The top navigation bar includes 'Dashboard', 'VMs', 'Networks', 'Storage', 'Hosts' (highlighted with a red box), 'Services', 'Alarms', and 'System'. The left sidebar shows 'Hosts' expanded with 'POC-CVK1', 'POC-CVK2', and 'POC-CVK3'. The main content area for 'POC-CVK1' features a 'Hardware Monitoring' tab (also highlighted with a red box). This tab shows a summary of hardware components: Processor (Normal), Memory (Normal), Temperature (Normal), Power Supply (Warning), and Fan (Normal). Below this, there are two panels: 'System' and 'BIOS'. The 'System' panel lists details such as Manufacturer (New H3C Technologies Co., Ltd.), Product Name (H3C UIS 3000 G5), Serial Number (210235A2U9H224000027), UUID (b69123b5-00dd-04b3-e611-b6cf20646192), and State (Normal). The 'BIOS' panel lists Vendor (American Megatrends International, LLC), Version (5.43), Manufacturing Date (02/21/2022), and ROM Size (32 MB).

UIS Management platform

192.168.82.121/uis/main/hostMng/host/hostInfo/1/hardwareMonitor

UIS HCI Management

Dashboard VMs Networks Storage **Hosts** Services Alarms System

Hot Key

admin

Hosts

POC-CVK1

Add VM Import VM Enter Maintenance Mode Exit Maintenance Mode More Actions

Summary Performance Monitoring **Hardware Monitoring** VMs Storage vSwitches Hardware Configuration Advanced Tasks

Summary

Processor Memory Temperature Power Supply Fan

Normal Normal Normal Warning Normal

System

Manufacturer New H3C Technologies Co., Ltd.

Product Name H3C UIS 3000 G5

Serial Number 210235A2U9H224000027

UUID b69123b5-00dd-04b3-e611-b6cf20646192

State Normal

BIOS

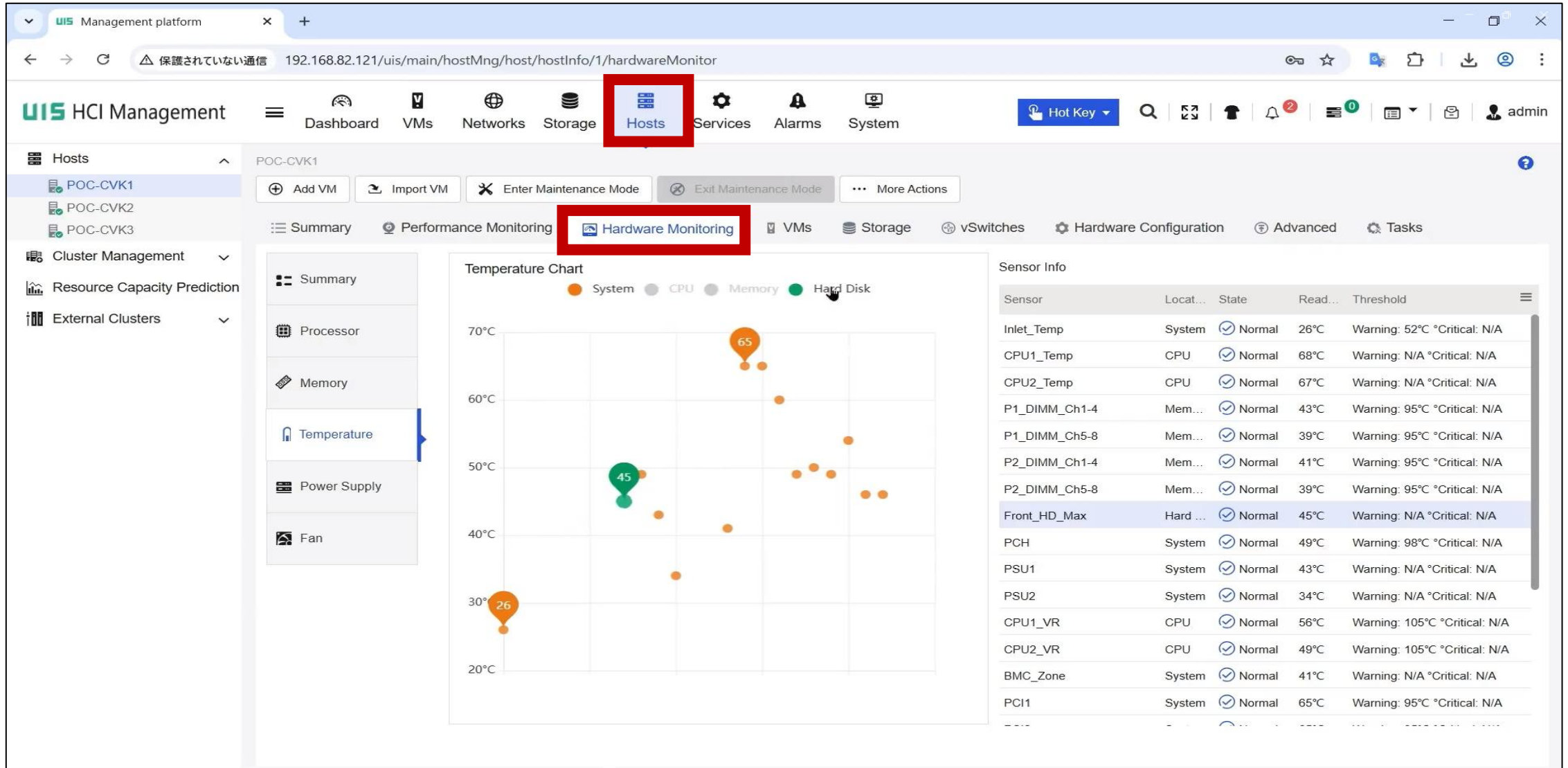
Vendor American Megatrends International, LLC.

Version 5.43

Manufacturing Date 02/21/2022

ROM Size 32 MB

Hostsでそれぞれのホストのハードウェアの温度状況を表示



HostsでそれぞれのホストのvSwitchesの状況を表示

The screenshot displays the UIS HCI Management platform interface. The top navigation bar includes tabs for Dashboard, VMs, Networks, Storage, **Hosts** (highlighted with a red box), Services, Alarms, and System. The left sidebar shows a tree view with Hosts, Cluster Management, Resource Capacity Prediction, and External Clusters. The main content area is for host POC-CVK1, showing various management options like Add VM, Import VM, and Maintenance Mode. Below these, a sub-menu bar includes Summary, Performance Monitoring, Hardware Monitoring, VMs, Storage, **vSwitches** (highlighted with a red box), Hardware Configuration, Advanced, and Tasks. The vSwitches section displays a table of configured vSwitches:

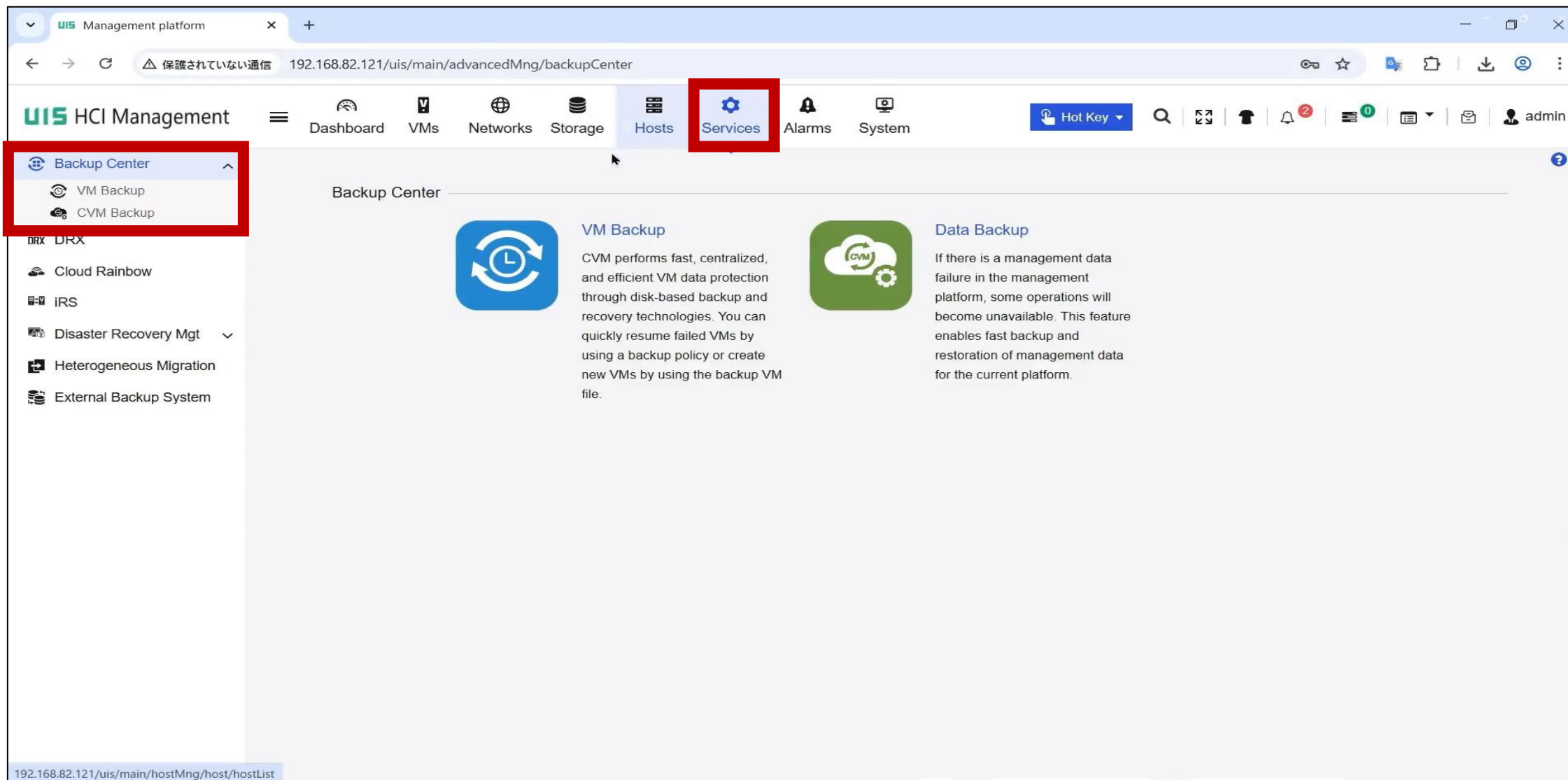
Name	Network Type	Physical Interf...	Forwar...	VLAN ID	State	IP Address	Subnet Mask	Gateway	Acceleratio...	Bandwi...	Actions
tunnel	Service	eth2	VEB		Active				Common ...		[Icons]
ovn_tunne						10.10.2.1	255.255.255.0			1%	[Icons]
vs_storage	Storage	eth6	VEB		Active				Common ...		[Icons]

Below the table, there is a section for Virtual Interface Traffic with a table header including VM, Port Name, MAC, Rx Packets, Rx Bytes, Rx Error Packets, Tx Packets, Tx Bytes, and Tx Error Packets. At the bottom, a network diagram shows two switch stacks connected by a link, with various ports labeled.

HostsでそれぞれのホストのClusterを設定

The screenshot displays the UIS HCI Management platform web interface. The browser address bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/hostMng/hostMng/clusterMng`. The top navigation bar includes tabs for Dashboard, VMs, Networks, Storage, **Hosts** (highlighted with a red box), Services, Alarms, and System. On the left sidebar, the 'Hosts' menu is expanded, and 'Cluster Management' is selected, showing a sub-menu with options: Cluster Configuration, Performance Monitoring, Affinity Rules, Remote USB Devices, Application HA, and Create Cluster. The main content area, titled 'Cluster Management', features six cards: Cluster Configuration (describing how clustering reduces complexity), Performance Monitoring (displaying CPU, memory, and IO usage), Affinity Rules (restricting VMs to specific hosts), Remote USB Devices (enabling VMs to use remote USB devices), Application HA (ensuring high availability of applications), and Create Cluster (a button to initiate cluster creation). The bottom status bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/hostMng/hostMng/resourceMng`.

Backup Centerのメニュー



ServiceメニューのCloud Rainbow

The screenshot displays the UIS Management platform web interface. The browser address bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/advancedMng/cloudRainbow`. The top navigation bar includes tabs for Dashboard, VMs, Networks, Storage, Hosts, **Services** (highlighted with a red box), Alarms, and System. A left sidebar lists various management functions, with **Cloud Rainbow** (highlighted with a red box) selected under the DRX category. The main content area, titled "Cloud Rainbow", features a diagram on a grid background. The diagram illustrates a "Local data center" connected to two "Cluster" nodes, which are in turn connected to three virtual machines labeled "POC-CVK1", "POC-CVK2", and "POC-CVK3". Each VM icon has a green checkmark. Above each VM icon is a text input field labeled "Enter VM alias.". A large green plus icon is visible on the right side of the interface.

Disaster Recovery Mgt

The screenshot displays the UIS HCI Management platform interface. The browser address bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/advancedMng/srmMng`. The top navigation bar includes icons for Dashboard, VMs, Networks, Storage, Hosts, **Services** (highlighted with a red box), Alarms, and System. The left sidebar lists various management options, with **Disaster Recovery Mgt** (highlighted with a red box) selected. The main content area is titled "Disaster Recovery Mgt" and features three columns of information:

- Sites**: Configure and manage the sites in a disaster recovery system and the storage array managers in the sites.
- Protection Groups**: Protection group types include storage replication. For a storage replication-based protection group, configure the protected and recovery sites, configure resource mappings, and then configure a recovery plan.
- Recovery Plans**: A recovery plan contains a set of policies for recovering VMs in a protection group. After a recovery plan is executed, VMs in the protection group will be recovered in the recovery site based on the disaster recovery policies. You can view the recovery progress in real time.

The bottom status bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/advancedMng/srmMng`.

Heterogeneous Migration

The screenshot displays the H3C UIS Management platform interface. The browser address bar shows the URL: 192.168.82.121/uis/main/advancedMng/migrate/dashboard. The top navigation bar includes icons for Dashboard, VMs, Networks, Storage, Hosts, **Services** (highlighted with a red box), Alarms, and System. The left sidebar contains a menu with items: Backup Center, DRX, Cloud Rainbow, IRS, Disaster Recovery Mgt, Sites, Protection Groups, Recovery Plans, **Heterogeneous Migration** (highlighted with a red box), and External Backup System. The main content area is titled "Heterogeneous Migration" and features a "Create Migration Task" button. A warning message states: "The host does not have a heterogeneous migration license. Please perform a stateful failover to enable a host that has a heterogeneous license to become the primary management platform." Below this, there are three summary cards: "Task Statistics" (showing 0 tasks in various states: To Start, Migrating, To Finish, Finished, Failed), "Destination VM" (showing 0 VMs in Configured or Not Configured states), and "License Statistics" (showing 0 licenses in Used or Available states). The bottom section is labeled "Current Task" and is currently empty.

Download Client

The screenshot displays the UIS Management platform web interface. The browser address bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/advancedMng/migrate/migrateTask`. The top navigation bar includes links for Dashboard, VMs, Networks, Storage, Hosts, **Services** (highlighted with a red box), Alarms, and System. The left sidebar contains a menu with options like Backup Center, DRX, Cloud Rainbow, IRS, Disaster Recovery Mgt, Sites, Protection Groups, Recovery Plans, **Heterogeneous Migration** (highlighted with a red box), and External Backup System. The main content area is titled 'Heterogeneous Migration' and features a 'Create Migration Task' button. A warning message states: 'The host does not have a heterogeneous migration license. Please perform a stateful failover to enable a host that has a heterogeneous license to become the primary management platform.' Below this, there are tabs for Summary, Migration Tasks, Source Device, and Destination VM. A 'Download Client' button (highlighted with a red box) is visible next to the Destination VM tab. Below the tabs, there are input fields for 'UIS Manager Management IP' and 'Client Proxy IP', along with an 'Update Client Proxy IP' button. A message states: 'Migration can be performed only if a client is installed on the source device. Please download and install a client on the source device based on its operating system.' The bottom section displays a grid of operating system client download options:

Operating System	Client Download Options
Windows 2003, 2008, 2012, 2016 32/64-Bit Windows	
RedHat 5/6, Centos 5/6 Kylin 2.6.32	Redhat5i686 Redhat5 x86_64
RedHat 4, Centos 4	Redhat4 i686_32 Redhat4 i686_64
RedHat 7, Centos 7	Redhat7 x86_64
Suse 10/11	Suse10 i686 Suse10 x86_64
Suse 12	Suse12 x86_64
Ubuntu 12/14 Kylin 3.16.0	Ubuntu12 x86_64

External Backup System

The screenshot displays the H3C UIS Management platform web interface. The browser address bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/advancedMng/jrsa`. The top navigation bar includes links for Dashboard, VMs, Networks, Storage, Hosts, **Services** (highlighted with a red box), Alarms, and System. A left sidebar lists various management functions, with **External Backup System** (highlighted with a red box) selected under the Backup Center. The main content area is titled "External Backup System" and contains a description of the service, a "Configure" button, and a section titled "About This Service" with three bullet points: 1. Hypervisor Agentless Backup, 2. Comprehensive System and Application Compatibility, and 3. Easy Management and Operation. At the bottom, there is a section titled "Unified management platform" showing four thumbnail images of the management interface.

UIS Management platform

UIS HCI Management

Dashboard VMs Networks Storage Hosts **Services** Alarms System

Hot Key

Backup Center

DRX DRX

Cloud Rainbow

IRS

Disaster Recovery Mgt

Sites

Protection Groups

Recovery Plans

Heterogeneous Migration

External Backup System

External Backup System

The external backup system provides the data protection functions required by service systems. It can avoid data loss due to human factors such as misoperations, system failure, or accidents. It not only ensures timely recovery of critical service data in case of data loss, but also ensures timely takeover of applications and minimizes the impact of failures on application systems.

Configure

About This Service

- Hypervisor Agentless Backup**
The backup server supports agentless backup of H3C UIS. You can perform fast backup and recovery of VMs by configuring the parameters of UIS CVM on the backup server without installing any agent in the VMs.
- Comprehensive System and Application Compatibility**
The backup server is fully compatible with all kinds of IT environments of users.
- Easy Management and Operation**
The backup server can be deployed in minutes. The backup server management platform provides a management interface that enables configuration, O&M, and audit of the backup system via Web browsers and management clients.

Unified management platform

Alarms > Availability Center

The screenshot displays the H3C HCI Management platform interface. The browser address bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/alarmMng/reliabilityCenter`. The top navigation bar includes tabs for Dashboard, VMs, Networks, Storage, Hosts, Services, **Alarms** (highlighted with a red box), and System. A left sidebar menu lists various management options, with **Availability Center** (highlighted with a red box) expanded to show sub-items: Monitoring Center, Ignore Alarm Metrics, Alarm Management, Monitor Reports, Resource Statistics, My Dashboard, and UPSs. The main content area, titled "Availability Center", contains two sections: "Monitoring Center" (describing hierarchical O&M service display) and "Ignore Alarm Metrics" (describing the process of filtering out non-critical abnormalities).

Alarms > Healthcheck

The screenshot shows the UIS Management platform interface. The top navigation bar includes 'UIS HCI Management' and various system components: Dashboard, VMs, Networks, Storage, Hosts, Services, **Alarms** (highlighted with a red box), and System. The main content area features a 3D isometric diagram of the system architecture, organized into layers: Hardware (CPU, Memory, Physical Disk, RAID), Storage System (Data Cluster, Storage Cluster, Storage Util), Network (Physical Net, Logic Disk, Storage Util), Compute (Resource Overlay, Net Config Status), and Data & Services (SRM, App HA, Cluster HA, Compute DRS, VM Running Status, VM Backup Restore). A 'Health Check' button is visible in the top right of the diagram area. The right sidebar, titled 'Monitoring Center', provides a summary of system health with '99 Points' and a 'Health Check' button. Below this, it lists availability status for Services, System, and Hardware.

Monitoring Center

The monitoring center allows administrators to obtain availability information about resources and services and overall system running state in one click and locate faults. The system displays the availability state of the services, system, and hardware of a UIS site in a hierarchical structure to provide simple visual O&M services.

Service Availability

SRM	VM Backup & Recovery
Cluster HA	Compute DRS
App HA	VM Running State

System Availability

Cluster Host State	Resource Overload State
Network Configuration State	Distributed Storage Cluster
Distributed Storage Data Pool	

Hardware Availability

CPU's	Memory Hardware
Physical Disks	Logical Disks
Distributed Storage Usage	Physical NICs

Services in use are normal ●
Abnormal services were detected ●

Alarms > Check results

UIS Management platform

192.168.82.121/uis/main/oneBtn/healthyCheck

UIS HCI Management

Dashboard VMs Networks Storage Hosts Services **Alarms** System

Hot Key

admin

Duration 00:02:24 | Progress 100% | Remaining Time 00:00:00

96 Points

Check results: Total number of items is 30; Failure for 1 items; Warning for 6 items.

Recheck

All Items Normal Abnormal

Abnormal Info Summary

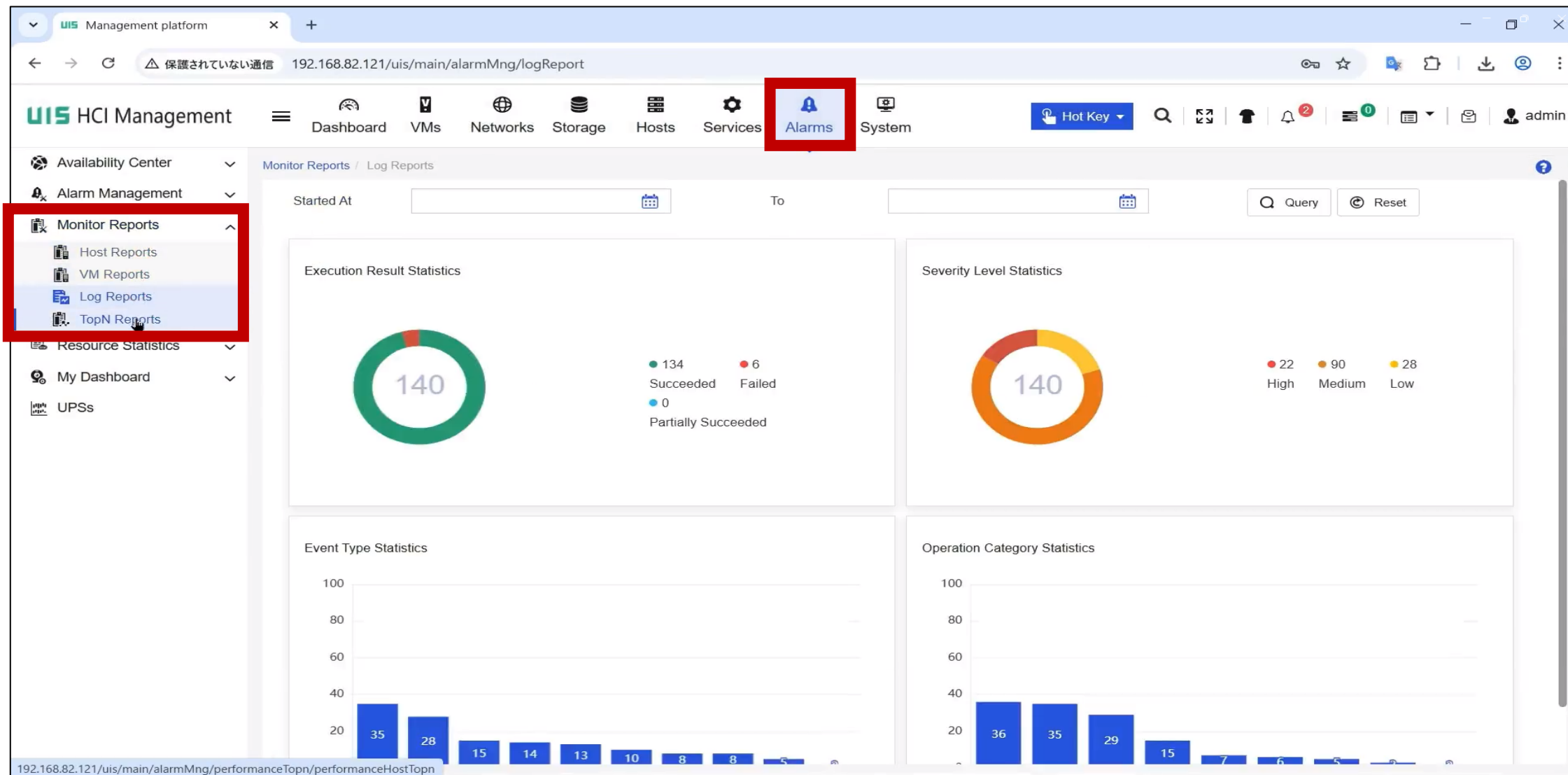
Print Export

Items	Results	Penalty P...	Object	Details
System Alarm State	Failure	1	-	Uncleared or unacknowledged urgent/major alarms exist.
System Data Backup Settings	Warning	0	-	Management data backup is not configured.
CASools State	Warning	1	-	VMs not installed with CASools or VMs installed with outdated CASools exist.
VM Anti-Virus Settings	Warning	0	-	VMs not enabled with the anti-virus service exist.
Alarm Output Settings	Warning	0	-	No mail server is configured.
License Registration State	Warning	0	-	No SMS server is configured.
DRS Configuration	Warning	0	-	No third-party alarm server is configured.
License Registration	Warning	2	-	The Management platform license is a trial one.
DRS Check	Warning	0	-	The Virtualization management platform license is a trial one.
			-	DRS is not configured.

Alarm Management

The screenshot displays the H3C HCI Management platform interface. The browser address bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/alarmMng/alarmMng`. The top navigation bar includes tabs for Dashboard, VMs, Networks, Storage, Hosts, Services, **Alarms** (highlighted with a red box), and System. A sidebar on the left lists various management options, with **Alarm Management** (highlighted with a red box) expanded to show sub-options: Real-Time Alarm, Alarm Threshold, Ignored Alarms, and Alarm Notifications. The main content area, titled "Alarm Management", features four cards: "Real-Time Alarm" (displays all alarms), "Alarm Threshold" (configures alarm server and thresholds), "Ignored Alarms" (manages ignored alarms), and "Alarm Notifications" (configures email and SMS alerts). The bottom status bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/alarmMng/alarmSet`.

Alarms > Monitor Reports



Alarms > Resource Statistics

The screenshot shows the H3C HCI Management platform interface. The top navigation bar includes 'Dashboard', 'VMs', 'Networks', 'Storage', 'Hosts', 'Services', 'Alarms' (highlighted with a red box), and 'System'. The left sidebar shows a list of menu items, with 'Resource Statistics' (highlighted with a red box) expanded to show sub-items: 'Clusters', 'Hosts', 'VMs', 'IP Assignment', 'VLAN Assignment', 'Storage', and 'VM Shutdowns'. The main content area, titled 'Resource Statistics', displays seven cards:

- Clusters**: Displays basic cluster info and resource usage, for example, host count, VM summary, total CPU cores, total memory, and CPU and memory overcommitment ratios.
- Hosts**: Displays resource usage statistics such as CPU and memory assignment for each host.
- VMs**: Displays VM resource usage statistics for the cluster and hosts.
- IP Assignment**: Displays IP assignment statistics for the cluster and hosts.
- VLAN Assignment**: Displays VM VLAN assignment statistics for the cluster and hosts.
- Storage**: Displays storage resource allocation statistics.
- VM Shutdowns**: Displays the time when VMs are in shutdown, suspend, hibernate or unknown state within the specified time range.

The browser address bar shows the URL: 192.168.82.121/uis/main/alarmMng/resReport. The bottom status bar shows the URL: 192.168.82.121/uis/main/alarmMng/clusterResReport.

Alarms Monitor Reports

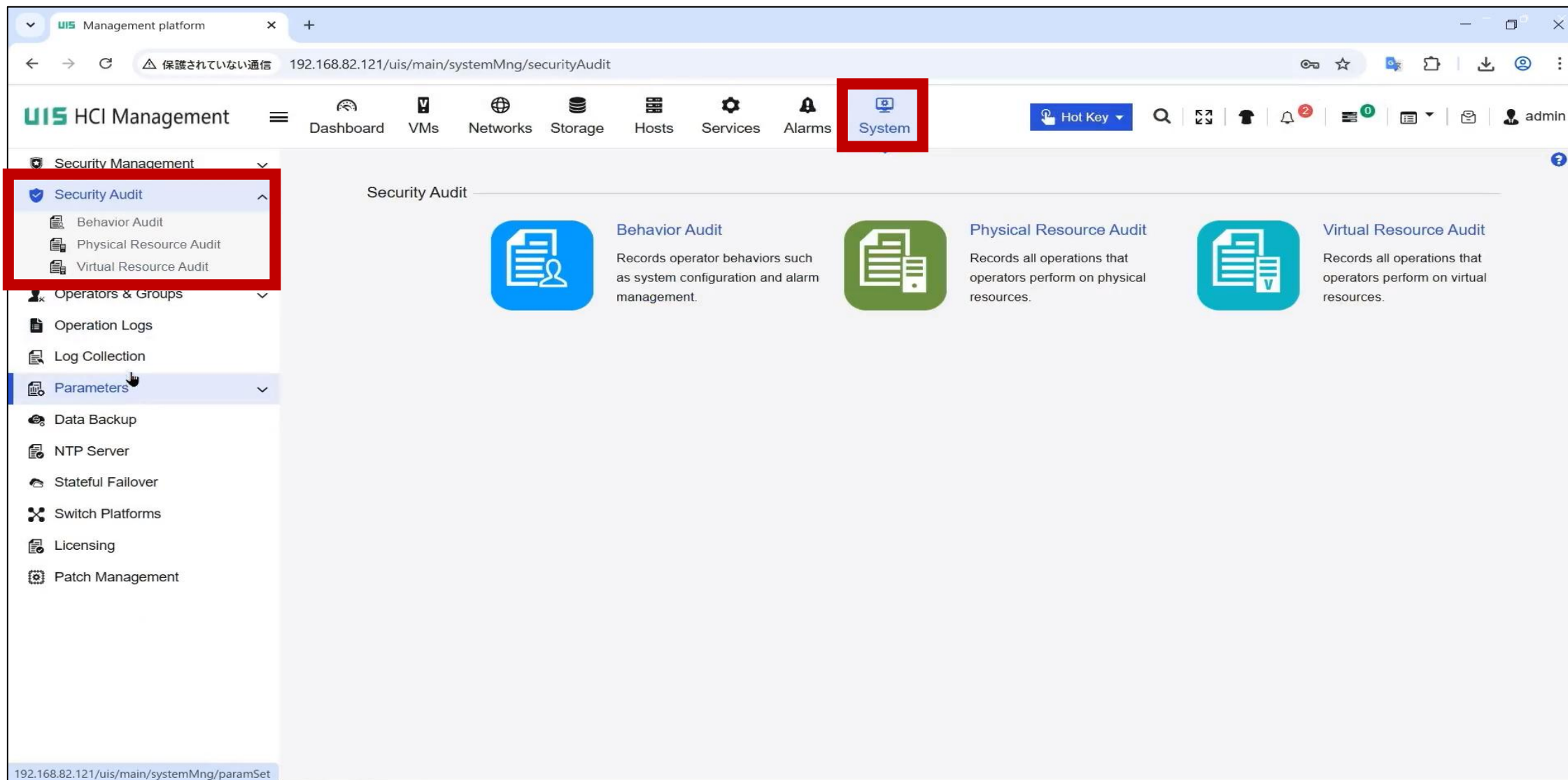
The screenshot displays the H3C HCI Management platform interface. The browser address bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/alarmMng/monitorReport`. The top navigation bar includes tabs for Dashboard, VMs, Networks, Storage, Hosts, Services, **Alarms** (highlighted with a red box), and System. The left sidebar contains a menu with items like Availability Center, Alarm Management, **Monitor Reports** (highlighted with a red box), and Resource Statistics. The Monitor Reports section is expanded, showing a list of report types: Host Reports, VM Reports, Log Reports, TopN Reports, and Resource Statistics. The main content area displays four report cards: Host Reports (display host performance and network traffic information), VM Reports (display VM network traffic, I/O throughput, performance, and disk read/write rate), Log Reports (displays execution result, severity level, event type, and operation category statistics), and TopN Reports (display hosts and VMs with the highest CPU or memory usage within a specific period of time).

System > Security Management

The screenshot displays the H3C UIS Management platform interface. The browser address bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/systemMng/security`. The top navigation bar includes links for Dashboard, VMs, Networks, Storage, Hosts, Services, Alarms, and System (highlighted with a red box). The left sidebar menu is expanded, showing the Security Management section (highlighted with a red box) and its sub-items: ACLs, Password Policy, Access Policies, VLAN Passthrough Policies, SSH Access Policies, Anti-Virus, Virtual Firewalls, 2FA Authentication, and KMS Settings. The main content area, titled "Security Management", features a grid of nine security management options, each with an icon and a brief description:

- ACLs**: Control network traffic and enhances network performance.
- Password Policy**: Manages password complexity and expiration strategies for all operators.
- Access Policies**: Control operator access by using ACLs.
- VLAN Passthrough Policies**: Multiple VLAN interfaces can be created on one vNIC of a VM to send and receive packets from different VLANs.
- SSH Access Policies**: This feature controls access to hosts on the platform to reduce security risks.
- Anti-Virus**: Protects the cloud resources against attacks.
- Virtual Firewalls**: A virtual firewall contains a set of IP filter rules and can be used to configure the network of VMs.
- 2FA Authentication**: With 2FA enabled, users can log in to the system only after they provide a correct certificate, OTP, or verification code, ensuring a more secure login process.
- KMS Settings**: The key management service (KMS) enables you to have centralized control over the cryptographic keys used to protect your data.

System > Security Audit



System > Operations & Groups

The screenshot displays the H3C HCI Management platform interface. The browser address bar shows the URL `192.168.82.121/uis/main/systemMng/operatorMng`. The top navigation bar includes tabs for Dashboard, VMs, Networks, Storage, Hosts, Services, Alarms, and System (highlighted with a red box). The left sidebar contains a menu with items like Security Management, Security Audit, Operators & Groups (highlighted with a red box), Operation Logs, Log Collection, Parameters, Data Backup, NTP Server, Stateful Failover, Switch Platforms, Licensing, and Patch Management. The main content area is titled 'Operators & Groups' and features three cards: Operators, Operator Groups, and Online Operators, each with a description of its function.

UIS Management platform

UIS HCI Management

Dashboard VMs Networks Storage Hosts Services Alarms System

Security Management

Security Audit

Operators & Groups

Operators

Operator Groups

Online Operators

Operation Logs

Log Collection

Parameters

Data Backup

NTP Server

Stateful Failover

Switch Platforms

Licensing

Patch Management

Operators & Groups

Operators

An operator can manage Management platform. You can manage all operators in the system.

Operator Groups

Allow you to create operator groups and subgroups, and assign privileges to subgroups.

Online Operators

Allow you to view, filter, and log off online operators.

192.168.82.121/uis/main/systemMng/operatorMng

192.168.82.121/uis/main/systemMng/onlineOperator

System > Parameters

The screenshot shows the H3C UIS Management platform interface. The top navigation bar includes the following items: Dashboard, VMs, Networks, Storage, Hosts, Services, Alarms, and System (highlighted with a red box). The left sidebar contains the following items: Security Management, Security Audit, Operators & Groups, Operation Logs, Log Collection, Parameters (highlighted with a red box), Data Backup, NTP Server, Stateful Failover, Switch Platforms, Licensing, and Patch Management. The main content area displays a grid of parameter configuration cards:

- System Parameters**: Configure global parameters of Management platform.
- Performance Monitoring**: Configure performance monitoring parameters of Management platform.
- Mail Server**: Set SMTP mail server parameters. SMTP is a mail service that uses FTP to transfer emails and notifications.
- Authentication Server**: Set LDAP authentication server parameters. An LDAP authentication server verifies the identities of LDAP-login operators.
- DNS Server Settings**: This feature allows you to configure a DNS server.
- SMS Notifications**: Set SMS parameters. The system sends notifications to inform administrators of events such as alarms from the SMS platform you have configured.
- Syslog Server**: Set syslog server parameters. The system sends information about operations performed on the system to the syslog server.
- Cluster Parameters**: View Management platform cluster parameters such as host info and network configuration.

The URL bar shows the address: 192.168.82.121/uis/main/systemMng/paramSet. The bottom status bar shows the address: 192.168.82.121/uis/main/systemMng/smsServer.



01 サーバー関連日本語ドキュメントの紹介

サーバー管理プラットフォーム関連

02 サーバー管理プラットフォーム概要(U-Center)

03 保証及びテクニカルサポート

04 HDM

05 iFIST / RAIDファームウェアのアップグレード

06 Unisystem(旧FIST)

UIS

07 UIS概要 / インストール

CAS

08 CAS概要 / インストール

UISソフトウェアのダウンロード

<https://www.h3c.com/jp/>



UISソフトウェアのダウンロード

Cloud Computing

Home > Support > Software Download > Cloud Computing

Quick location of Software

Please input Product Model, like S12500

Note: Through search product Series, you can quickly locate the version.

Unified Infrastructure System → UIS → UIS-Cloud	Workspace → H3C Workspace	CAS → CAS
---	------------------------------	--------------

UISソフトウェアのダウンロード

UIS Manager

Home > Support > Cloud Computing > UIS Manager

Technical Documents

Software Download

UIS

Title	Date
→ H3C UIS-E0802P01H02 Version Software and Release Notes (X86) 	14-08-2024
→ H3C UIS-E0802P01 Version Software and Release Notes (X86) 	16-05-2024

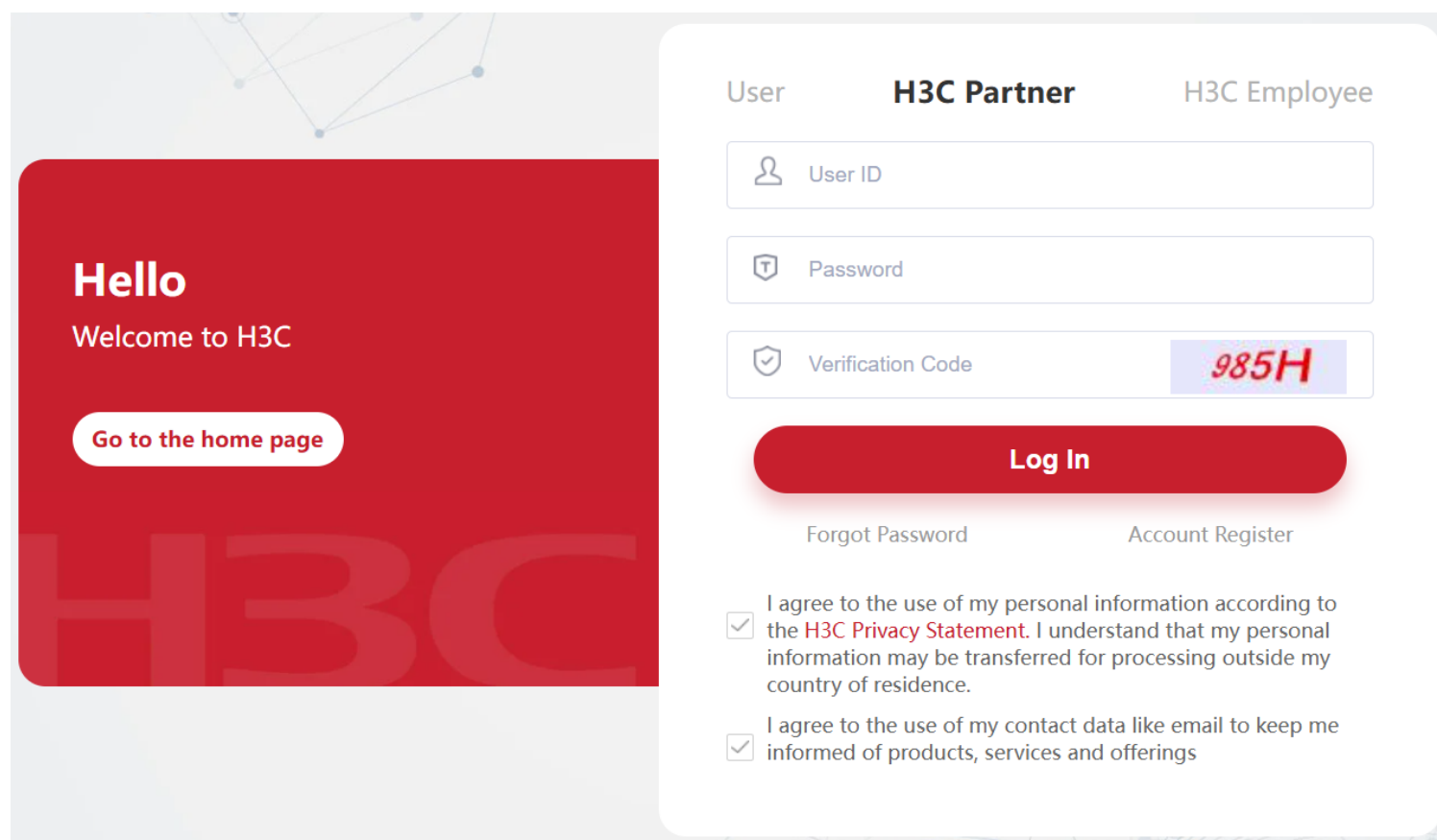
ソフトウェアダウンロード許可の説明:



- ロックされたドキュメントは許可されたユーザーのみが閲覧できます。
- H3C 製品の顧客の場合は、代理店に連絡して対応するバージョンを入手してください。
- H3C サービス契約のお客様の場合は、サービス開始通知に記載されているサービス アカウントを使用してダウンロードしてください。

UISソフトウェアのダウンロード

UISソフトウェアのダウンロードには、パートナーアカウントなどでログインが求められます



The image shows a login interface for H3C. On the left, a red banner contains the text "Hello" and "Welcome to H3C", with a button labeled "Go to the home page". On the right, a white login form is displayed. At the top of the form, there are three tabs: "User", "H3C Partner" (which is selected), and "H3C Employee". Below the tabs, there are three input fields: "User ID" (with a person icon), "Password" (with a shield icon), and "Verification Code" (with a shield icon). The "Verification Code" field contains the text "985H". Below the input fields is a large red button labeled "Log In". Underneath the "Log In" button are two links: "Forgot Password" and "Account Register". At the bottom of the form, there are two checkboxes, both of which are checked. The first checkbox is followed by the text "I agree to the use of my personal information according to the H3C Privacy Statement. I understand that my personal information may be transferred for processing outside my country of residence." The second checkbox is followed by the text "I agree to the use of my contact data like email to keep me informed of products, services and offerings".

User **H3C Partner** H3C Employee

User ID

Password

Verification Code 985H

Log In

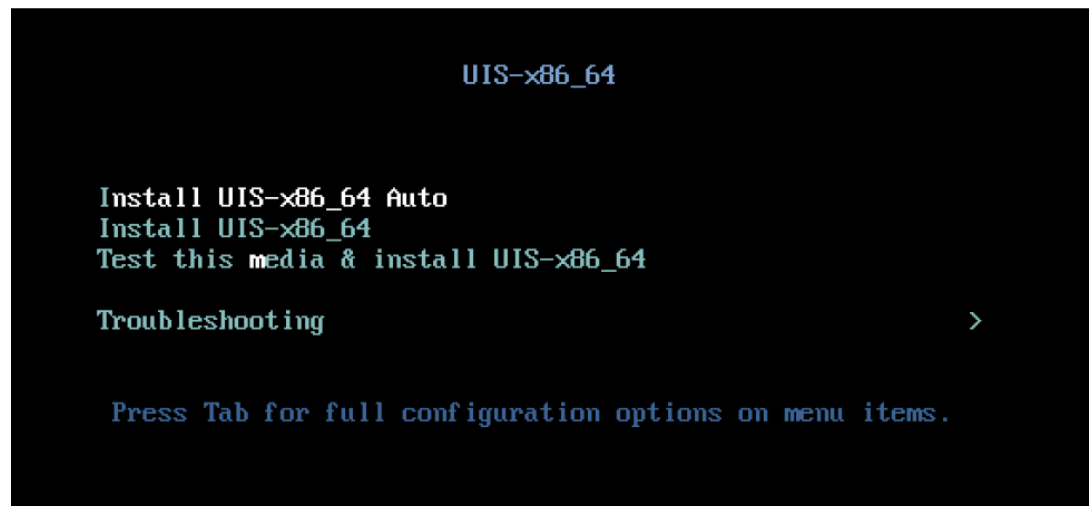
[Forgot Password](#) [Account Register](#)

☒ I agree to the use of my personal information according to the [H3C Privacy Statement](#). I understand that my personal information may be transferred for processing outside my country of residence.

☒ I agree to the use of my contact data like email to keep me informed of products, services and offerings

UISマネージャのインストール

H3C UISマネージャインストールレーションガイド



UISマネージャーのインストール

INSTALLATION DESTINATION

UIS INSTALLATION

Done

us

Help!

Device Selection

Select the device(s) you'd like to install to. They will be left untouched until you click on the main menu's "Begin Installation" button.

Local Standard Disks

3725.99 GiB

3725.99 GiB

3725.99 GiB

3725.99 GiB

3725.99 GiB



SmartIO 0

sda / 3725.99 GiB free



SmartIO 1

sdb / 3725.99 GiB free



SmartIO 2

sdc / 3725.99 GiB free



SmartIO 3

sdd / 3725.99 GiB free



SmartIO 4

sde / 3725.99 GiB free

Disks left unselected here will not be touched.

Specialized & Network Disks



Add a disk...

Disks left unselected here will not be touched.

Other Storage Options

Partitioning

☒ Automatically configure partitioning.

☐ I will configure partitioning.

☐ I would like to make additional space available.

Encryption

☐ Encrypt my data. You'll set a passphrase next.

[Full disk summary and boot loader...](#)

1 disk selected; 3725.99 GiB capacity; 3725.99 GiB free [Refresh...](#)

CentOS

INSTALLATION SUMMARY

UIS INSTALLATION

us

Help!

LOCALIZATION



DATE & TIME

Asia/Shanghai timezone



KEYBOARD

English (US)



LANGUAGE SUPPORT

English (United States)

SOFTWARE



INSTALLATION SOURCE

Local media



SOFTWARE SELECTION

Cloud Virtualization Kernel(CVK)

SYSTEM



INSTALLATION DESTINATION

Automatic partitioning selected



KDUMP

Kdump is enabled



NETWORK & HOST NAME

Not connected



SECURITY POLICY

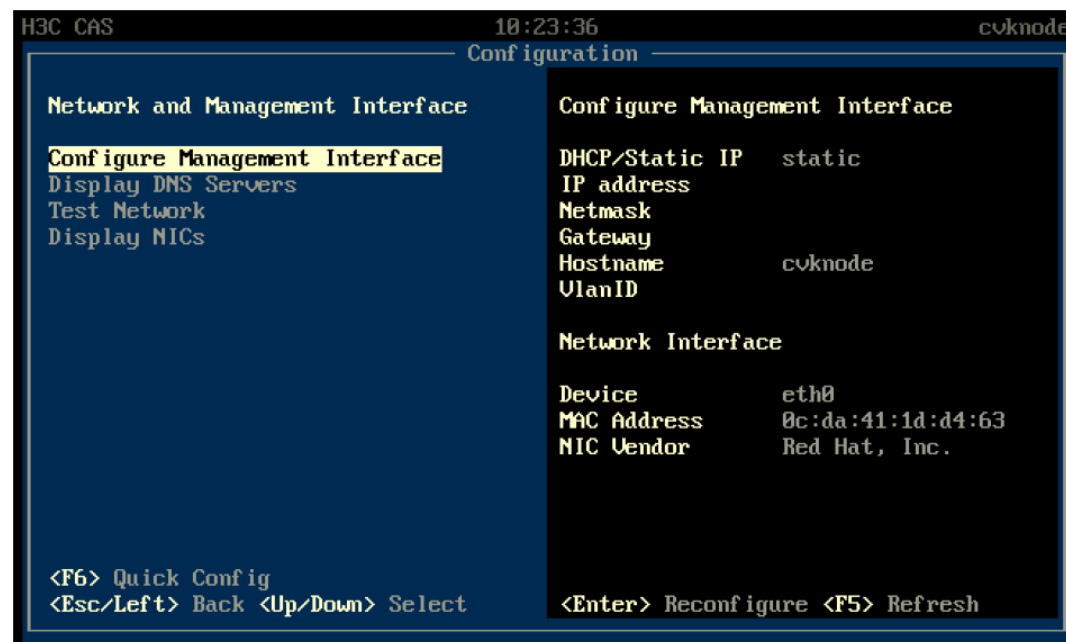
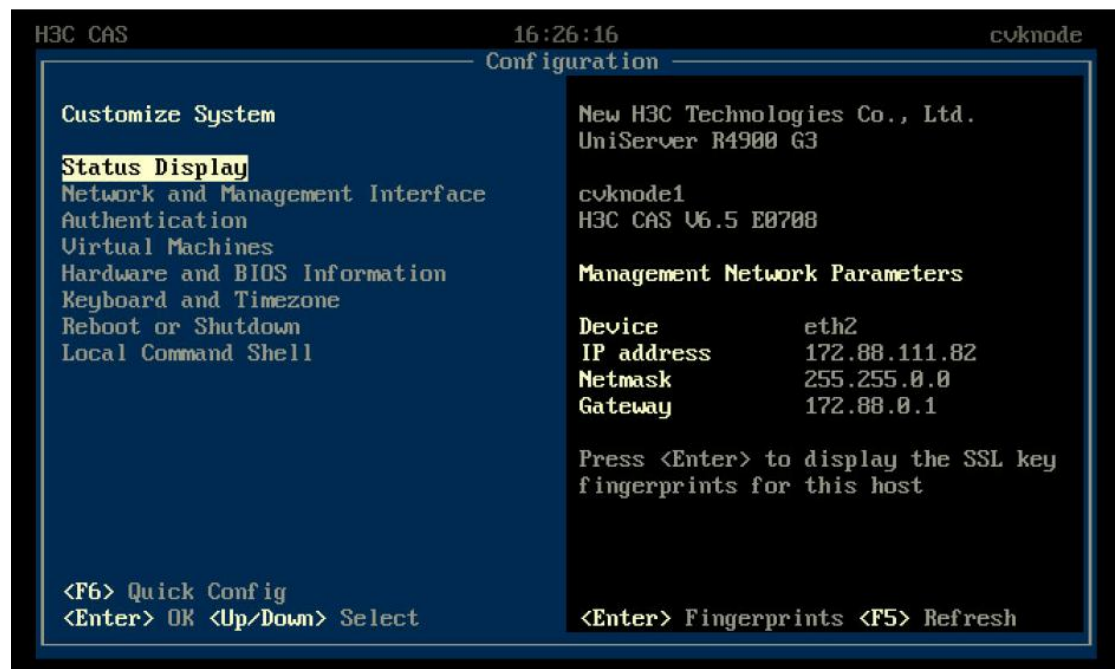
No profile selected

Quit

Begin installation

We won't touch your disks until you click "Begin installation"

UISマネージャーのインストール





01 サーバー関連日本語ドキュメントの紹介

サーバー管理プラットフォーム関連

02 サーバー管理プラットフォーム概要(U-Center)

03 保証及びテクニカルサポート

04 HDM

05 iFIST / RAIDファームウェアのアップグレード

06 Unisystem(旧FIST)

UIS

07 UIS概要 / インストール

CAS

08 CAS概要 / インストール

H3C CAS概要

H3C CAS (Cloud Automation System) は、H3Cが開発した仮想化プラットフォームで、次世代クラウドデータセンター向けに設計されています。

H3C独自の仮想化カーネルを使用し、安定性とパフォーマンスを向上させています。具体的には、1秒以内の障害検出やミリ秒単位のカーネル遅延を実現し、キャリアグレードの信頼性を実現しています。また、リソース管理機能も充実しており、**CPU**やメモリの使用状況をグラフで表示し、管理者がリソース計画を効率的に行うためのデータを提供します。

さらに、既存の**VMware**環境からの移行をサポートしており、統合管理、移行、ディザスタリカバリ（バックアップ&リストア）の機能を提供します。

関連ドキュメントはドキュメントセンターを参照

[H3C CAS CVM クイックスタートガイド](#)

H3C CASの主な特徴

H3C独自の仮想化カーネル:

安定性とパフォーマンスを向上させ、キャリアグレードの信頼性を実現しています。

リソース管理機能:

CPU、メモリ、ディスクI/Oなどのリソース使用状況をリアルタイムでモニタリングし、グラフ表示することで、管理者がリソース計画を効率的に行うことができます。

VMware環境からの移行サポート:

既存のVMware環境をH3C UIS環境に移行するための統合管理、移行、ディザスタリカバリ（バックアップ&リストア）機能を提供しています。

コストメリット:

VMwareのサブスクリプション型ライセンスと比較して、買い切り型ライセンスで長期的なコストメリットが高いです。

H3C CASの主な特徴

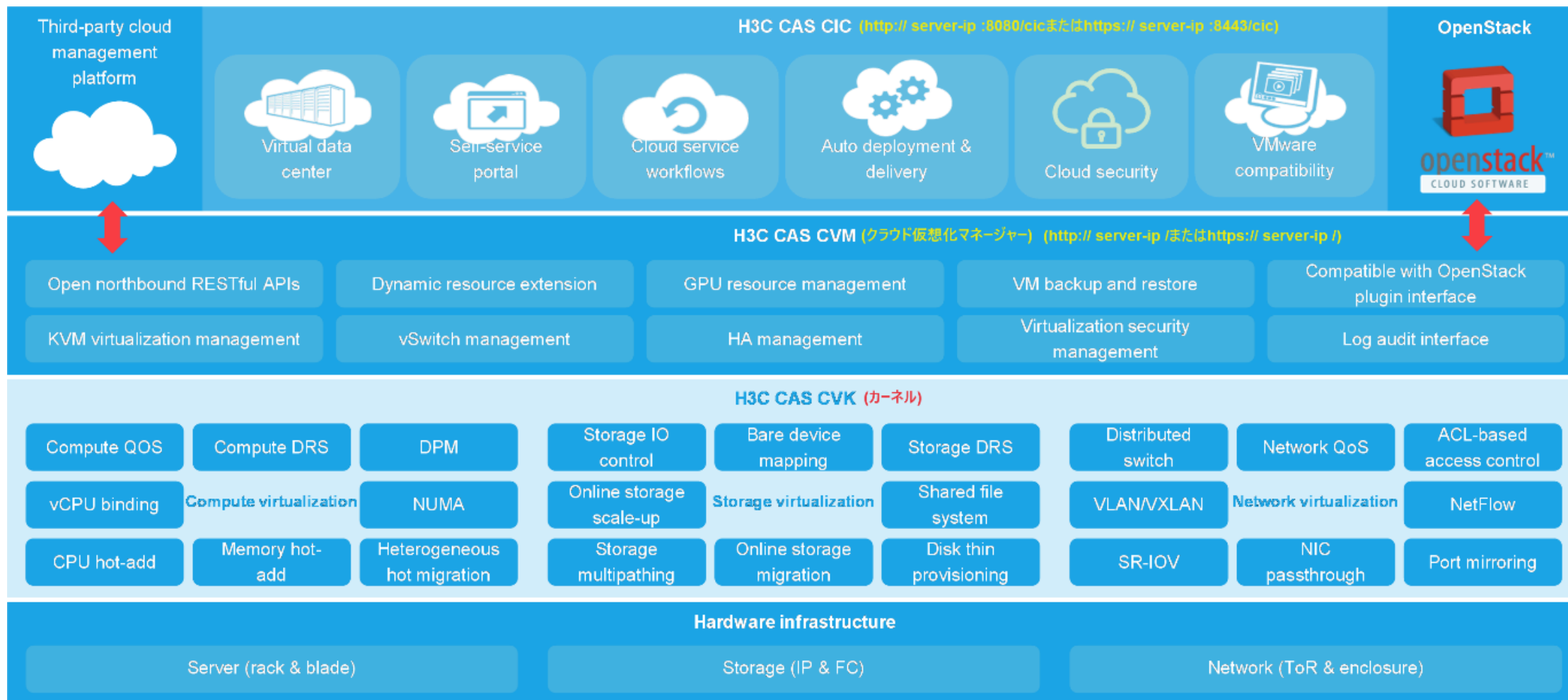
オールインワンデータセンター:

コンピューティング、ストレージ、ネットワーク、セキュリティを統合し、データセンターの構築を簡素化します

HCI (ハイパーコンバージド インフラストラクチャ) 環境との連携:

H3C UIS/CASは、HCI環境において、コンピューティング仮想化、ストレージ仮想化、ネットワーク仮想化、O&M管理などを統合的に管理します。

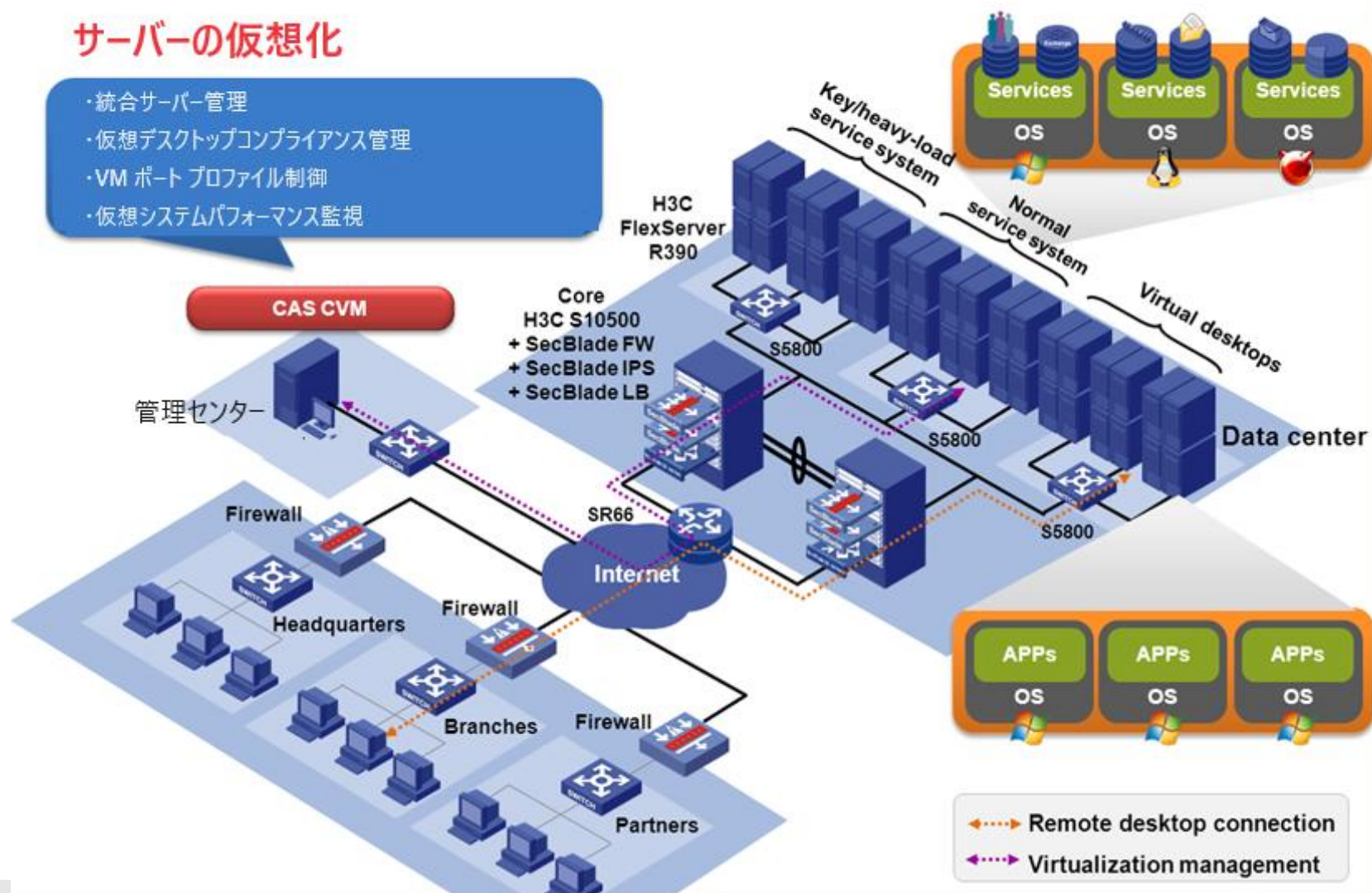
CASのアーキテクチャー



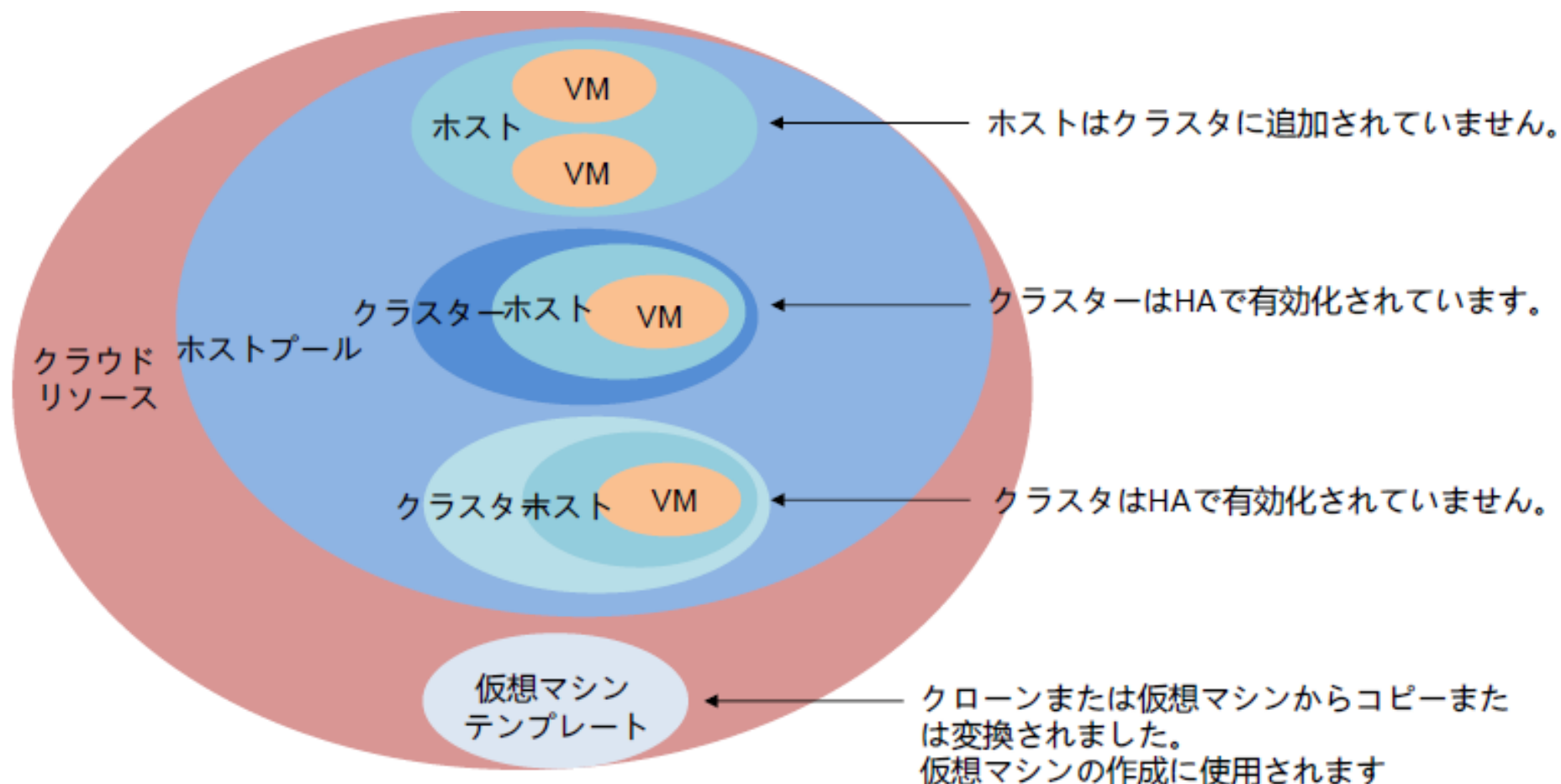
サーバーの仮想化

サーバーの仮想化

- ・統合サーバー管理
- ・仮想デスクトップコンプライアンス管理
- ・VM ポート プロファイル制御
- ・仮想システムパフォーマンス監視

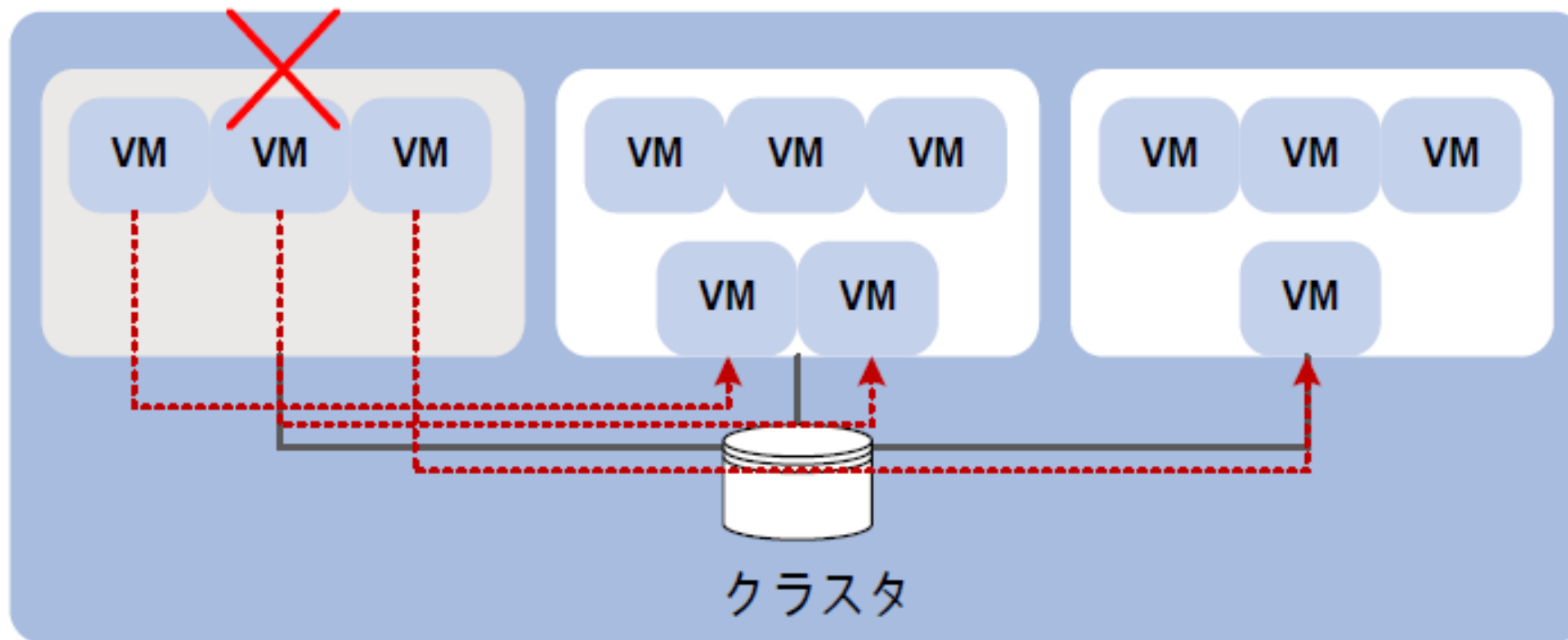


クラスターベースの集中管理



クラスターベースの階層化管理

高い可用性

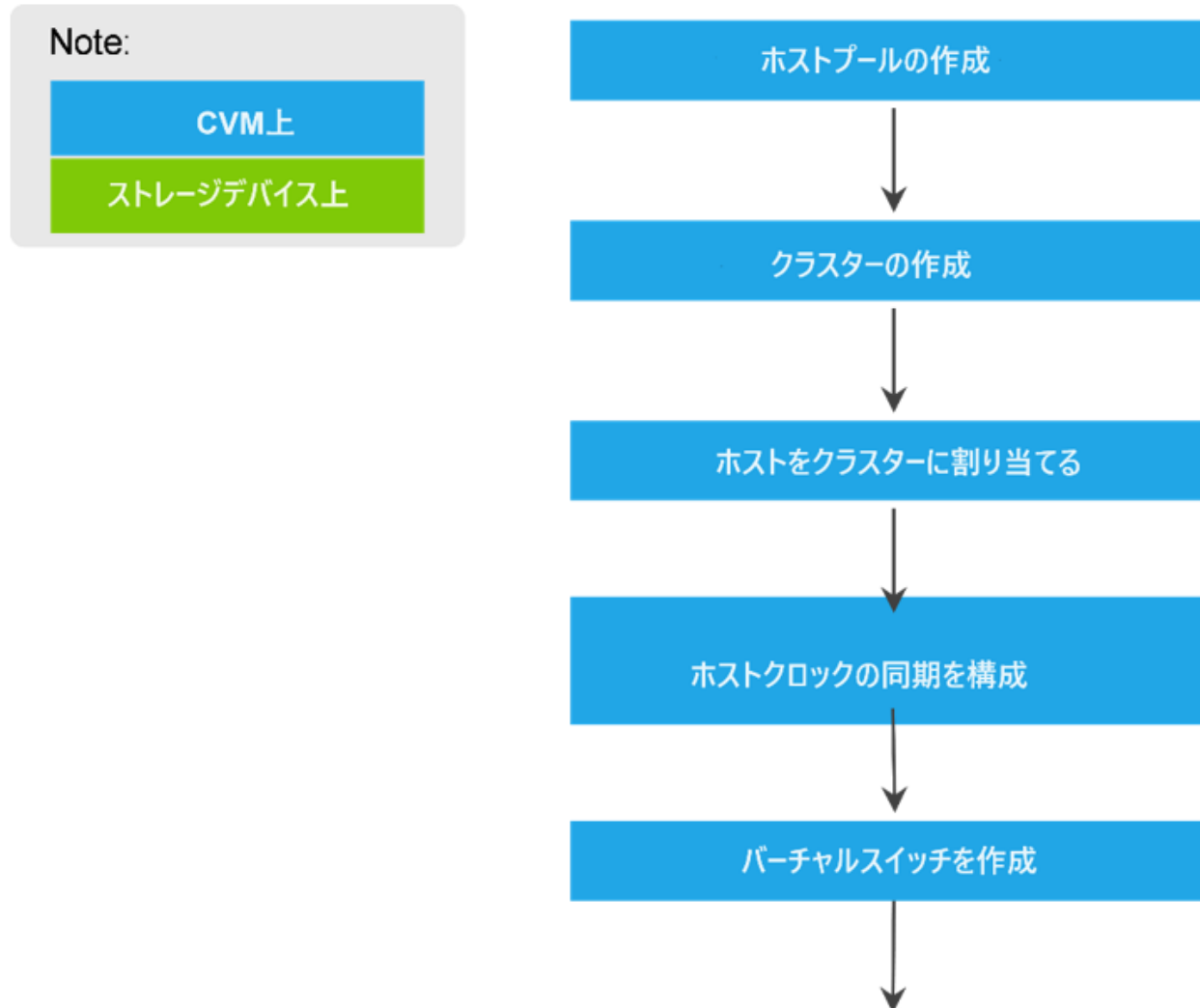


サーバーフェイルオーバーに HA を使用

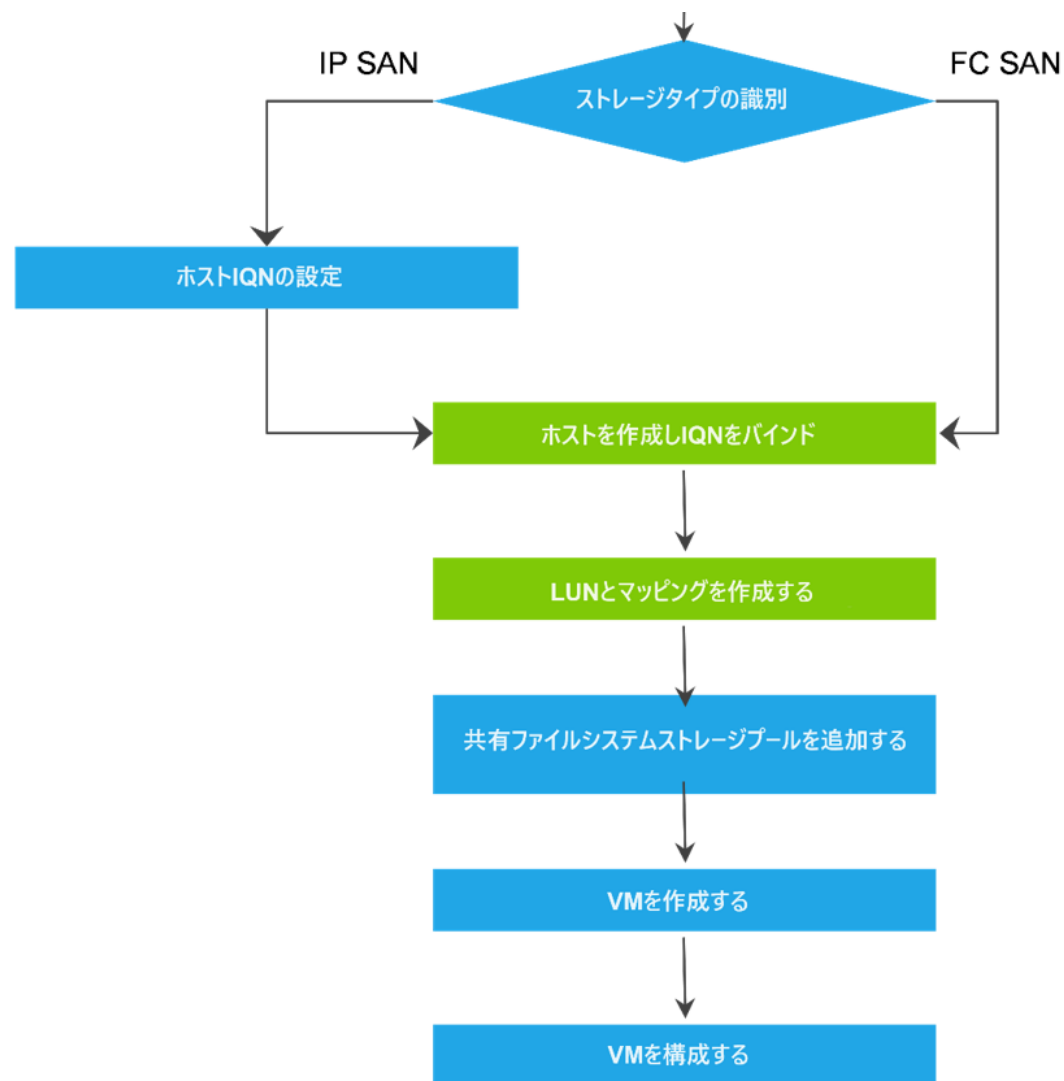
CASを初めて使用してデータセンターインフラを管理する手順

操作	説明
インストールと展開	H3C CASのインストールと展開方法については、『H3C CAS インストレーションガイド』を参照してください。
オペレーター権限を設定する	オプション. セキュリティを確保するためのベストプラクティスとして、初回ログイン時に管理者オペレーターのデフォルトのパスワードを変更します。次に、異なる権限と許可を持つオペレーターを作成します。詳細については、 オペレーターの管理 を参照してください。
ステートフルフェイルオーバー環境を設定する	オプション. プライマリノードの障害時にプライマリ/バックアップノードの切り替えを実行してサービスの継続性を確保するために、管理ノードのステートフルフェイルオーバーを構成します。詳細については、『H3C CAS CVM ステートフルフェイルオーバーコンフィギュレーションガイド』を参照してください。
ライセンスを登録する	H3C CASは180日間の無料トライアルを提供しています。トライアル版と正式版は同じ機能を提供します。トライアル期間終了後もH3C CASを引き続き使用するには、フランチャイザーからライセンスを取得してトライアル版を正式版にアップグレードしてください。 詳細については、『H3C CASローカルライセンシングガイド』を参照してください。
クラウドリソースを構成する	サーバー、ネットワーク、ストレージなどのハードウェアインフラをクラウドリソースとしてシステムに組み込み、NTPサーバーなどの初期設定を行うことで、それらのリソースを一元管理できます。そして、クラウドリソースを上位層のVMにオンデマンドで割り当てることで、多様化するサービス要件に対応します。
VMを構成する	必要な仕様でVMを作成し、サービス要件を満たすように VMを構成 します。
管理プラットフォームのバックアップを構成する	システム バックアップ設定を構成して、システム データと構成ファイルをリモート サーバーにバックアップします。

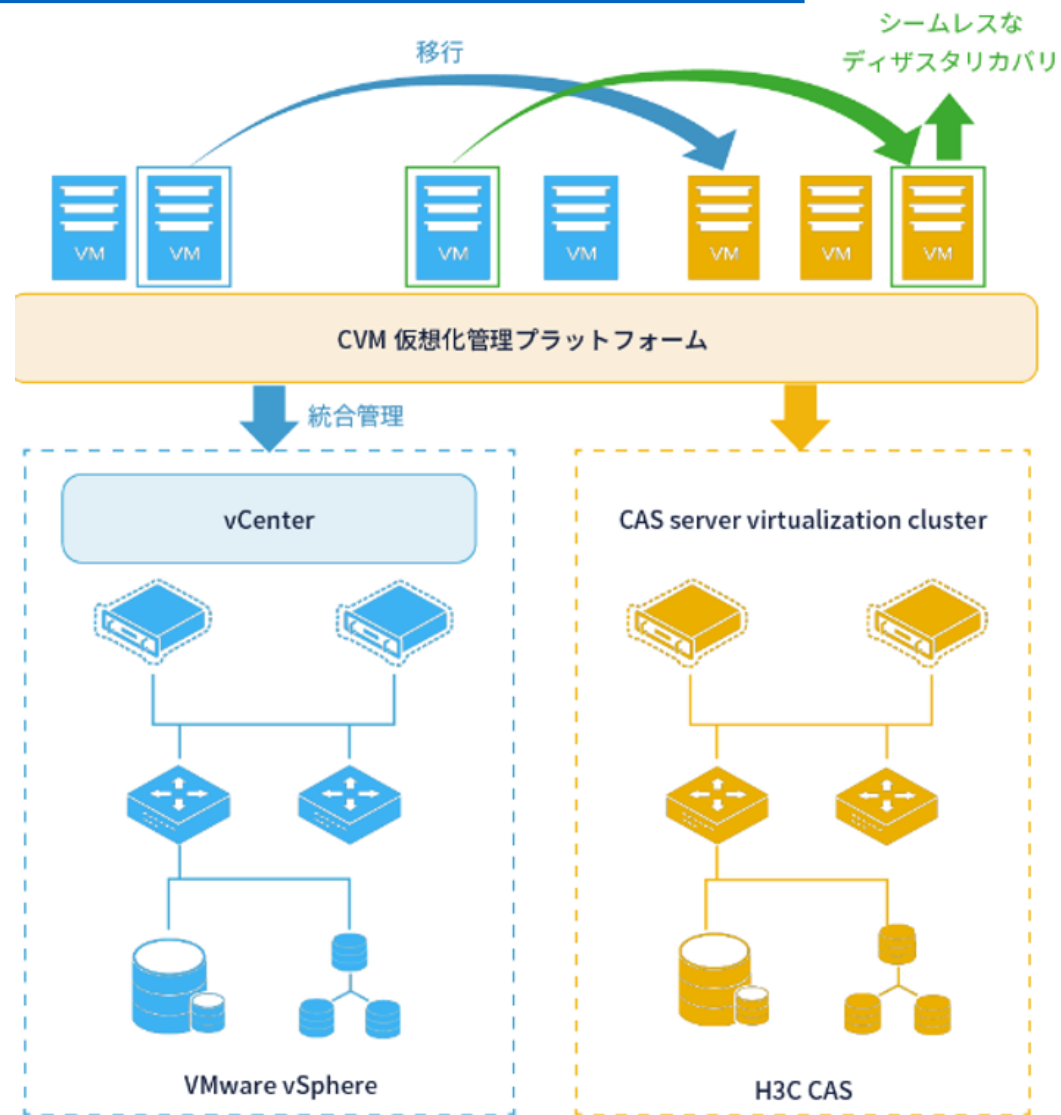
クラウドリソースの構成とVMの構成



クラウドリソースの構成とVMの構成

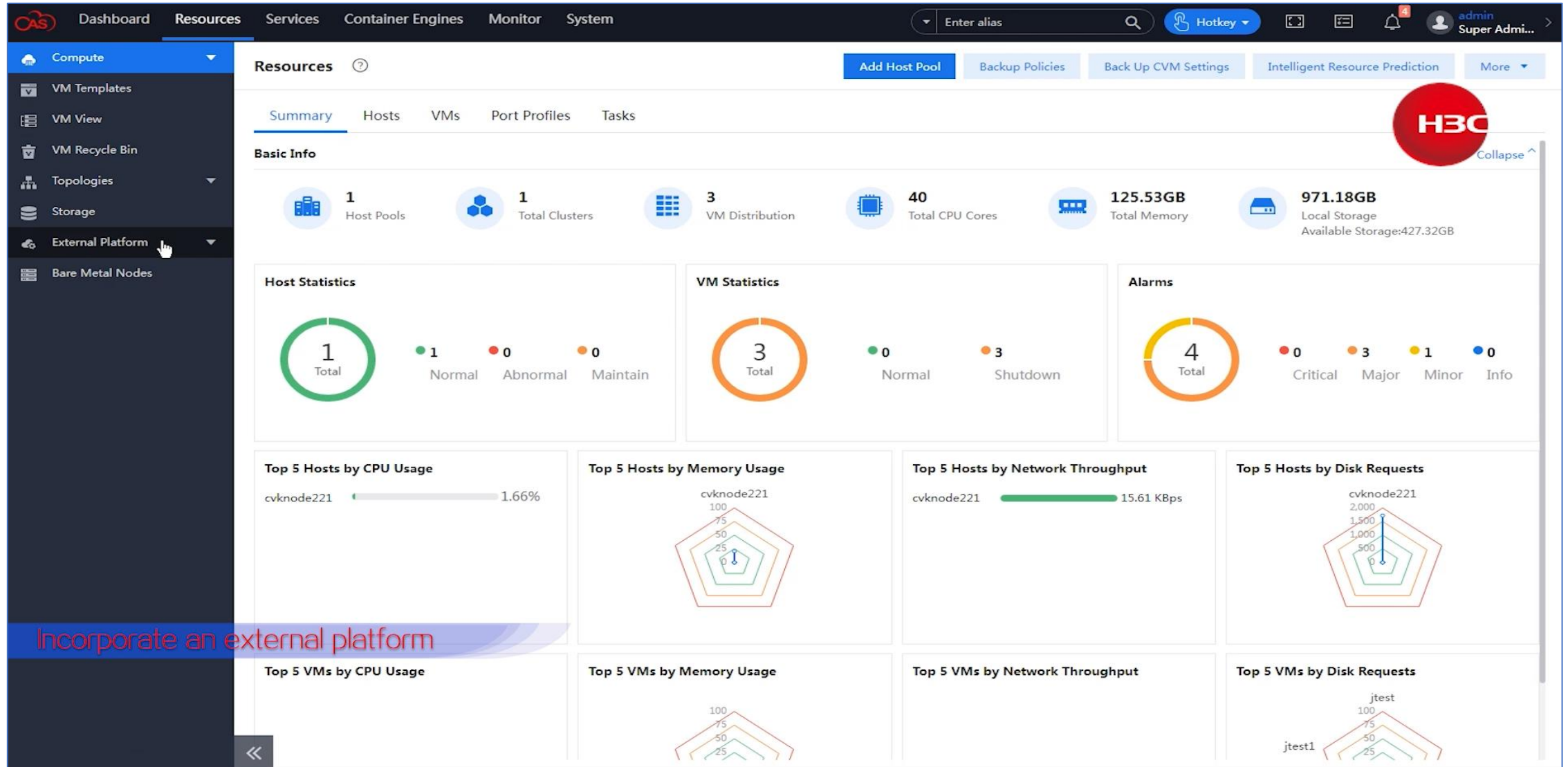


応用: VMwareからの移行とバックアップ



VMWareからのCASへの移行例

Resources > Compute



Resources > External Platform > Add External Platform VMWare vCenterのIPアドレス、ログイン情報を入力

The screenshot displays the H3C iMC web interface. The left sidebar shows the navigation menu with 'External Platform' selected. The main content area shows the 'Add External Platform' dialog box. The dialog box contains the following fields:

- * Name: vmware
- Description: (empty)
- * IP: 10.125.36.127
- * Login Mode: HTTPS
- * Port: 443
- * Username: administrator@vcsa.test.com
- * Password: (masked with dots)

The dialog box has 'OK' and 'Cancel' buttons at the bottom right. The background interface shows the 'External Platforms' table with columns 'Name' and 'Description'.

VMWare vCenterの情報入力完了

External Platforms

External Platform List Migration Tasks Backup Policy

Add External Platform

Name	Description	Type	IP Address	Username	Actions
vmware		vCenter	10.125.36.127	administrator@vcsa.test.com	Edit View Delete

1 to 1 of 1 entries << < 1 / 1 > >> 30/page

Task Console Clear Finished Tasks

Task Name	Target	Task State	Task Description	Task Detail	Operator	Operator IP	Start Time	Completed At	Actions
Add external platform "V... vmware		Succeeded	Added external platform "V..."		admin	10.125.104.69	2023-06-09 18:13:57	2023-06-09 18:13:59	Cancel

外部VMのライフサイクル管理

Dashboard

Resources

Services

Container Engines

Monitor

System

Compute

VM Templates

VM View

VM Recycle Bin

Topologies

Storage

External Platform

vmware

Datacenter

Cluster

10.125.36.125

Datacenter 1

Datacenter_fjc

Cluster_fjc

Bare Metal Nodes

10.125.36.125

Overview

Performance Monitoring

VM List

Basic Info

2 * 10 * 2Cores

CPU

190.66GB

Total Storage

Free Memory:174.41GB

3.15TB

Local Storage

Available Storage:417.79GB

Host Model: New H3C Technologies Co., Ltd. UIS...

CPU Model: Intel(R) Xeon(R) Silver 4114 CPU @ 2...

CPU Frequency: 2.19 GHz

Version: VMware ESXi 5.5.0 build-3116895

VMs: 64

Host Time: 2023-06-09 18:06:11

Uptime: 8 days 18 hour 51 minutes

CPU Usage: 1.33%

Memory Usage: 8.52%

Storage Usage: 87.04%

Top 5 VMs by CPU Usage

VMware vCen... 6.24%

test999 1.47%

centos-bei 0.32%

aaaa_migrate... 0.19%

centos-dqb 0.16%

Top 5 VMs by Memory Usage

VMware vCenter Server Appliance 0711

centos-dqb

centos-bei

aaaa_migratebackC

test111111

Network Throughput (KBps)

No data

I/O Throughput (KBps)

5,000

4,000

3,000

2,000

1,000

0

17:46:20 17:51:40 17:57:00 18:02:20

jl_01 10.125.36.125 Shutdown 0.00% 0.00% 1 1.00GB Microsoft Windows S... Migrate to CAS More

lgttt1.27 10.125.36.125 Shutdown 0.00% 0.00% 1 1.00GB Microsoft Windows S... Migrate to CAS More

Perform lifecycle management of an external VM

VMWare上のCASへ移行するVMをリストから選択する

The screenshot displays the H3C CAS web interface. The left sidebar shows the navigation menu with 'Compute' selected. The main content area shows the 'VM List' for host '10.125.36.125'. The table lists various VMs with their status, CPU usage, memory usage, and operating system. The 'centos7-test' VM is highlighted with a red box and a mouse cursor. A red banner at the bottom of the interface reads 'Perform lifecycle management of an external VM'.

Alias	Description	Host	State	CPU Usage	Memory Usage	CPU	Memory	Operating Syst...	Actions
%2fvms%2fvolume:		10.125.36.125	Unknown	0.00%	0.00%		0.00MB		Migrate to CAS More
%2fvms%2fvolume:		10.125.36.125	Unknown	0.00%	0.00%	1	32.00MB	Other (32-bit)	Migrate to CAS More
aaaa_migrateback05		10.125.36.125	Running	0.10%	1.99%	2	2.00GB	CentOS 4/5 or later (...)	Migrate to CAS More
aaaaavmwarecentos		10.125.36.125	Shutdown	0.00%	0.00%	2	2.00GB	CentOS 4/5 or later (...)	Migrate to CAS More
aaatest111111		10.125.36.125	Running	0.10%	0.99%	2	2.00GB	CentOS 4/5 or later (...)	Migrate to CAS More
aaavmwaretest		10.125.36.125	Shutdown	0.00%	0.00%	2	2.00GB	CentOS 4/5 or later (...)	Migrate to CAS More
aaatest		10.125.36.125	Shutdown	0.00%	0.00%	2	2.00GB	CentOS 4/5 or later (...)	Migrate to CAS More
centos-bei		10.125.36.125	Running	0.39%	1.99%	1	2.00GB	Red Hat Enterprise Li...	Migrate to CAS More
centos-dqb		10.125.36.125	Running	0.13%	2.99%	2	3.00GB	CentOS 4/5 or later (...)	Migrate to CAS More
centos-zqt		10.125.36.125	Shutdown	0.00%	0.00%	2	2.00GB	CentOS 4/5 or later (...)	Migrate to CAS More
centos7		10.125.36.125	Shutdown	0.00%	0.00%	2	2.00GB	CentOS 4/5 or later (...)	Migrate to CAS More
centos7-test		10.125.36.125	Shutdown	0.00%	0.00%	1	2.00GB	Red Hat Enterprise Li...	Migrate to CAS More
centos_zqt_efi		10.125.36.125	Shutdown	0.00%	0.00%	2	4.00GB	Ubuntu Linux (64-bit)	Migrate to CAS More
cy_test		10.125.36.125	Shutdown	0.00%	0.00%	1	2.00GB	Microsoft Windows S...	Migrate to CAS More
dbh		10.125.36.125	Shutdown	0.00%	0.00%	1	1.00GB	Microsoft Windows S...	Migrate to CAS More
il_01		10.125.36.125	Shutdown	0.00%	0.00%	1	1.00GB	Microsoft Windows S...	Migrate to CAS More
lgitt1.27		10.125.36.125	Shutdown	0.00%	0.00%	1	1.00GB	Microsoft Windows S...	Migrate to CAS More
lsy-abcd		10.125.36.125	Shutdown	0.00%	0.00%	1	2.00GB	CentOS 4/5 or later (...)	Migrate to CAS More

移行するVMの状態を表示する

centos7-test

Start Shut Down Back Up Now Power Off Migrate to CAS More

Overview Performance Monitoring

Basic Info Alias: centos7-test Description: VMtools: Not Runni... Version: Red Hat Ent... Uptime: 0 minutes

Hardware Info

- CPU:** 1X1
CPU Usage: 0%
- Memory:** 2.00GB
CPU Usage: 0%
- MAC:** 00:50:56:8c:2e:b0
Name: Network 1
Summary: VM Network
- Size:** 16.00GB
Path: [Datastore 2] centos7-test_1/c...

CPU Usage No data

Memory Usage No data

Operator	Operator IP	Start Time	Completed At	Actions
admin	10.125.104.69	2023-06-09 18:14:36	2023-06-09 18:14:40	Cancel
admin	10.125.104.69	2023-06-09 18:13:57	2023-06-09 18:13:59	Cancel

移行するVMの状態を表示する(基本情報)

Dashboard

Resources

Services

Container Engines

Monitor

System

Enter alias

Hotkey

admin Super Admin...

Compute

VM Templates

VM View

VM Recycle Bin

Topologies

Storage

External Platform

Bare Metal Nodes

Back

Migrate to CAS

1 Select External Platform

2 Select VM

3 Basic Info

4 Select Host

5 Hardware Info

* Alias

centos7-test-1

Description

OS

WindowsLinuxBSD

Version

Red Hat Enterprise Linux 7 (64-bit)

Migration Mode

Manual CompleteAuto Complete

* Incremental Migration

30

Minutes

Interval

Power Off Source VM

Start VM After Migration

CAStools Upgrade

Rate Limit Method

No Limit

Details

External Platform

vmware

VMware VM

centos7-test

Alias

centos7-test-1

Description

OS

Red Hat Enterprise Linux 7 (64-bit)

Power Off Source

Enable

VM

Migration Mode

Manual Complete

Incremental

30Minutes

Migration Interval

Start VM After

Enable

Migration

CAStools Upgrade

Enable

Rate Limit Method

No Limit

Previous

Next

Cancel

移行するVMの状態を表示する(ハードウェア情報)

The screenshot displays the H3C CAS web interface for VM migration. The top navigation bar includes 'Dashboard', 'Resources', 'Services', 'Container Engines', 'Monitor', and 'System'. The left sidebar lists various resource categories like 'Compute', 'VM Templates', 'VM View', 'VM Recycle Bin', 'Topologies', 'Storage', 'External Platform', and 'Bare Metal Nodes'. The main content area is titled 'Migrate to CAS' and shows a progress bar with five steps: 'Select External Platform', 'Select VM', 'Basic Info', 'Select Host', and 'Hardware Info' (the current step). The 'Hardware Info' section contains configuration fields for CPU (1 Sockets), Memory (2 GB), Network (vswitch0), Disk (16 GB), and CD-ROM. A 'Task Console' window at the bottom left shows a task 'Perform compatibility pr... centos77-test-1' with a 99% progress bar. The right sidebar, titled 'Details', lists various VM parameters such as 'External Platform' (vmware), 'VMware VM' (centos7-test), 'Alias' (centos7-test-1), 'OS' (Red Hat Enterprise Linux 7 (64-bit)), 'Power Off Source' (Enable), 'Migration Mode' (Manual Complete), 'Incremental' (30Minutes), 'Migration Interval', 'Start VM After' (Enable), 'Migration', 'CAStools Upgrade' (Enable), 'Rate Limit Method' (No Limit), 'Host' (cvknode221), and 'CPUs' (1). The bottom right of the interface features 'Previous', 'OK', and 'Cancel' buttons.

Dashboard Resources Services Container Engines Monitor System

Enter alias

Hotkey

admin Super Admin...

Back Migrate to CAS

Select External Platform Select VM Basic Info Select Host Hardware Info

* CPU 1 Sockets

* Memory 2 GB

* Network vswitch0

* Disk 16 GB

CD-ROM

Task Console Clear Finished Tasks

Task Name	Target	Task State
Perform compatibility pr...	centos77-test-1	99%

Details

External Platform vmware

VMware VM centos7-test

Alias centos7-test-1

Description

OS Red Hat Enterprise Linux 7 (64-bit)

Power Off Source Enable

VM

Migration Mode Manual Complete

Incremental 30Minutes

Migration Interval

Start VM After Enable

Migration

CAStools Upgrade Enable

Rate Limit Method No Limit

Host cvknode221

CPUs 1

Previous OK Cancel

移行完了

Dashboard

Resources

Services

Container Engines

Monitor

System

Enter alias

Hotkey

7

4

admin Super Admin...

Compute

VM Templates

VM View

VM Recycle Bin

Topologies

Storage

External Platform

Bare Metal Nodes

Back

Edit

Finish

Delete

Calculate Capacity to Migrate

1 Task Configuration

2 Migrating

3 Waiting for Manual Close

4 Finished

centos7-test

10.125.36.125

100%

centos7-test-1

cvknode221

Source Info

Source VM Name centos7-test

External Platform vmware

Destination Host cvknode221

Destination Info

Destination VM Name centos7-test-1

Description

Operating System Red Hat Enterprise Linux 7...

Migration Policy

Rate Limit Method No Limit

Migration Method Manual Complete

Incremental Migration 30 Minutes

Interval

Power Off Source VM Yes

Start VM After Migration Yes

Device Info

Log

Source Disk File	Capacity	Capacity to Migrate	Destination Host	Storage Path
[Datastore 2] centos7-test_1/centos7-te...	16.00GB	0.00MB	cvknode221	/vms/images/centos7-test-1

1 to 1 of 1 entries << < 1 > >> 30/page

Task Console

Clear Finished Tasks

Task Name

Target

Task State

Task Description

Task Detail

Operator

Operator IP

Start Time

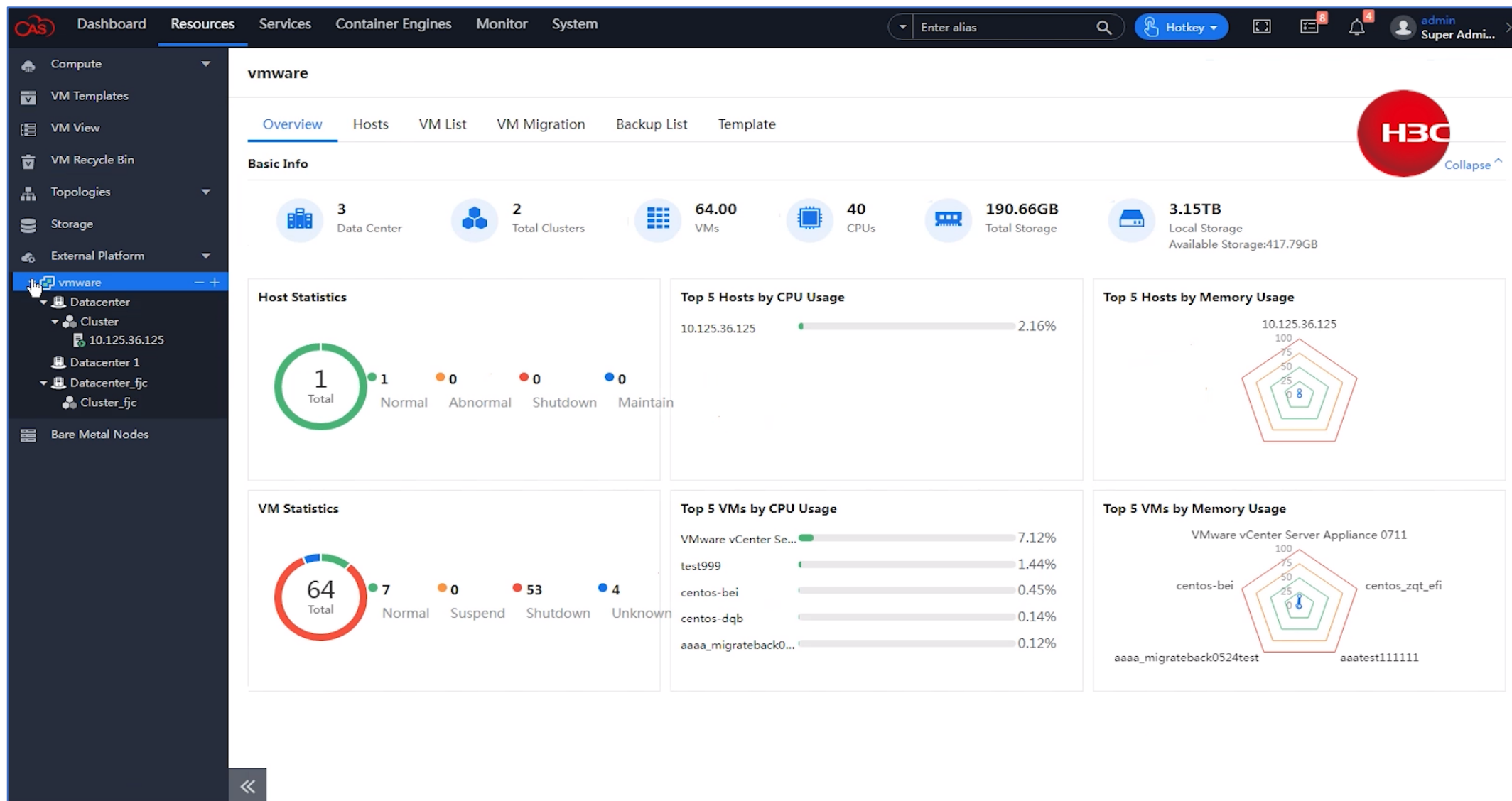
Completed At

Actions

Migrate an external VM

Perform compatibility pr...	centos7-test-1	99%	Migrate VM "centos7-test" ...		super@admin@...	127.0.0.1	2023-06-09 18:18:05		Cancel
Add VMware VM last in...	centos7-test	0%	Add VMware VM last incre...		admin@VMC-RS	127.0.0.1	2023-06-09 18:17:41		Cancel
Complete the task of mi...	centos7-test	25%	Complete the task of migra...		admin	10.125.104.69	2023-06-09 18:17:31		Cancel
Add VMware VM full mi...	centos7-test	Succeeded	Add VMware VM full migra...		admin@VMC-RS	127.0.0.1	2023-06-09 18:15:57	2023-06-09 18:17:17	Cancel
Create the task of migra...	centos7-test-1	Succeeded	Created the task of migra...		admin	10.125.104.69	2023-06-09 18:15:43	2023-06-09 18:15:51	Cancel

移行完了





01 サーバー関連日本語ドキュメントの紹介

サーバー管理プラットフォーム関連

02 サーバー管理プラットフォーム概要(U-Center)

03 保証及びテクニカルサポート

04 HDM

05 iFIST / RAIDファームウェアのアップグレード

06 Unisystem(旧FIST)

UIS

07 UIS概要 / インストール

CAS

08 CAS概要 / **インストール**

CASソフトウェアのダウンロード

<https://www.h3c.com/jp/>



CASソフトウェアのダウンロード

Cloud Computing

Home > Support > Software Download > Cloud Computing

Quick location of Software

Please input Product Model, like S12500

Note: Through search product Series, you can quickly locate the version.

Unified Infrastructure System	Workspace	CAS
→ UIS	→ H3C Workspace	→ CAS
→ UIS-Cloud		

CASソフトウェアのダウンロード

Release time : 2025-03-31

Home > Support > Cloud Computing > CAS > Software Download > CAS

Download

Title	Size	Downloads
H3C CAS API Reference-R0785P03.rar	1.5 MB	↓
plugin-R0785P03.zip 	606.72 KB	↓
movesure-server-6.0.4.003.h3c-euler.zip 	835.38 MB	↓
libcud-distrib-M10.zip 	11.98 MB	↓
H3C_CAS-R0785P03-h3linux-x86_64.zip 	4.69 GB	↓

ソフトウェアダウンロード許可の説明:

-  ロックされたドキュメントは許可されたユーザーのみが閲覧できます。
- H3C 製品の顧客の場合は、代理店に連絡して対応するバージョンを入手してください。
- H3C サービス契約のお客様の場合は、サービス開始通知に記載されているサービス アカウントを使用してダウンロードしてください。

CASソフトウェアのダウンロード

CASソフトウェアのダウンロードには、パートナーアカウントなどでログインが求められます

Hello
Welcome to H3C

[Go to the home page](#)

User **H3C Partner** H3C Employee

User ID

Password

Verification Code **985H**

Log In

[Forgot Password](#) [Account Register](#)

☒ I agree to the use of my personal information according to the [H3C Privacy Statement](#). I understand that my personal information may be transferred for processing outside my country of residence.

☒ I agree to the use of my contact data like email to keep me informed of products, services and offerings

CASのインストール

H3C CAS インストレーションガイド

CASインストレーション前の作業

1. Dedicated Portを有効にします

H3C HDM

Dashboard System Info Server Health Network **Dedicated Port** Shared Port DNS Bonding Configuration Remote Control

Network > Dedicated Port

Basic information **IPv4** IPv6 VLAN

IPv4

IPv4 ☒ Enable

Obtain an IP address automatically ☐ Use DHCP

IPv4 address 10.99.226.6

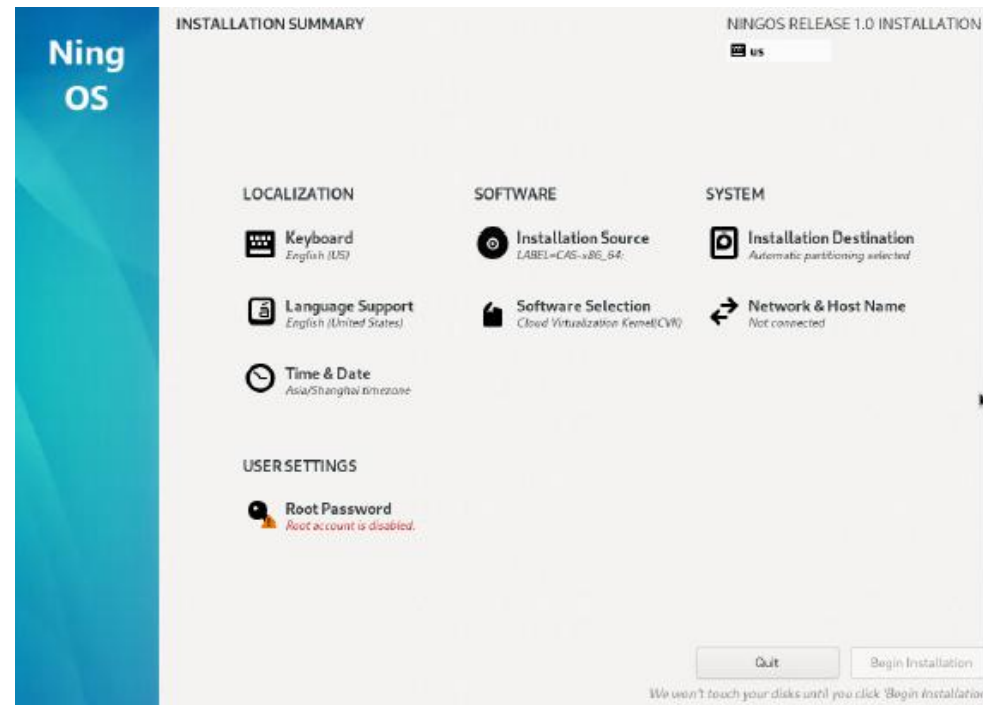
Subnet mask 255.255.255.0

Default gateway 10.99.226.1

2. ディスクにRAIDを設定します



CASのインストール



CASのインストール

ROOT PASSWORD NINGOS RELEASE 1.0 INSTALLATION

Done us

The root account is used for administering the system. Enter a password for the root user.

Root Password:

Confirm:

Strong

```
H3C CAS 10:50:01 cvknode
Configuration

Customize System
Status Display
Network and Management Interface
Authentication
Virtual Machines
Hardware and BIOS Information
Keyboard and Timezone
Reboot or Shutdown
Local Command Shell

QEMU
Standard PC (i440FX + PIIX, 1996)

cvknode
H3C CAS V7.0 E0783P01

Management Network Parameters

Device      eth0
IPv4 Address 10.125.33.10
IPv4 Netmask 255.255.252.0
IPv4 Gateway 10.125.32.1

Press <Enter> to display the SSL key
fingerprints for this host

<F6> Quick Config
<Enter> OK <Up/Down> Select

<Enter> Fingerprints <F5> Refresh
```

CASのインストール

```
H3C CAS                               10:51:23                               cvknode
----- Configuration -----

Network and Management Interface

Configure Management Interface
Display DNS Servers
Test Network
Display NICs

Configure Management Interface
IPv4 Mode          static
IPv4 Address       10.125.33.10
IPv4 Netmask       255.255.252.0
IPv4 Gateway       10.125.32.1
Hostname           cvknode
VlanID

Network Interface

Device             eth0
MAC Address        0c:da:41:1d:60:10
NIC Vendor         Red Hat, Inc.

<F6> Quick Config
<Esc/Left> Back <Up/Down> Select

Configure Management Interface
<Enter> Reconfigure <F5> Refresh
```



The Leader in Digital Solutions

www.h3c.com